滿洲日報

聯盟調査員一行

事變當面の核心地 奉天に到着す

海陸兩班落ち合ふ

日本及び支那の各地において日支双方各方面から滿洲事變に對する意見を聽き更に北平において滿洲事變を惹起した當面の責任者たる張學良及びその一黨につき舊東北政權代表者としての意見を聽いた國際聯盟調査員一行は秦皇島より海陸兩路に分れて來滿し二十日海路大連に到着したリツトン卿、クローデル將軍、シユネー博士の一行及びその隨員は二十一日午後零時五十分内田滿鐵總裁其他旅大の要人多數に見送られて奉天に向け出發、沿線各地において日本側特に滿洲國側の盛んな歡送迎を受けて豫定通り午後八時二十分出迎へ人に埋まる奉天驛に到着した、一方陸路入滿したマレスコッチ伯、マツコイ將軍及びその隨員一行は二十一日山海關を出發して一路奉天に直行し午後八時奉天驛に到着、一先づヤマトホテルに入つたのち八時三十七分大連より北上したリツトン卿一行がホテルに到着すると共に一行をホテル玄關に出迎へてこゝに山海關より別れた一行は再び落合つて同夜右ホテルで一泊した、かくて滿洲事變の惹起された當面の現場たる奉天に到着した調査委員一行は、いよく問題の核心たる奉天附近における調査に着手することになり調査員一行の耳目に過去及び現在における滿洲の實相が如何に映じ如何に聽かれるかは今や世界の等しく注目するところとなつて來た【奉天電話】

支那の宣傳を裏切る すべて平和なこの姿

一行の見た沿線の風景

二十一日午後零時五十分旅大の要人多數に見送られ國際聯盟調査委員一行を乘せた十一輛連結の特別列車は一路奉天に向つて出發した附屬地内の沿線踏切その他は獨立守備隊の兵士を始め警官、滿鐵現業員等で嚴重に警戒され列車は豫定の時刻を一分違はず安全な進行を續けた、食堂車二輛一等車九輛連結の

列車は 流石に汽車を見慣れた沿線の滿洲國人にも珍しいのか鍬さる手を休めてこれを見送るものが多い、一面に開けた曠野、播植の苦心を思はす山々、見える限りの廣い野原は規則正しく耕されて愉快にうち働く農夫達の背に麗かな春の陽が平和の光をシンボルして照り輝いてゐる、耕す人、働く馬、人のさる鍬の動き、すべてが平和な滿洲を思はす田園の風景である、しかも曾て聯盟調査團の一行が支那内地を視察して還つたさき逆宣傳を事とする支那側は彼等調査團一行に對し次の如く説明を行つたのであつた

滿洲の農民は今度の事變に荒されて馬も鍬もなく田畑は荒されて耕す術なく塗炭の苦しみに喘いでゐる

と、しかも滿洲國第一歩への風景はすべてが平和の姿を思はすものばかりであつた、リツトン卿始め調査員及び顧維鈞等は自室にこもつて

一歩も 外には出ず沿線の説明は金井滿鐵囑託が行つてゐたが列車が驛に停る毎にプラツトホームに立つた隨員達はすべてが支那側の説明を裏切るこの平和な姿を眺めて全く意外だといつた顏つきである、滿洲へ第一歩を踏み込んだ調査團の印象は當然さはいひながら日本に對して非常に好い感じを抱いたやうだ、驛毎に英文で貼られた「光は東洋から」「平和はジユネーヴから」「滿洲國をして東洋のジユネーヴたらしめよ」等のポスターも調査員一行に非常に好感を與へてゐるやうだ、遼陽近くにて日は暮れ午後七時六分遼陽驛に列車が到着したとき哭如嗚咽たる喇叭の音が聞こえた、見れば驛の第一ホームは滿洲國警察隊員が捧げ銃で

一行を 歡迎しその左側には驛の役人始め滿洲國の民衆が滿洲國旗を振りながらこれまた一行を歡迎してゐた、列車の發車間際に遼陽縣長楊毓齊氏が縣民代表として調査團一行に歡迎文を送り同十二分列車は出發、かくて沿道つゝがなく豫定の如く出迎へ人にあふれた奉天驛に午後八時二十分到着した【奉天電話】

陸路を選んだ一行 一足先に奉天着

沿線に盛んな歡送迎

【錦州にて藤井特派員廿一日發】二十一日午前六時山海關支那側守備隊の軍樂隊奏樂裡に山海關を出發した調査員一行は愈々滿洲國に入つた、最後部一等車に收まつたマツコイ、マレスコツテイ兩委員は沿線鐵道守備に當る滿洲國公安隊の立姿を車窓より見て何やら囁いてゐる、七時五十分列車は綏中に停まれば驛頭には縣代表、萬國赤十字同盟、城内中學校三年以上の生徒、ほか官民滿洲國小旗を以て迎へた、滿洲國側初めての出迎へである、歡迎に應へて兩委員が車より降りれば縣代表萬國赤十字同盟等が挨拶を述べマツコイ將軍は御苦勞さまと愛想よく答禮約二十分の後發車した、停車中ハース書記長等隨行員は驛各所に貼られた歡迎ポスターを深い注意を以て見入つてゐたことは注目された、興城ほか各大驛にて盛んな送迎を受けて列車は午前十一時錦州着、錦縣知事ほか滿洲國側の歡迎を受けて發車一路奉天に向つた

「リ卿に似合はぬ拙策」

天津に在る歐米人の批評

【天津二十日發】リツトン卿が顧維鈞と支那軍艦で滿洲に入つたとの報に對し公平な立場に在る天津在留の歐米人はリツトン卿に似合はぬ拙策を採つたものだと意外の感に打たれ憤慨的口吻を漏らしてゐる、卽ちリツトン卿としては陸路を採るものなる以上進んで陸路を採るべく若し已むなく海路に依る時は日本軍艦に依るべきである、然るに滿洲國が拒否する顧維鈞を只二人支那軍艦に依るは滿洲國人に好感を與へぬのみか張學良贔屓の嫌疑を與ふべく滿洲入第一歩の失策と評してゐる

ホテルに着

佛教婦人會から花束

顧維鈞の早業(?)

ホテルの室割

決議案反對を表明し 日本と聯盟正面衝突

委員會大に釋明に努む

【ジユネーヴ二十日發】日本政府が昨日の總務委員會で全會一致採擇された決議案に反對し、特に混合委員會の權限に變更を加へ多數決により日本軍の撤收が合理的に施行し得らるべき時期を決定し得る事とした點については絶對に同意せざる意向だとの東京電報に接し、聯盟及び總務委員會は早くも憂色を示し決議案は「表面小國の面目を立てゝゐるが實質的には日本の立場を十分考慮したものだ」として釋明大に努めてゐるがまた軟化の色なく今や停戰交涉決議案を中心に十九國委員會と日本とは殆んど正面衝突に陷つた形である

保守派、新調停案考慮

小國筋は依然强硬策主張

在支四個國公使は聯盟の決議に反對

國際紛争惹起の因と

米國務長官

顔代表等と會見

公開會議は遂に延期

圓滿解決希望

後日錦州其他を視察

支那側隨員

調査團に隨行して

―秦皇島から大連迄― 三組に分れた時の一脈の緊迫感

廿日午前十時半北平より秦皇島についた調査團の一行はこれからいよく海陸兩路に分れてしかも三組となつて入滿するのだ……といふので流石にリツトン卿以下委員をはじめ隨員達の顏にもさつと一脈の緊迫感がみなぎる、揉みに揉み縺れに縺れた一行の入滿問題もいよく解決の日が來たのだがその首途にふさはしい劇的シーンが、はしなくも一行の別れ間際になつて停車場前にひろげられた

◇

イタリー委員マレスコツテイ氏と共に「何うしても滿州を見て行かう」といふアメリカのマツコイ將軍が書記長アース氏以下隨員共十二名の同勢で一路山海關に向ふべく列車に乘込む、一方海路組の方ではイギリスのリツトン委員長と「問題の人」顧維鈞が支那側の隨員達と共に支那軍艦海圻に乘り、わが驅逐艦芙蓉にはクローデル將軍、シユネー博士らの佛、獨委員と隨員二名、吉田大使、顧維鈞には日本側隨員の殆ど全部と新聞、通信記者の一行がそれぐ乘りこんで、晴朗な艦上ラツパ號音の響空に響くのを合圖として午前十一時五十分、思ひく三方に別れ去つたのである

◇

朝靄の山海關で劇的な引繼

一行滿支國境通過

兩委員沈默

一行日程 なほ未定

顧維鈞の報告

リ卿快癒せず 廿二日は休息か

家庭

婦人評論 果して結婚は投機か（上）

伊福部敬子

年若い娘をもつ母親が一樣に心をいためてゐることはその娘の結婚についてゞあります、娘自身もまた結婚については雲をつかむやうな不安の中にゐるのです、女性の半生の苦樂は全く結婚によるものと考へられしかもそれが豫じめ見通しのつかないものと一般に思はれてゐます。そこで所謂新しい時代を生きる女性は自棄的に結婚は一つの投機であり富籤を引くやうなものだと放言し結婚に對して眞摯な誠實をもつことが愚しいことのやうに考へるのも一面無理のないことでせう、實際のところ全くさうなのです。

×　×

では何故結婚が女性にとつて投機であるのか、投機と見るのが正しいか、投機であり富籤であるとするより外はないのか？かつて封建的な「家」といふものが嚴然として存在してゐた時代には結婚は家と家との問題でなされました、結婚する男女當事者のためではなく家のために家を繼ぐべき子供を得んが爲に行はれました、それ故當事者同志の間に戀愛があらうとなからうと一向問題にされませんでした、相手の個人が優れてゐてもゐなくてもかまはなかつたのです、何故といふにその時代には財産とか職業とか地位とか名譽とかすべて生活に利便する一切のものが「家」についてゐました、家がよければその個人はすぐれてゐなくても幸福な生活が約束せられてゐましたし反對にその個人がすぐれてゐても家柄がよくなければ榮達出世を望むことは難しかつたのです、それ故結婚についての目標も家だつたのです、個人を目標として戀愛が否定せられたのもこの理由によるのです、このやうな時代にはたとひ結婚の相手がすぐれてゐなくても「家」さへよければ幸福は保證せられたのですからその「家」を見さへすれば大凡その所は目算が外れることはなかつたのです。

×　×

ところがブルジョア社會では社會を構成するものが「家」ではなく「個人」になりました、そして自由競爭が許されることになりました、個人が優れてゐなければ、その家柄に頓着なく成功することが出來ますし反對に家柄がよくなくてもその個人がすぐれてゐなければ幸福な生活を保證してはくれません、個人を目標とした戀愛が必ずしも否定せられなくなつたのも、この理由であるのです、それ故今日失意にある人が明日幸福にならぬとも限りませんし、今日華やかな運にある人が將來も同じく幸福であるといふことも出來ません、このやうに明日を知られぬ男性個人を結婚の相手としてえらばなければならぬやうになつて女性は大きな不安を感ぜざるを得ないのです、一の投機のやうに思はれるのです。

×　×

しかも今日の經濟界の變動は昔のそれに比べて遙かに激しく急速で經濟的生活の安定といふ事も困難になつて來てゐます、その上昔は社會といふものが小さく固定してゐたのに交通の發達につれて社會そのものが擴大し複雜化して來たので男女性の接觸するものが縱にも横にも擴がり複雜になつて來ました。かうなつて來ると女性は全く昨日も知らず明日も知らぬやうな男性と結婚しその半生を委ねなければならぬのですからその不安なのも尤ものことでありませう。

これから 滿洲の天を掩ふ 名物『黄沙』の話

支那人は天の惠みだといつて大いに歡迎します

空がだん／＼濁つて、今までかゞやいてゐたお陽樣の色がだん／＼赤つちやけて薄ぼんやりしてまゐります、すると茶色の雲が北の方から南へ向つて急テムポで移動して空氣がひどく濁つて來ます、何處からともなく黄色な小さい埃が一ぱいにとんで來て、家の中は机の上も、本棚の中も、押入の隅々までザラ／＼と不氣味な細いもので一ぱいになります、幾度拭いても何遍掃つても二三分もたつとまた元の通りにザラ／＼して氣持がわるくてたまりません、家の外へ出て見るとまるで火山でも爆發したやうな

物すごい空色と風で、口を動かす度に齒がヂヤリ／＼といやな音をたてます、雨は降らないが天氣はだん／＼わるくなつて霧でもかゝつたやうに遠方はまるで見えなくなります。かうしたお天氣は滿洲にゐる私共は年に二三回は必ず經驗します、これから先五六月にかけて時々起る現象で、黄沙又は黄沙風といふものですが、滿洲と支那大陸だけに見られる一奇現象です、支那では霾（バイ）といふ字を使つてゐますが日本の字書にはあまり見えません、學者の研究によりますとこの

埃の中には硅石、角閃石、輝石等いろ／＼な結晶を含んでゐますがいづれも少量のマンガンを含んでゐるさうです、支那人は黄沙は天惠として大變歡迎するさうです、といふのは年々この黄沙があるために、やせた支那の土地に肥料がもちはこばれ耕したり肥料を入れたりしなくても五穀がみのるのだといふのです

魚……は季節物を選び お料理第一

美味しく値段も安い これから獲れる魚いろ／＼

▼…花曇りしきりのけふこのごろ、威勢のよい大連名物の一つ…鰆の賣り聲が頻りです、サテ今年の相場はドウか、露西亞町水産會大連魚市場での話では「トテも昨年の樣に百匁六、七錢では今年は手に這入るやうなことはありますまい」とあります……といふのは結氷期もブツ通して鰆が市場に姿を現してゐたこと、内地漁船の出漁が多くこの間大量を持ち歸つたこと、それに鰆高といつた關係からなんださうです

▼…鰆についでわれ／＼の食膳を賑はすものはナンといつても鯛でせう、鯛は鰆がソロ／＼影をひそめるころから姿を現して五、六月が最もおいしく、また安く手に這入るわけです、とかく大連の人たちは「魚なら鯛かマグロに限る」なんていひますが、魚はその季節々々のものを選ぶのが最も賢い買ひ方で値も安く然もおいしいのです

▼…マダム達が世間體を憚つて買ひ澁るカナガシラやグチにしましても結局は料理次第によるもので、支那料理に出るグチのアンカケなど、また鯛やマグロを塗つたよい味をもつてゐることは皆さんご承知の通りです

▼…カナガシラは三枚に下ろして、肉を蒸てソース（トマトソースか、マヨネーズソース）をかけていたゞくか、チリにするか、或は天ぷらなどにしますと美味しいものです

▼…グチも、支那料理のやうに濃く鹽をして暫くおき、布巾で水分をふきとつて特に熱い油であげ酢煮にしますと美味しいお料理が出來ます、また滷漬にいたしましても非常に美味しいものです、滷にしますには先づ海水より鹽辛い加減の鹽水に一晩位つけてのち一日干て、カスに漬よく押へつけて、器をよく密閉しておきます、この場合滷漬に、酒か、味醂を少量混ぜますと美味しくなり、一週間位でいたゞけて非常に美味しいものです

▼…魚も季節ものをもつて家庭で研究されたら美味しく然も經濟的にいたゞけるものですから主婦方がもつと料理について研究をされる事をお勸めいたします（水産會大連魚市場市村源二氏談）

「五月まつり」の 舞・踊・講・習

一般婦人のため市社會館と滿日講堂にて

若きも老たるも、大連市の女性といふすべての女性に待たれてゐる恒例の五月祭がいよ／＼五月二十二日の日曜日に擧げられることになりまして主催者側ではこの平和克復の春、新國家誕生の光輝ある春を記念するためにも本年は例年に倍して華々しい五月祭を擧行したいと先日來いろ／＼準備中ですが、本年は特に一般婦人たちの舞踊に力を入れて、ほとんど年中踊りあげて踊つたり踊つたりする機會のない家庭婦人だちの出演を期待してゐます、そのために既報の通り大連市社會館を中央講習所として毎週月水金の三日、滿洲日報社講堂を東部講習所として毎週火木の兩日に、いづれも正午から午後一時までを一般婦人のために無料開放して五月祭の舞踊を講習してゐますから、御希望の婦人方は便宜最寄の講習所で講習を受けて、來る樂しい五月祭を一層賑やかに彩つて頂きたい。

少年讀物 かさゝぎ（上）

まゆみ

廣野の眞中にそびえてゐる大きな櫨の木の梢にかさゝぎが巢を作つてゐました。

或る寒い日の夕方です、あはたゞしくとんで來た一羽のかさゝぎがこの木の梢に羽を休めました、息を切らしながら流れる汗をふいてゐます、巢の中のかさゝぎはこれを見て聲をかけました。

「もし／＼旅のかさゝぎさん」

呼ばれたかさゝぎはびつくりしながら

「これは／＼失禮いたしました、だまつて休ませていたゞいて」

「いゝえ、そんなことちつともかまひませんの？ですがあなたの顔色といひそのあはて方といひ、たゞ事ではないやうですが何か心配なことでも起りましたか」

「えゝ／＼大變なんですよ、ほーら耳をすまして聞いてごらん、遠くの方で鐵砲の音がしてゐるでせう、かたかたかたいつてゐるのは機關銃です、私達の林で今人間の仲間が戰爭をはじめたのですよ、私はこわくつて／＼命がけでにげてまゐりましたの」

「まあそれは大變でしたわね、もうこゝまでいらつしやれば大丈夫ですよ、御安心なさい」

「それに日も暮れましたし今晩おとまりになつてはどうです」

「ありがたうございます、どうぞおねがひいたします」

あたりは灰色の夜の色にぬりかへられてゐました、曇空の暗い空には星も見えません。

「どうやら銃の音も止みました、ほんとに恐いことでした、こんな目に會つたのは生れてはじめてゞすわ」

「いやなことですね、何故そんな戰爭なんかあるのでせう」

「誰だつて仲よく暮していきたいのですわ、でもあんまり慾ばつたり、他人に迷惑をかけたりする人間が出てくると、こんなことになるのでせう」

「同じ人間の仲間に生れながら何故憎み合はねばならぬのでせうかわたしにはわかりません」

「とにかく迷惑なのは私達ですわ林の中の小鳥さんも、りすさん、うさぎさん達もみんなちり／＼になつてしまひました、どうしてゐることやら」

「こんな時には空をとぶことの自由を許されてゐる私達はありがたいと思ひますね」

「全くです、恐ろしい林から一番早くそして一番遠くのがれたのは私達だけでせう」

「おやすつかり夜が更けました、寒さがこたへますね、また春も遠いことですわ」

「靜かな夜だこと、晝間あつたことは夢の樣な氣がしますわ」

「疲れていらつしやるでせう、ではおやすみなさい」

その夜かさゝぎは親切な櫨の木のかさゝぎと枕をならべて安らかなねむりに入りました。

滿日各地版

無邪氣な少女が身の廻りを世話
聯盟調査委員を心から歡待
奉天の佛教婦人會

……長途の旅情を慰めるため花籠を贈る事になつたが、疲勞した一行を心から慰安するのに十二、三歲の無邪氣な少女に日本婦人外交のデリケートな心遣ひを以て入滿の聯盟一行を歡待する事になつた

勅諭五十周年記念事業
鐵嶺守備隊で

【鐵嶺】鐵嶺守備隊では來る二十四日の軍人に賜りたる勅諭御下賜五十周年記念を迎ふるに際し何等かの記念事業を殘さんと計畫し……保少佐を委員長として研究中であつたが營門の內部に圓形の車廻り……

聯盟調査委員の身邊を嚴戒
奉天の諸準備整ふ

【奉天】國際聯盟調査團一行の入滿警備については各所管署に於て軍と聯絡をとり嚴重警戒することになつてゐるが奉天でも一行宿所ヤマトホテルは正私服警官を以て嚴重警戒し奉天驛着車の際も驛の內外を警戒し通路沿道通りは交通整理と共に警官の配置を行ひ萬一なき警戒することゝなつた

拓務事情調査に
永井書記官と土屋事務官來奉

【奉天】拓務省では滿洲の現狀に鑑み出張所設置の前提として永井書記官土屋事務官を奉天に派遣し奉天驛樓上に事務所を置き各地の拓務事情を調査報告せしめる事となり兩氏は廿日十三時着安奉線急行にて來奉したが驛頭にて語る
拓務省の移民問題云々を問題にされてゐるがまだそこまで進んだ譯ではない、私の來滿は單に奉天を中心に各地の事情を本省に報告するだけで若し具體的な事業案が出れば何れ誰かが來る事だらう

羅南部隊安東を通過

【安東】錦州に於て治安維持の重任を果たしつゝある依田旅團の補充として派遣された羅南部隊〇〇〇名の臨時軍用列車は輸送指揮官竹尾宗一步兵少佐指揮の下に十九日拂曉午前四時一般市民、學生の熱誠な歡呼の聲に迎へられ嚴きれそうな元氣で着安した、齋藤驛長の案內で驛樓上の貴賓室に休憩した竹尾少佐以下の將士は官民有力者に對し挨拶を爲したがこの間プラットホームでは市民會寄贈になる酒、スルメ、菓子袋等の分配やお接待に聯合婦人會員をはじめ高女生、滿南兩地紅卍會が甲斐々々しく立ち働き華やかな彩りを添へ又たホテル及び壽旅館の調製した同部隊の朝食、晝食等の給與も恙なく完了したが久しぶりにこの大部隊を迎へた驛頭は言ひ知れぬ感激と昂奮の渦に包まれてゐた、斯くて四時四十分、再び湧き起る萬歲の聲を後にした輸送列車は折柄しらしら明ける朝霧を衝いて一路北行した

無資格醫を嚴重取締る
愈よ奉天市政公所

奉天市政公署では從來無資格の內外人醫業者に對し取締の必要を認め調査中のところ醫委員會規行細章第十條を制定二十日發表し今後は市政公署衞生處に於て無資格醫を嚴重取締る事になつた

暫行公文程式令を滿洲國政府が公布
公文の性質と取扱を明示

【奉天】滿洲國政府は今回暫行公文程式令を公布し公文の性質と取扱ひを明かにした、滿洲國に關心する者は常識としてこれを知つて置く必要があらうから左に譯出する

暫行公文程式令

第一條　凡て公事を處理する文書を公文と曰ふ
第二條　公文の名稱左の如し
一、教書　執政が國務に關し其の意思を發表する時之を用ふ　教書は執政署名捺印し國務總理副署す
二、執政令　執政が全國に命令する時之を用ふ
甲、法律の公布
乙、教令の公布
丙、國際條約の公布
丁、豫算及び豫算以外の國庫負擔の契約の公布
執政令は執政署名捺印し國務總理副署する外其の立法院の議決或は參議府の諮詢を經たるものはその旨令文中に聲明すべし
三、院令　國務院が命令する時之を用ふ、院令は國務總理署名す
四、局令及部令、興安局及び國務院各部が命令する時之を行ふ、局令は興安局總長署名し部令は國務院各部長署名す
五、省令　各省公署命令する時之を用ふ
六、任命狀　官吏を任命する時之を用ふ
甲、特任（親任）簡任（勅任）各官の任命狀は執政署名捺印し國務總理副署す
乙、薦任（奏任）官の任命狀は國務總理署名捺印す
四、委任（判任）官の任命狀は各官廳官署長署名捺印す
七、委任令　執政が官吏に對し又は上級官吏が所屬官吏に對し委任する時之を用ふ
八、訓令　執政が官署に對し又は上級官署が直轄下級官署に對し訓諭する時之を用ふ
九、指令　凡て上より下の呈請に對し指示する時之を用ふ
十、布告　人民に對し事實を宣示する時之を用ふ
以上七、八、九、十各項は執政に關する者は執政捺印し國務總理副署し、各官署に關する者は當該官署長署名捺印す
十一、諮　平行各官署間に公文を往復する時之を用ふ
十二、呈　人民が執政或は各官署に對し又は下級官署が上級官署に對し呈請する時之れを用ふ
十三、公函　相互に隷屬せざる各官公署間に公文を往復する時之を用ふ
十四、批　各官署が人民の陳請事項に對し許否を分辨する時之を用ふ（以下略）

道路の監視人を荷馬車夫等袋叩
十名に科料五圓宛

【旅順】大連管內營城子居住の荷馬車營業者は從來陸運の際指定以外の自動車道路を通過し甚だ道路を破損する事夥しき爲め本月初めより關東廳土木課では監視人を常置し取締を行ひはじめつゝあつた然るに去る十五日の夜十餘臺の空荷馬車が列を爲し禁止道路を橫行するので監視人の陰之勝（三〇）が禁止した處その內の王世昌（二〇）が憤慨を爲した同志を糾合陰之勝を高手小手に縛し上げ袋叩きにしたので陰も悲鳴を擧げ救ひを求めた附近の部落民は此聲を聞きつけ助け出した騷ぎがあつたが旅順署では其後右加害者一同を召喚取調べ中の處十九日右加害者十名に對し夫れ〳〵五圓宛の科料を申渡した
原弘、酒瀬川爲太郎、秋眞利吉、三宅玉次郎、田中末松、平野健太郎、相谷彥三郎

東亞製蓆工業安東工場擴張

【安東】本社を大連に置き昨年十一月から開業されてゐる東亞製蓆工業公司安東支店は開業以來成績良好で一般の不景氣風を他所にして素晴らしい勢ひを見せてゐる、從つて現工場の擴張を餘儀なくせしめられて來たので約五倍に擴大すべく附近土地の借入れを滿鐵當局に具申中であるが、機械の如きも嶄新で能率の最も佳良なるもの二十餘臺を內地より取寄せ鮮々販路開拓に努力する事となつた、……鴨綠江下流の繁茂せる五萬圓を購入し製品することゝなつた模樣である、これが販路は主として朝鮮方面に仕向けられるものと見られてゐる

鎭江山の花近し
花見客の誘致策に
安東では今大童

【安東】南から花信しきりに訪れる此頃江部にも、あと十日位で春らしなサクラ、さくらの彩雲は櫻鬼かんとしてゐるが、一方外客誘致策と首ッ引きの誘致委員はそれこそ文字通りの大童ぶりで「何ぞよき趣向もがな」と頭を捻つてゐる、沿線各驛でも「安東の鎭江山花見」と言つた見出しで宣傳して居り殊に奉天驛旅客係など安東鎭江山の櫻花滿開に際しては汽車賃半額、食堂車提供、おまけに五龍背溫泉にも浸らしてノンビリさせやうといふ徹底したサービス百パーセントのプランを樹てゝ宣傳してゐるから內地、朝鮮方面よりの來安者も多からうが在滿居住者も相當押寄せるものと期待されてゐる

鞍山金組の評議員改選

【鞍山】鞍山金融組合では二十日午後一時より實業協會堂に於て本年度總會を開催したが組合長鈴田藤兵衞氏外四十五名出席し鈴木理事より昭和六年度決算報告あり幹事評議員の選擧に移つたが左の如く當選した
▲幹事菊地繁助、三浦源七、福岡盛三郎
▲評議員伊藤金太、叶井貫一、笠……

賊團、三歲の小孩を人質にして拉去

【鳳凰城】十九日午前一時頃鳳凰城山東街鄭占成方に小銃、棍棒所持の五人組馬賊侵入し小洋二十元を強奪、三歲の子供を人質として拉去し身代金として小洋三百元を要求して來た、目下警務局では犯人嚴探中である

揚林泉の部隊を討伐

【洮南】洮南城東方約二邦里王爺村居住揚林泉は俄かに村落に於て募兵の上掠奪をなし在住官民の被害多く地方より討伐方哀願し來るを以て四月十七日內田洮南憲兵分隊長は守備隊大橋少尉と共に部下八名を率ゐしかも降雨を冒し王爺村に出動約十五分交戰の後匪賊十七名を逮捕多數の武器彈藥を押收

卅聯隊初年兵旅順發北上

【旅順】步兵第三十聯隊初年兵五百十七名は既報の如く二十日午後六時五十五分發列車にて奧地に向け出發せるが永山市長は發車に先だち市民を代表大に激勵感謝の辭をのべ官民多數は萬歲歡呼國旗を振つて盛大なる見送りを爲した

洮南守備隊の移動

【洮南】事變以來洮南治安維持に當つて居た〇〇聯隊第〇隊は今般來上線警備の爲め錦州方面へ出動する事になつた其の後任としては獨立守備第〇隊が來洮する由

盛況を期待される奉天の日滿聯合運動會
大會順序其他一兩日中に決定

【奉天】日滿親善を結ぶ奉天聯合大運動會は既報の如く滿洲國體育協會主催の下に來る五月十、十一日の兩日奉天國際運動場に於て盛大に開催されるが日滿各學校に於ては早くも體操時間その他の餘暇を利用してそれ〳〵凜ぐましい練習を續けてゐるので當日の盛況が期待されてゐる、そして大會の順序その他も一兩日中に決定するが大體第一日は午前八時から開始際會挨拶につぎ滿洲國體育協會名譽總裁臧式毅氏の寄贈に係る日滿兩國旗を建國頌歌合唱裡に同時に掲揚し國旗掲揚式後直に競技に移り競技、競走、競走、跳躍、投擲で午後三時第一日を終り第二日は午前八時から前日に引續き體操舞踊遊戲等を濟ませ最も興味ある武技と餘興は最後に舉行し午後三時に閉會することになつてゐる、日滿學校生徒約三千が一運動場に集ひ共に競技を行ふことは今回が始めてなので各方面から非常に待望されてゐる

日滿兒童の運動會
本溪湖で開く

【本溪湖】本溪湖に於ては最近日滿人の親和狀態は眞に美はしきものあり今回も滿人側より日滿兒童の聯合運動會開催の相談あり十八日の兩日に地方事務所會議室に日滿人有志會合の結果來る五月七日午前九時より公園下廣場に於て日滿人兒童の聯合大運動會を會長は本溪湖長、副會長は教育局長、田城小學校長、名譽顧問大岩所長、飯島總辦、植田署長及び日滿人役員多數を定め開催されることゝなつたが滿洲國成立以來日滿人の融和協調が濃厚になり斯くの如き民族協和の大運動が開催されるといふことは實に日滿親善上重大なる效果を齎すものとして多大なる期待を持たれてゐる

本溪湖署の手で頭目を逮捕
白旗堡附近で交戰

【本溪湖】本溪湖署の警官が十八日石橋子奧地にて匪賊頭目外二名を逮捕したといふ近來の大手柄を現したといふ痛快事があつたそれは蘇山紅の副頭目で一方の頭目平推事仲永堂部下五十名は十六日午後三時頃本溪湖下平嶺子村公所を襲ひ大洋百八十元を

強奪　し餉五百二十元の提供を要求し十八日迄に本溪湖縣旗滿內溝の林德秋方に持參すべきを命じ引上たとの事實を本溪湖署石橋子派出所員が探知し嚴重警戒中果して彼等は十七日午後五時頃平推以下部下五十名を連れ前記林德秋方に移動金子を持參するを待受け居るとの事實が判明したので宗巡査以下八名の警官は十八日早曉逮捕に向ひたるも若し逃走しては其の處から逃路を斷つべく迂廻方面から迂廻したるに賊は早くもこれを感知し山間を巧に縫ひつゝ而も一齊に

發砲　して逃走するので警官隊はこれに應戰白旗堡迄追撃せるも遂に賊蹤を見失つた此の戰鬪で賊には多數の負傷者を出したるもの、如く逃走路は點々として血痕に依り色どられてゐた、賊蹤を見失つた警官隊は附近一帶を大捜査した結果遂に賊の頭目平推事仲永堂（二三）及び同上……

渾水泡の鮮農歸還
警官を増派

【安東】既報、渾水泡の避難鮮人二百卅名の原駐地歸還に就いては安東領事館警察署でも種々斡旋協議中であつたが結局警官數十名を增派する事となり避難民中一部は二十日警官一行十數名保護の下に歸還した、尙逐次全部の歸還を了し充分なる保護を與へる事となつた

獰猛なる匪賊を三名……

……の三名が逐路を斷たれ彼等の常套手段たる銃器を部下に渡し農民を裝ひ部落に逃込まんとする張林の兩名及陳の銃器の隱匿を……本署に連行したが斯る獰猛なる匪賊首魁を逮捕した本溪湖署の大手柄は近來の痛快事で一般から多大の讚辭を與へられてゐると

室〇團の送別宴

【錦州】十九日交代歸還の途に上る室〇聯隊部の慰安のため居留民會主催にて錦州電燈公司に於て送別宴を開催二百餘名の藝妓の手踊ありすしや茶屋おでん屋しるこ屋あり桃花咲き亂る會場にて心行くまで遊をなした當地最初のことゝろみとて參會者千有餘名にのぼつた

開原金融組合總會

【開原】開原金融組合は四月二十日午後二時三十分開原公會堂にて第二回總會を開催し事務及決算報告利益金處分案を原案通り可決し監事及び評議員改選の結果監事は重任評議員は定員九名の內缺員二名を詮衡し他は重任した同組合本期の成績は
本年度純剩餘金　五、九〇三・二三
前年度繰越金　六二五・六四
合計　六、五二八・七七
其の利益金處分は
缺損補塡金　三、〇五〇・〇〇
特別準備金　二、二〇〇・〇〇
翌年度繰越金　一、二七八・七七

陸大生見學團
一日東京出發

【安東】陸軍大學生（二年）滿鮮旅行見學旅行團一行は五月一日東京を出發し廣島、下關、釜山、京城、平壤を經由の上六日午前十一時三十七分新義州着、義州、統軍亭その他を見學し來安、一泊の上七日午前六時四十五分發列車で奉天に赴き遠くチチハル、洮南を見學、二十日奉天に歸り錦州、旅順、大連を經て神戶には五月廿九日歸着すると

長春輪組の三月成績

【長春】長春輸入組合に於ける三月分の成績左の如し
▲貸付及回收　本月中貸付二〇〇件九萬二千六百八十三圓、回收二〇九件九萬七千九百二十三圓にして月末現在三九三件十九萬九千九百八十四圓六十五錢
▲仕入先（一）內地一萬一千七十三百六十三回（二）大連二萬五百二十九圓（三）滿鮮四千百圓（四）現地五萬七千三百六十三圓、合計九萬二千六百八十三圓
▲組合員及特口數　組合員計九十七名普通出資口數二、六三六口特別出資口數四九六口にして合計月末現在三、一三二口

鞍山製鐵所の音樂團演奏會

【鞍山】鞍山製鐵所の音樂團第一回演奏會は來る廿九日の天長節の佳節を卜し午後七時より小學校講堂に於て開催するがプログラム左の如し
▲第一部　開幕（行進曲）ザメニック作、波を越えて（圓舞曲）ロザス作、邦樂（綜合曲）石丸榮介編、風車小屋の乙女（描寫曲）アダームス作、日本陸軍の歌（軍歌）戶山學校軍樂隊
▲第二部　起てよ國民（時局軍歌）松井信博作、肉彈三勇士（同上）山田耕作々曲、元祿花見踊（長唄）同上、ロシアンノロデー（幻想曲）石丸榮介編、軍艦行進曲瀨戶口藤吉作

山本警部補一行歸鞍

【鞍山】鞍山警察署山本警部補は去る十六日部下十名を率ゐ隆昌州及び吉洞峪に歸還したる鮮農保護の爲め出張中であつたが吉洞峪の二十三天地に五戶三十三人を隆昌州の十八天地に五戶三十八人を居住せしめ十九日午後五時歸鞍した

簡閱點呼は中止

【鞍山】鞍山管內の在鄕軍人の演習召集及簡閱點呼は特に本年に限り取止められたが步兵の教育召集は本鐵道部隊に於て實施せられる旨付き在鄕軍人は異動屆出に注意せられたいと

奧田理事別宴

【開原】開原金融組合理事奧田穗彥氏は今回大連金融組合理事に榮轉し四月廿二日第十二列車で離原赴任するに決したので組合員一同は送別宴を催すべく申込んだが奧田氏が固辭したるを以て役員のみにて廿一日午後五時驛食堂に奧田氏を招し晚餐を共にし惜別と感謝の意を表した

大石橋
新舊署長の來往

小阪前大石橋警察署長は十七日午後九時二十五分着列車にて來石十八日午前九時迄に官民有力者宅を訪ね離任の挨拶をなし九時より振武館に署員一同を集めて訓示し午後零時五十八分着列車より來石の岡田新署長と事務引繼を爲し午後二時十五分發列車にて小阪署長は家族同伴多數の官民に見送られ奉天に向つた

鐵嶺
理想國促進講演會

滿洲國創建の意義を普く徹底せしめ日滿鮮人が同じ所謂滿蒙五族協力一致の下に理想の滿洲國を建設する爲め奉天より于寶琛、桃蔭、馬株茂三氏が二十日午後一時着列車にて來鐵し午後二時から縣商務會において日滿有力者多數の出席を求め講演會を開催したるが滿洲側は于縣政府委員長以下要路者多數出席して盛況を呈した右一行は二日間に亘り城內各所に於て……

撫順
警察に平射砲

撫順署には今度平射砲が配備され一威力を加へたが、同砲は殊に密集部隊の攻擊に有效であるので今後の匪賊討伐には輕重機關銃と共にその威力を發揮するであらう

給水所增設

大官屯部落の現給水所は西端に遍ぎて東部居住民等は頗る不便を感じてゐるし昨今は部落も漸次戶口增加しつゝあり到底一ケ所の給水所では間に合はぬといふので今回部落民一同連名にて炭礦宛給水所增設方の歎願書を提出した

醫學會例會

滿洲醫學會撫順支部四月例會は二十一日午後三時半より撫順醫院講堂に於て開會、大沼氏の肺結核の發生病理、森田氏の乳兒中耳炎の一症候に就いての講演があつた

谷口氏送別會　公主嶺金融組合理事に新任することゝなつた谷口敬二氏の送別會は二十三日午後六時より福合樓に於て開催するが會費二圓實業協會に申込まれたしと

鞍山
實業青年團の慰勞遠足會

鞍山實業青年團では五月一日午前八時より慰勞遠足會を開催するが當日は午前八時團本部に集合し團旗を先頭に鐵嶺堡に向つて前進し同地に於て晝食を取り湯崗子溫泉に廻り入湯して團員會食し汽車にて歸鞍する豫定にして參加希望者は二十五日まで團本部及各分團長に申込まれたしと當日は成るべく團服、着用し晝食持行のこと、汽車賃及夕食代を要せずと

春季清潔法日割

鞍山警察署管內の本年度春季清潔法は左記日割により五月九日より十三日まで檢査せられるにつき五月二日より檢査施行せられたいと
數島町本通以南全部　九日
數島町本通以北音羽町本通迄　十日
音羽町以北代用社宅全部　十日
井井寮、日新寮を含む　十一日
鐵道西全部、鞍馬町、柳町　十一日
製鋼所構內を含む　十二日
大孤山、千山、立山、櫻桃園、湯崗子の附屬地一圓　十三日

安東
奉天看護婦人會員の淸遊

奉天篤志看護婦人會員は來る二十四日午前十時半着列車にて來鐵し衞戍病院入院中の戰傷病兵を慰問し各種の餘興なども催す由なるが鐵嶺篤志婦人會員は一行を鐵嶺山に招待して歡迎會を催すと

結核豫防宣傳

來る廿七日の結核豫防宣傳デーに際し安東警察署では時局の關係から手薄のため徹底的な宣傳不可能なため、汽車、旅客飛行機その他の時間表に宣傳文を記載したビラを作成し市中一般に撒布する事となつた

安東記者協會

安東に於ける日鮮邦字新聞通信記者を經めて一丸とした安東記者團の發會式は十八日午後五時半から安東公會堂に於て擧行されたが出席者十七名、名稱は安東記者協會に決定し席上、各所會合の時間勵行等の申合せあり、祝宴に移つたが、一同胸襟を開いて大いに談笑し盛會であつた

兩孃合格　安東高等女學校本年度卒業生の三好華子、高島秀子兩孃は過般行はれた大連滿鐵タイピスト養成所入所試驗を受驗したが應募者百六十二名に對し採用十名の嚴選に見事合格した旨十八日學校當局に通知があつた

上田大隊長の講演

鞍山在鄕軍人分會では二十一日午後七時より小學校講堂に於て守備隊の上田大隊長を招き敎化、滿林附近の實戰談話をなしたが一般聽衆多數來場し盛況を呈した

「空閑少佐」上演

鞍山演藝館では社會係及び時局婦人會、新聞記者協會後援の下に廿三、四の兩日に亘り時局映畫「空閑少佐」を上映し其の純益金を遺族に贈呈するさ

伍堂所長の招宴

鞍山製鐵所長伍堂卓雄氏は七日凱旋した鞍山守備隊第六大隊の上田大隊長以下將校全部を廿四日午後六時より柳町樂家に招待し盛大なる歡迎宴を張ると

開原
婦人會總會

開原婦人會は四月二十日午後一時滿鐵俱樂部に於て定時總會を開催し事業會計報告並に役員選擧を行つたが總て原案通り可決し役員は小川會長外全部重任する事となつた

關東長官南行

山岡關東長官は四月二十日第十四列車にて當驛通過南行した

普蘭店
海關主任更迭

普蘭店海關主任三宅眞俊氏は今回一ケ年間の賜暇を得て歸國し其後任として大連より多戶善一氏が着任した

楊草仙老來る

支那三千年來草書家の第一者と稱する狂草書家楊草仙氏（六五）は十八日大連より來普實業講堂に於て多數希望者に對し氏獨特の狂草を揮毫したが民政署に流風善政、警察署に俗美風淳の大額字を記念として夫々寄贈した

旅順
商工協會總會

旅順商工協會第一回定時總會は來る五月七日午後二時から千歲クラブに於て開催に決定昭和六年度事業及び昭和七年度收支豫算其他に關し協議をなす

市中の噂

世は非常時滿洲の今日これは亦羨ましい一つの事實談がある　それも有職者でさへ樂ましいこさなのだからたまらぬ▲乃木町の田中床に居た某君い職人さん、今は時めく新興大滿洲國、溥儀執政の御召しにより月俸二百五十圓也で專屬理髮師に採用され十八日長春へ出發した▲これを聞いた旅順の官民「うまくやったなア……」▲最近奧地や內地へ行く元の官吏が無屆のまゝ轉出するので新市街の各派出所戶口調查に大弱り、內地に及ぼして來た▲時恰も春の旅行、清潔檢查の觀施期に突かつたのでお巡りさん困るやらフンガイやら……

花王石鹸の出來るまで
品質本位の花王石鹸は滿洲産の牛脂を主要原料とし粋煉法で作ります
牛脂
椰子油
鹼化
食鹽
パーム油その他の原料
苛性曹達
グリセリン
食鹽回收
攪拌から冷却へ
仕上
花王石鹸工場
科學的に
これ以上の良品なし
純粹度九九・四%
正價一個十錢
花王石鹸
花王石鹸
東京・花王石鹸本舖　長瀬商會・大阪
4347

不治の難病續々全快

速に來り實驗の恩惠に浴せ!!

死兒を甦へらせて

青森縣 井上 充

八月五日のこと、八つになる私の一人息子が左肘と右肘の關節が痛いと泣き出しました。見れば熱が出てゐますので午前四時でしたが直ちにイー治療機で輕く一時間療法と局部療法を行ひました。ところが午前八時頃になつて突然痙攣(ひきつけ)の發作が起り手足は硬直して棒の如くになり、眼は後に引付け、眼を見開いて終に呼吸一時停止し、鼻と口から多量の粘液が流れ出ました。

驚いて早速イー治療機を持出し除熱法を始めましたところ、三回目に太い深呼吸で呼吸が始まり、一ツ二ツ咳をして口鼻の粘液を排出し、その後二十分置きの治療五回で三十九度五分の熱は完全に平熱に降り、正午には第一回を食し、床の上で繪本等を見、夕方から床を離れ後は平常と異ることなく至つて健康、今日まで一回の發作もなく丈夫に育つてゐます。

書置までした 重病を全治して

大阪 大塚なか

私の母は二十七歳の折子宮外姙娠をしたさうですが、私も亦二十九歳の時子宮外姙娠で手術をいたしました。その後身體は肥滿してくるし、その夏は胃潰瘍にかゝりいろ〳〵の治療をしましたが治りませんので迷ひに迷ひ鍼は自宅までも二ヶ月位しました。が矢張り胃病は癒れませんでした。然るに一昨年十一月下旬手足に發疹が出來て發熱しましたので皮膚科の博士や内科の博士に見て貰ひましたが、ピリンの中毒の事で病勢は日に募り神經衰弱と心悸亢進のため睡眠はできず不安で不安で仕様がありませんでした。それで遂に一月になつて赤十字病院へ入院しましたが、一時引込んでゐた發疹が二月末になつて又元のやうにできました。

水銀治療で益々惡化

依つて血液檢査を受けました處、多少黴毒の氣があると云ふて水銀の注射とスリ込みをされました。さうしますと今度は發熱して足腰が立たなくなり、耳鳴り頭痛に肋間神經痛、扁桃腺炎等を併發して血まで出ると云ふ恐ろしい狀態になつたのです。そして治療すればする程惡くなる許りで一向其效果が現はれません。殊にヤセ藥を數週間服藥させられましたが之れとても何等効果がありません。それではと〳〵現在の醫療にしびれを切らして四月六日無理に退院しました。併し身體の具合は依然として惡いしそれかと云ふて醫療の無力に愛想がついて居りますのでこのたびは加持祈禱の類から紅療法や酒精で體を温める等あらゆる民間療法を試みましたが是れ又効果がありません。今迄通り矢張り心悸亢進して困ります。その中五月になつてから風邪のため發熱し扁桃腺まで惡くなり、殊に手足に麻痺が來ましたので驚いて大學病院に入院專ら楠本博士の診斷を受けますと、黴毒病であるから吐血したら危險であると云ふことであります。それでます〳〵神經が亢奮して愈々死ぬものと諦め書置きまで認めて死の覺悟をいたしました。併し煩惱の犬は逐へども去らずとやら、凡夫の悲しさ死の覺悟は致して居りますものの

何んとかして生き度い

生き度いと思ふ念願は一時も去りません。殊に主人や子供は大層ず何とかして私を助けたいものとあせつて居ります。彼是する中或人からこのイー治療機がよいと云ふことを聞きましたので早速求め、治療して見ました。然し實を云ふと大した期待も持ち得なかつたのであります。然るに何うでせう。苦しみぬいた數年來の不眠も忘れ食慾も增して漸次元氣が出て參りました。これに元氣を得た私は治療を繼續致しますとます〳〵ご合はよくなり、治療前二十二貫あつた體重は御蔭をもちまして十六貫になりました。加之これ迄家から一歩出るのも不安でありましたものが順次不安と云ふものがなくなりました。

主人の高血壓と長女の中耳炎

尚私のみではありません。主人は生命保險をつけやうとして保險醫の診察を受けますと血壓が百七十あるとかで保險會社から加入を斷られました。それで早速養生をなし好な酒もやめて專ら療養に努めました。このイー治療機が血壓の調整によいと云ふことでありましたから胃來好きな酒も飲み始め食養生も普通にして治療して居りますと血壓は百三十迄に下り普通の狀態に恢復いたしました。

又長女は中耳炎で四個年間も耳鼻科の治療を受けて全治しなかつたものが是亦このイー機のお蔭で忘れたやうになり、二女は又二歳の時腸膜炎を患され胃來虚弱でよく病氣が出て困つて居りましたがこの電氣治療を致しますと一時に澤山の痰が出ましたので一寸ビックリしましたがその後非常に輕快に向ひました。

以上のやうに私共はこの電氣に助けられ或は恵まれて居りますので命の恩人として感謝し、この上は病に惱む不幸な親類や知人の御方々を救ひ、せめて自分が病に惱んだ經驗を基礎としては恩の一端なりと報ひ度いと存じまして稚拙な筆をもち、私の闘病經驗を記した次第であります。

健康を奪回するまで

福島 岡本富也

私は在京中肺炎と心臓病を宣告されて醫者のすゝめるまゝに歸鄉いたしました。その後病氣は日増しに惡化するばかりで、筆にするのも恐ろしいやうな忌はしい徴候が次々に起り終日病床に横はるやうになりました。かくして憂惱の日を送つて居りました昭和六年の春東京の親戚からイー商會を紹介してくれましたので好意を謝し治療を始めましたところ、翌日の私は不思議なほど[illegible]を意識したのでした。「僕はやがて死ぬのだから」と云つて親を泣かせ人を困らせ、事毎に家庭の空氣を陰鬱にしてゐた私が僅か一日の治療で心氣一轉一道の光明を發見したやうになり、治療の度重なるにつれ人とも愉快に語り、めまひや動悸のため控目にして居た入浴も樂しみとなり、食慾も進み氣分は勿論態度までが一變したものですから父も始めて愁眉を開き色々激勵してくれました。そして毎日二回の治療で何時の間にかすべての惡徴は去つて以前に勝る健康體となつたのであります。

(實驗家實驗例の一部)

在滿の病者に 空前の大福音來る

日本物療界の最高權威として名聲ある野一色電氣治療普及機イー治療機の移動實驗部を、本機愛用者貳拾萬突破紀念の一端として大連市に短期開設いたしました。

急性慢性内科外科のいづれを問はずあらゆる疾病に驚異的神効を謳はれつゝあるイー治療機は、どんな難病でも一回の治療でメキメキと眼に見える卓効をあげます。

難病をかこち諦めてゐる人、眞に健康になりたい人、本機の眞價を知りたいと思ふ人々にとつて、今回の出張は未曾有の好機です。

一時も早く下記へ御來訪、卓効を御實驗あれ!

大連に移動實驗部 短期開設す

藥の効かぬ難病がグン〳〵治る!!

天下の貴顯名士も擧つて御愛用!

定價金貳拾圓 荷造送料(内地七十錢 領土一圓)

大說明書贈呈

見よ! 一讀血の滴る如き本機貳拾萬愛用者の體驗記。言々聲涙共に告白する空前の大闘病編!! 美裝堂々三百五十頁のこの得難き文献こそ貴下に治病回生の眞の活路を明示するもの。直ちにハガキでお申込あれ!

一家一台!本機の常備は安心なる名醫を抱へたるに等し

貴族院議員男爵 郷誠之助閣下曰く

永年醫藥に親しんで治癒せざりし慢性胃腸病や、神經の不調も、本機によりて始めて快癒することを得た。余はこの實驗によつて、本機が保健、治病の上に卓効あることを言明するに躊躇しない。

前朝鮮總督子爵 齋藤實閣下曰く

保健上に用ひて極めて有効、老來なほ矍鑠として激務に耐へつゝあるは本機のおかげである。

前獨逸大使 ゾルフ氏曰く

實に結構な發明で日本の科學の進歩を物語る偉大な功績であつてまことにお國の名譽です。どうか將來の御發展を祈ります。

三井物產川崎埠頭所長 杉本甚藏氏曰く

私は素人ですがこの電氣治療機を購入しましてから、醫師の見放した子供の疫痢を二人とも治して、命拾ひをさせました。また胃腸病や胃酸病、婦人病、神經痛、リウマチス等に試み成績がよいので、親族知人等多數の病者に應用もし、本社員及び[illegible]の途中にも勸めてゐる次第です。使用した人々はその效能が著しいので非常に喜ばれて居ます。

前商工政務次官 吉植庄一郎氏曰く

永らくの脊髓病で且大動脈瘤、心臟肥大症といふやうな生命にかゝはる大病ばかりを持合せて非常に困難し居つたが、野一色氏の治療を受けることによつて快癒した。この治療を始めてから四年になるが一日として手放せない。家でも治療をして居り、どこに旅行しても必ず携行することを忘れたことがない。この機械は實に病を治すためにも保健上にも、確かに名機であることを推賞する價値がある。

文學博士 本多辰次郎氏曰く

胃病として絶對安靜を命ぜられてゐた私の胃潰瘍が僅か二週間の治療で殆んど全快に近くなつたと云ふことは、將來に於ける治療界の革命である。

元衆議院議員 福井三郎氏曰く

主治醫が全く絶望として見放した、糖尿病の伴つた急性腎臟炎も僅か五分間の治療で昏睡狀態から醒め、四十度の高熱も徐々に降つて僅か四日で完全に治つたのみならず、七十二歳の老齢でありながら發病前より身體が健康になつた。その奇蹟的な卓効に驚く外はない。この機械は一家に一臺は是非共なくてはならない重寶である。

藤江海軍中將閣下曰く

動脈硬化症で主治醫から絶對安靜を命ぜられてゐた私が、この治療のおかげで手足の麻痺が完全にとれ、食慾は進み睡眠は充分出來るやうになり、治療を始めましてからは皮膚が非常に丈夫になつて風邪に罹らなくなつたばかりでなく、體重は増し身體はキビ〳〵と十年も若返つたと云つて、友人連中が不思議がつてゐます。

前日蓮宗管長 杉田日布猊下曰く

病後の衰弱と疲勞とで困つてゐたが、この治療を始めてから、食慾は進む、疲勞は無くなる、睡眠と便通はよくなる、非常に元氣が出たのはこの機械の御蔭だ。有難いことである。

春陽會員 小杉未醒氏曰く

先年支那を漫遊したときに風土病にかゝつて身體のアチコチがブク〳〵腫れるので當地の醫學士を招いて診察させたがこの病は世界の醫學界でも原因が判らず從つて治療の方法もない、しかし命には別條がないので安心して可なりといふ頼りない診斷であつた。[illegible]山大機氏の紹介でこの不思議な病がケロリと癒つてしまつた。奇蹟的な效果のある機械である。

日本石油株式會社專務 中野鐵平氏曰く

私の健康になつたのは固よりだが、近來家族全部に應用して皆喜んでゐます。しかし兒童に對しての效果の偉大なのには、實に驚くの外はない、僅か十五六回の治療で姉の方が二百五十匁、妹の方が五百匁も體重が增し、血色が非常に良くなつた、それから私の肛門に出た腫物が僅か四日できれいに癒つたには、驚くといふよりは實に恐ろしい體力だ、醫者にかゝつたら果してどうなつてゐたらうか。

貴族院議員侯爵 細川護立閣下曰く

私は旅行するには常に機械を携行し、歐洲旅行にも機械をトランクに入れることは忘れなかつた。家でも少し身體の具合の惡いときには必ず治療することにしてゐる。今ではこの治療機は私の最も忠實な下僕である。

三菱合資會社長男爵 岩崎久彌閣下曰く

長年に亙る私の胃腸病と家内の神經痛には醫藥は固より、さま〳〵の治療を行つたが一進一退で捗々しい效果が認められなかつた。然るに最近知人のすゝめでこの電氣治療を始めてから非常に成績がよい。日々の氣分も甚だ愉快だ。病氣治療の上にも健康保持の上にも、また治療が簡單で手數も餘り要しないと云ふ點でも理想的治療器である。

電氣・溫熱・濕布を綜合した醫療界の大革命機!

直ちに得られる

六大効果

一、神氣爽快を覺える 二、食慾がグン〳〵進む 三、便通が整ふ 四、よく眠られる 五、熱、脈搏呼吸が正しくなる 六、全身のコリがきれいにとれる

これはイー治療機をほんの二三回應用しただけで誰にも直ぐ判る著しい効果です。

イー治療機は全世界に比類のない優秀な電流に熱と濕布を併用した革命的治療機で、本機が從來のあらゆる電氣治療や、すべての療法と斷然かけ離れた卓効を持つ世界的大發明品であることは、本機に適用された内外三十五の特許權數によつても、又發賣後一年半の僅かな間に、醫者にも藥にも見離された二十萬の難病者を悉く全快させた偉大な事實によつても明らかに知ることができます。

イー治療機 短期移動實驗部

主任―野一色哲也

場所=大連市―西公園五五 電話五八二四番

期間=四月廿日―五月十日

時間=午前九時―午後六時

料金=一回―金壹圓

(日曜祭日も無休)

發賣元 **イー商會** 東京市日本橋區八重洲口 電話日本橋三六八七番 振替東京六九六七四番

野一色電氣治療普及機・日英米獨墨國專賣特許

イー治療機

雪焦けの顔に殘る 北滿勇戰の記錄
多門師團、最後の除隊兵(八百名) きのふ大連發宇品へ

正義のため滿蒙各地を轉戰、或ひは盡忠の鮮血もて曠野を染め又は極寒と戰ひながら掃匪に努力を續けた多門師團の精鋭約八百名は滿蒙なつて榮譽ある數々の勳功を故國へのよき土産として廿一日午後出帆御用船瑞光丸にて市川彌三郎大尉に引率され滿滿して行つた雪焦けしたその面には約半歳の活躍の跡が刻まれてゐる、しかも多門師團の最後の凱旋除隊兵だ、大興、昂々溪、チチハル、敦化、新民、到る處の戰跡に沁み込んでゐる戰死した戰死者を思へば一脈の寂しさはあるが凱旋に勝ひ勝つての凱旋だ、午後二時一同乘船に先だち小川市長よりこの勳高き勇士等を送る感激の意味をこめた送辭を述べる、これに對し輸送指揮官市川大尉は起つて來滿約一ケ年振りで歸國する、この間今日の凱旋諸兵員は事變當初より戰ひまくつた健兒等許りである、全員滿蒙の大抵な所に足を印してゐる自出度歸路の曉のあかつきは實地に見聞した滿蒙事情を無駄にせず邦家の爲愈々努力する決心であると答辭を述べる、殺到する市民學生の群は完全にあの甲埠頭廣場を壓してゐる、軍艦のコーラス萬歲歡呼のごよめき乘船開始と共に瞬く間に瑞光丸はカーキ色の兵隊さんの鈴なりだそして日の丸の小旗がその中に翻つてゐる、定刻三時再び旋風のやうな歡呼の聲と萬歲の嵐のうちに內地に向つて船首を向けた

光榮の多門○團 凱歌、遼陽へ
旺んな驛頭の出迎へ

十一日午後一時廿五分着列車で芽出度く遼陽に凱旋した、驛頭には官民多數の出迎へあり多門中將は驛貴賓室において在遼主なる官民より祝辭を受けたる後部下の將校と共に歡迎宴に臨み開會後司令部に向つた【遼陽電話】

久しく北滿に出動中であつた多門中將麾下の第○團司令部及び坪井大佐の旅順第○○○隊の主力部隊は方正の南方六里の地點興信子において名譽の戰死を遂げた步兵曹長廣野四郎、同田村治二、步兵伍長小林榮一の三名の遺骨と共に二

むぞ」「大丈夫引き受けた」元氣な言葉が列車とプラットホームに交されて發車のベルはけたたましく構內に響く、と萬歲の聲が叫ばれて手に〳〵國旗が振られ帽子が上げられる、感激の渦、歡呼の怒濤である、列車は靜かに驛頭を辷り出したなほ同八時半には○○○隊が出發北行した

派遣隊北上
大連驛頭感激の渦巻

われ等の生命線に立つて滿洲の治安維持を双肩に擔ふべき千葉○○○隊は山田大佐指揮の許に廿一日午後六時特別列車を仕立て、大連驛發北行した、これよりさき歡送の在郷軍人、中學生、女學生、各團體、一般市民は續々驛に詰めかけプラットホームは在郷軍人分會旗、學校旗、區旗、各團體旗林立し身動きも出來ぬ雜沓である、太鼓が鳴る、喇叭が吹奏される、滿洲行進曲が高唱される「しつかり

東支東部線 出動隊歸長

ハルビンおよび東支東部線に出動中の自動車隊並に騎兵○聯隊は二十一日午後五時三十分、また同長谷部○團は同七時四十分何れも長春に凱旋した、驛頭多數の出迎へ

鐵道線路を破壞し 反吉軍我軍と激戰
東支東部線交通杜絶

【ハルビン特電二十二日發】東支東部線の反吉林軍は村井○團の到着に先立ち今朝以來續々一面坡に接近して來たので我船津○隊出動葦沙河附近に於て敵の主力と衝突、いま尙激戰中である、敵は鐵道線路を破壞し我軍の前進を阻止せんとしてゐる、また便衣隊我軍の前方に廻りハルビンと一面坡との間の電線を切斷したらしくハルビンとの通信連絡不能に陷つた、またこれがため東部線の交通杜絕し二十一日十二時十六分ハルビン着の筈の旅客列車は石頭河子で立往生してゐるらしく今なほ(二十一時)到着しない

あり此間時局後援會長は市民を代表して挨拶した、なほ自動車隊は同十時發奉天に出發、奉天で除隊する事になり東支東部線の列車戰で非業の死を遂げた池田義五少佐以下十名の遺骨は同様出發內地へ送還された、騎兵○聯隊は二十二日午前一時出發公主嶺の原隊に歸る豫定である【長春電話】

東部線戰死者 長春に到着

東支東部線に於て赤色テロの爲め非業の死を遂げた輜重兵少佐池田義之氏以下十名は戰友に護られながら二十一日午後五時半痛しく長春に歸還した、この悲しき勇士の歸長に長春市民は今までに無い心で出迎へた【長春電話】

安奉沿線に匪賊
鷄冠山と秋木莊間で 軍警隊出動して交戰

廿一日午前十時頃鷄冠山、秋木莊間の鐵道線路九十一キロ附近に數十名の匪賊現はれ目下軍警隊出動中であるが鷄冠山驛よりは電信方齋藤某外中國人電信方出動して六十四號電柱に電話線架設し討伐隊と連絡をとりつゝあるが目下の所電線、線路に被害なし【鷄冠山電話】

七十萬圓の資金を要するが同病院の性質が國際的なる關係上、日本赤十字社は勿論滿鐵及ハルビン特別市政府の寄附金により開設の計畫である

沿線の匪害件數
三月中に六百三十二件

三月中の南滿鐵沿線の匪賊出現數は前年同期の三十二件に比し六百十三件であつて最も大きいのは本溪湖の百五十五件、安東縣の百二十八件、遼陽縣の四十八件で張學良の滿洲撹亂の計畫は依然として進められてゐる事が分る【奉天電話】

靖國神社大祭に 遺族の上京多數
當局、宿泊料を補助

【東京二十一日發】靖國神社臨時大祭のために上京する遺族は二十一日迄通知のあつたものよりも多數に上つて居るがこれは遺族に對する世間の非常なる同情が集まつた爲めであると關係當局は喜び陸海軍では今回の事件戰死者の遺族には恤兵金から一家族二十圓の宿泊料を補助し之と共に神社事件の戰死者の遺族には滿鐵總督府から滿南事件戰死者には祭典費の中よりそれ〴〵同額の補助を與へられることに決定した

哈市に醫療機關 新設に決定
赤十字病院を改築

ハルビンには東鐵附屬病院及滿鐵病院以外にはこれといふ醫療機關なく而もそれさへ完全なりと言ひ得ぬので從て哈市を中心とする北滿在留日滿鮮露人から內容更に完備せる綜合病院の設置要望の聲があつた、然るに今回の滿洲事件で滿蒙の情勢一變し北滿の開發、交通の自由、これに伴ふ在住民の增加等により本機關急設の必要を痛感するに至れるところ外務省及軍部に於ても北滿の現狀及將來から觀て同方面將來のわが軍警の爲めの診療及衞生機關の完備の必要を認め、一般民衆の提唱に力づけるに至つた、茲に於て問題は急速に具體化し數日來大橋ハルビン總領事の關東廳、滿鐵及赤十字社滿洲委員本部の應訪となつたのである、今その內容を仄聞するにロシヤ赤十字社がハルビンの赤十字病院を此目的の爲め無償提供するを幸ひ該病院を擴張し少くとも奉天の赤十字病院程度の規模に擴大、百人の入院患者を收容し得る能力あるものにする、それには約

嚴父の遺骨を負ひ 雪中に中村大尉の奮戰
日本刀を揮つて敵陣に斬込む

【奉天特電二十日發】十八日夜の八道溝南方樺道子溝における戰ひは折柄の白雪を紅に染め敵軍三十名わが軍死傷八名を出だし實に稀に見る激戰を演じたが、敵兵二百名を殲滅しわが軍を指揮し日本刀を揮つて敵軍中に突入した隊長中村錦夫大尉に絡る悲痛なエピソードがある、これはまる十二日會戰で七十八歲になる嚴父が病死したので中村夫人は親一人子一人の夫君の銃後を案じ嚴父の遺骨を滿洲の夫君に屆けて來たので、これを泣いて受取れた大尉はその遺骨を背嚢に入れ雪中の大激戰に敢然の敵を支へ遂に殲滅に斬導したのであつた

南山麓の邦人宅へ 白晝邦人強盜闖入
犯人は逃走後捕はる

二十一日午後一時五十分といふ眞晝間、市內楠町十三番地大連機關區主任直塚吉夫氏方留守宅へ客を裝ふて押入つた黑の詰襟服を着た二十歲前後の强盜が留守居の女中白津政子(一七)を縮めつけたうへ、映つくり丼を女中になだめさせつゝ現金十一圓在中の墓蟇財布と貴金屬七點を奪ひ悠々と逃走した大膽不敵の强盜事件があつた、時を移さず所轄大連署は藤井司法主任以下刑事總出動で全市に亘る大搜査を開始した結果、犯行後僅か三時間で市內吉野町田村質店へ入質に赴かんとするところを佐々木、遠藤兩刑事が逮捕した犯人は福岡縣宗像郡福內町生れ住所不定森春雄(二〇)といひ懷中に刃渡五寸の海軍ナイフを吞んでなり人相風體からさきに伏見町郵便所を襲ふた强盜犯人に酷似してなり同署では全力を擧げて犯人の足取りを洗ひたてゝゐる

客を裝ふて
女中相手に大膽な犯行

當日直塚方では主人は出勤、夫人は隣家へ遊びにゆき女中白津政子(一七)一人が留守居をしてゐると裏口をノックする者があり政子が應接に出ると「御主人にお目にかゝりたいですが」と極めて穩かな口を利くので怪しまず「主人は

不在　ですが奧さんは表玄關へ廻つて下さい」と犯人を招じ入れ表玄關先に座蒲團まで出してもてなしたやがて犯人は「奧さんは在宅ですか」と問ふので政子は「隣に見えますから呼んで來ます」と裏口の方へ立つて行かんとするや犯人は「水を飲まして吳れ」とさつかく〳〵と座敷に上り奧の間で矢庭に政子の口をふさぎ右手を捻上げ「金の所在を知らせ」と强盜に居直つたこの騷ぎに座敷の鉀がワン〳〵と火のつくやうに吠出したので犯人は「俺が仕事をするので犬をなだめよ」と命じ氣丈な政子が鉀を膝に抱いてゐるうちに簞笥を物色し現金十一圓入りの財布一個、腕時計一個、金などの帶止め三個、金鎖一本、寶石入金指輪一個を奪つてゆう〳〵裏口から逃走したもので

餘程　空腹とみえカステラ一斤を

犯人は大連署刑事の取調べに對し「裏口をノックしたのは氣が小さいので表から入れなかつたからです」と人を食つた陳述をして刑事連を苦笑させてゐる、なほ犯人は去る十四日下關出帆南浦から奉天へ渡り廿日朝來連、北公園などで野宿し、食ふに困つて强盜を思ひつ

知合と思つた 在宅した女中談

女中政子は恐怖の色を浮べて語る　犯人は黑の詰襟服なんか着てゐるので宅に居られる親戚の大學生の方のお友達かと思ひ別に怪しまず家の中に入れたのです、奧さんを呼びに行かうと立ち上つたところ右手を捻ぢあげられましたその時鉀が盛んに吠て吳れたので犯人は私に對して何も惡戲をせず、犯人が命じた通り鉀をなだめてゐると金はどこにあるかさいひますので、簞笥の小抽斗にあるさいひますと財布と貴金屬類を持つて恐ろしい顏をして裏口から逃げ出しました

いたといつてゐるが重大な餘罪があるらしい

一中、イーグル勝つ
籠球聯盟リーグ戰

大連籠球聯盟主催のリーグ戰第五日目大連一中對大商及び大連二中對イーグル戰は二十一日午後四時八分より大連一中體育場に於て擧行したが大商對一中戰は末替各の接戰で大商惜敗し二中對イーグル戰は四十二對十六でイーグル大勝した

▲大連一中二三―二二大連商業
一中23(一一〇―一二四)22大商
(一三―一八)

黑田岩瀨兩氏審判午後四時〇八分開始、三十秒一中柴田の野投成つてリード後好ゲームを續け二分大商宮本野投で同點となり後大商明石見の野投成つて八二と大商リード後一中よく攻めて一四―一〇と挽回しその儘前半を終る、緊張裡に後半開始兩軍しばく〳〵チャスあるもシュート定まらず漸く二分二〇秒一中今村野投成つて十四―十二とつめたが大商宮本の野投定まつて一〇―十四とリードす一中九名の末宗倏今村の好投成つて二二―一七、二二―一九と追撃し西來片嶋を吞み

反則	得點	一中		F	G	得點	反則	大商
2	10	今村	F	山下		3	2	
0	2	柴田						
0	0	佐中	C	岡		6	2	
1	6	宗像		宮本		9	1	
1	3	松本	G	寺井		0	3	
1	0	東		石見		4	4	
0	2	三好		谷口		0	1	
5	23	計				22	13	

1[?]FG 0　5FT2

タイムアップ直前一中三好左よりロングシュートして決勝の二點を擧げ一中辛勝する

▲イーグル四二―一六大連二中
イーグル42(二二―一二)16二中
(二〇―四)

龍山望月兩氏審判午後五時十五分開始イーグル最初より優勢で五―一とリードしたが二中漸く盛返しコンビネイション整ひ十二―七と迫ったがイーグル漸く野投成つてリードで二〇―十二でイーグル、リードでハーフタイムを終る後半二中新人を入れ替へて大いに挽回努めたがイーグル森田岩瀨のゴールゲッター大いに活躍して四十二對十六で大勝した

反則	得點	二中		F	G	得點	反則	イーグル
2	0	井上	F	田		18	0	森
0	0	平野		瀨		8	0	岩
0	0	渡貫	C	美		8	2	佐須
4	2	梅井		上		4	2	水
2	2	古上	G					
2	6	平川						
1	1	村田						
0	0	細木						
0	3	山方						
0	1	高口						

計 16 11　3[?]FG14　8FT2　盛 14 5 安 42

組合せ決定す
二十七日から開始される セブンアサイドラグビー大會

滿洲ラグビー協會主催の第二回セブン・アサイド・ラグビー大會は來る二十七日(二十四日擧行を二十七日に變更)二十九日兩日大連運動場に於て擧行するが二十一日役員集合の上抽籤の結果組合せ左の如く決定した、本年度は新人の參加多數のため優勝チームの豫想許されず接戰を期待されて居る

第一日目(二十七日)
▲育成A組―大商A組　審判安藤氏十二時十五分開始
▲伏見會―滿鐵用度B組　審判浦野氏十二時四十分開始
▲旅順工大B組―南滿工專B組　審判金川氏一時五分開始
▲滿鐵新人―大連俱樂部　審判田中氏一時三十分開始
▲旅順一中―大商B組　審判桂氏一時五十五分開始
▲旅順工大A―南滿工專A組　審判大賀氏二時二十分開始
▲若葉會―滿鐵用度B組　審判岡島氏二時四十五分開始

第二日目(二十九日)
▲中等學校の部優勝戰　審判金川氏一時開始
▲伏木用度―滿鐵新人勝者　大俱勝者　審判安藤氏午後一時卅五分開始
▲高專優勝戰　審判桂氏二時五分開始
▲一般優勝戰　審判桂氏二時四十分開始

リーグ改革 激論を豫想

【東京二十一日發】六大學リーグはかねて會計上種々の風說を生んでゐたが帝大の法人組織提案を機會に會計の根本的改革につき慎重審議中であつたが理事長蘆田氏會計課長武滿兩氏は二十日のメムバー交換會席上平沼副會長に進退伺ひを提出したよつて安部會長は直に之を內示したがさらに今夕會合し審議する事となり激論豫想さる

滿日 婦人團總會

滿日婦人團總會は昨廿一日午後一時から滿日講堂に於て開かれた、折柄一般婦人五月祭舞踊講習のため來場の吉井女史から約半時間に亘つて舞踊の講習を受け一時半から滿鐵々道部が苦心の映畫「遼西の掃匪」五卷を觀覽し、鐵道部隊の生々しき苦鬪の實狀に感激を新たにした。つゞいて理事佐賀本社營業局長の挨拶があり、新入團員十六名を迎へさゝやかな茶話會に親睦を厚うして午後三時半散會した、當日の來會者百三十餘名中約四十名は引つゞき滿日印刷所及本社獨特の高速度輪轉機のすばらしき印刷狀況を見學した

名流婦人の 新協會創立

【東京廿一日發】銃後の活躍から更に一步を進めて女性の護國の社會性をはつきりと表明しやうと今後故濱口氏夫人夏子、床次竹二郎夫人鑛子、床次鑛相夫人京子さん等の名流夫人を顧問に推し理事長に坂本もと子理事に今井邦子坂本こう子さん等が顏を並べ今度日本婦人協會を組織し先づ第一步として「婦人愛國號機」獻納を計畫し全國婦人に呼びかける事となつた

酌婦逃亡

市內平和街七五料理店滿心樓抱へ酌婦鳥こと山下マサ子(二二)は廿日午後三時ごろ博愛病院に赴くと稱して附近の質店滿壽屋に着物二枚を三圓五十錢に入質して逃走同夜雇主より小崗子署へ搜査方を願出でた

安樂椅子

何事につけても支那側のする事は大袈だ、今度滿蒙視察で來滿した顧參與員初め隨員の一同にいたる迄物々しいものだ、罐詰ビール、鷄肉、米そんなもの迄がトラックに積まれて特別列車に運ばれる、日本側の接待を受けぬといふつもりか。

◇

一行中例の太平洋會議で問題を起した陳立延氏も一行に加つてゐるが、廿一日甲板上で日本側の新聞記者團と小競合をやる、日本側は前夜の顧氏の口約を盾に頑張つて遂に凱歌を奏した。

◇

隨員中ヒヤノの上手な醜宜猷女史といふ女性がゐるが抑々目覺めた女性を持つてゐるものだ。廿一日早朝からリフトン卿に會すべく寢所就寢上に待ち構へた新聞記者連チョイ〳〵やり過ぎて物々しく武裝した水兵さんに叱られてゐる、一士官紙片に斯う書いて示めす「ここは拔い…からあちらに行け新聞…の邪魔になる」新聞隊がうれしい

曙の鐘 (263)

倉田潮
河野想多畫

亂旋(三)

あけみはお夏とお蝶をつれて小舍を出ると、その横町をつきあたつたかど店の、小さいバアに足を休めて、これから行く先を何處にしようと相談した。

茶を持つて來た女給は女客のさう云ふ相談に驚いて眼を見はつてゐた。が、誰も知つた者のゐないかう云ふ土地では、誰に立聞きされても平氣だとあけみは思つた。

「學生にはあきたし、役者はいやだし、何か外に面白いものはないの」とあけみはお夏に云つた「お前、東京の裏道を隨分知つてるやうで、存外知らないぢやないか」

「これでも知つてるつもりですわねえ、お孃」

「姉さんの知らぬわけみち……はないと思ひますわ、お孃さん」

「ぢや、何處か斷然愉快なところへつれてつておくれな」

お夏はお蝶と顏を見合せてそつと笑つた。素早くあけみはそれを見てとつて、

「何を笑つてゐるのよ。失禮ね」

「いゝえ、お孃樣、今姉さんとこどもを買ひに行かうと眼で相談してたのですわ」

「あゝ、あの大家の學生の來る家に來ると云ふ……」

「さうですわ。もう姉さんから聞いていらつしやるんですのね」

「聞いてるばかりか、行つてるのよ」

「まあ！」

「でも、私、そんなの、いやだわ」

「では、水車へつれてつてあげたら何うだらう、お孃」

「水車は違つてゐていいかもしれませんわね」

「水車て何なの」

「種あかしは後でしますわ。ね、お孃」

「それがいいですわ。行きませう、御孃さんは違つたもけきがきつと好きでせうから」

「好きか好きでないか內容を話さなくちや解らないぢやないの」

さう云ひながらも、あけみはこの罪惡の都會に生じた變異なしげきに逢つて見たい氣がした。習慣が思ひがけなく手に落ちることになつた今は、眞劍な戀はもう出來ない。それは一夜のたのしみであり認みであれば十分だと彼女は思つた。

「お夏、何處へでも早くつれて行つておくれな」

三人は簡單な夕飯を終つて、自動車に乘つた。淺草から上野へ、上野から神田をぬけて、自動車は青山の方に切れて行つた。

夜空は青く澄んで、金銀赤靑……いろ／＼な色の燈が地上の都會の灯に呼應してゐた。が、よく見ると空の灯は澄んで淸く、地上の星は濁つて汚れてゐるやうな氣がする。

「何うしてかう云ふ淸い空の下にこんな汚れた都會が建てられねばならなかつたのだらう」

あけみは己が今その罪惡の中にあることをも忘れて、他人のことでもあるやうにさう考へながら、自動車の窓に流れる星影を眺めてゐた。

青山高樹町の暗い露路で、自動車は止つた。四周には大きい邸宅がならんでゐて、前に一軒煉瓦づくりの西洋人の家がある。可成り大きい家で、屋根が赤く壁が白く二階には張出し窓が見えて、內からピアノの音が聞えてゐた。

お夏とお蝶はその玄關に近づいて、ベルを鳴らした。

あけみは眉をひそめながら、その後に續いて扉に近づいたが、表札を見るとドイツ人であるらしく「ハインリツヒ・ホン・ミユーラア」と云ふ名が出てゐた。ミユーラアと云ふ名なので、此の家を水車と呼んだのだな、とあけみは氣がついた。

忍しのベルが鳴つて暫くしてから、ミユーラアの家の扉は內からこつそりと開かれた。

あけみはそこから現はれる人の顏を、首をさしのべて待つてゐた

満日俳壇

春の草 島田青峰選

大連 田中 九牛
川岸や氷解け行き春の草
氷解く砂の中洲や春の草
郊行や畔長々と春の草
若草に初練習の野球かな
若草に赤土堅し遊園地
若草に集ふ食後の社員かな
若草や朱かぶりて崖の下
赤煉瓦積みある道の春の草

大連 高木 春陸
丘越えてまた丘ありぬ春の草
なだらかに下る裾野や春の草
濕りもつきのふの雨や春の草
若草や羽ばたき重き雀の子
芳草や雨上りたる陽に光る
降りつゞく音無き雨や春の草

失名氏
春草に枝川のぼる日高かな
春草や風晴るゝ日の登山行
鈴鳴らし驢馬行く道や春の草
春草に荷を積んで行く車かな

大連 宇都宮嵐翠
春草や今日も御陵の薄霞
城跡の一碑古りたり春の草
春草や小茶屋の餅のよく賣れる
春草に坐して艦見る日和かな
春草にとまりて消えぬ石鹼玉

大連 遠藤 春海
春草に敷きし夕のむしろかな
春草の庭に明るき日ざしかな
春草や茶屋の娘の名はお花

大連 芳 洲
春草や落花浮べて潦
野の雨や香踏み拭ふ春の草

失名氏
春の草日當りのよき垣根かな
青空に雲雀唄ふや春の草

興安嶺 西 作句王
日當りの堤青みし春の草
日晴れし興安嶺や春の草

普蘭店 河本 寥夢
かげらふの立つや春草萌えそむる
春草の萌えたつ畦を歩きけり

大連 今宮 三郎
春草に寢轉ぶ野邊の雲雀かな
春草や運河の岸の綴みける

海城 島谷 麗子
春草の一かたまりや橋の下
春草やそよ吹く風にゆられたり

大連 一 碧
白塔の下染めてなり春の草
開け放つ窓邊に草の芳しき

大連 岡藤 嵐雪
春草や寢ころぶ暖さ

大連 北 斗
麥墓の山こさ／＼く春の草

大連 花崎 翠峰
春草の丘より軍歌聞こえけり

周水子 古川 青蛾
山寺の庭一面に春の草

東京府 小松 乙英
春草や磁榻に動く人の影

香川縣 高木 岩影
若草や土手に牛鳴く暖かさ

本溪湖 牛島 耀舟
春草や小川の流れゆるやかに

新刊紹介

▲ソウエート聯邦事情（四月號） 第十七回全聯邦共產黨會議全議概要、オルジヨニキツゼ氏報告演說の大要、重要決議事項等）皇軍の哈爾濱及東支東部線出動と日ソの接衝、ソ聯農業の前年度成績と本年度計畫農業に關する二重要決議、滿洲及上海事變に關する內外字紙論調ソ聯重要事項目誌、ソ聯航空業の現狀、五年計畫の大破綻近づく（定價五十錢、發行所南滿洲鐵道株式會社）

▲滿鮮（四月號） 定價五十錢、大連市須磨町六滿鮮社發行

けふの放送

大連 JQAK 四月二十二日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後五時四十分ニユース
▲露語講座「テキスト第三十二課」大連語學校講師グローズマン（以下內地中繼六時三十分）
▲講演「黎明滿蒙と日本」大連新聞社長寶性確成
▲放送歌劇「ラ、ボエーム」プツチニー作伊庭孝譯詞、趣曲、第一幕ロドルフの部屋、貧しい娘ミミ（菊地綾子）第二幕料理店モミユの庭、ミユゼツト（關種子）第三幕街頭、詩人ロドルフ（田谷力三）第四幕ロドルフの部屋、畫家マルセル（內田榮一）音樂家シヨーナル（藤井孝）哲學者コリン（下八川圭祐）寄める官吏（能美正彥）伴奏日本放送交響樂團、指揮ニコライ、シフエルブラツト、解說及放送指揮伊庭孝
▲浪花節（大阪より）「安政疑獄三樹三郎」京山若丸
▲講演（奉天より）未定（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲氣象通報
▲ニユース
▲中國劇「空城計」連東俱樂部々員

満洲日報

満蒙を正しく見直すべく 聯盟委員けふ奉天へ
大連驛發特別列車にて

満蒙を正しく見直し、日支紛爭の解決の鍵を握るべく國際聯盟調査員の海路による一行は世界人の注視のうちに二十日來連、満洲への一歩を印した、海圻艦内で一泊せるリットン卿と、ヤマトホテルに投宿せるクローデル將軍、シュネー博士等は今日迄の先入感を空にし正確なる認識のもとに新たに正義觀を彩るべく廿一日午後零時五十分大連發の特別列車で堂々と北上した、正しきオブザーバーの満蒙認識こそやがて全世界に春の如く朗らかな讃歎をもたらすものである、正義と人道の立場から世界人の幸福の爲欣然としてこれを送る

美はしい驛頭の交驩

聯盟調査委員海路班一行は二十一日午後零時五十分大連驛發愈々目的地を指して奉天へ向つた、これより先支那艦海圻より上陸した委員長リットン卿は秘書アスター、ベルト兩氏同乘顧維鈞氏等一行と共に午後零時十五分大連驛に着く、長いプラットホームも顫る元氣に隨員與員等と談笑しつゝ、リットン卿等は最後部から二輛目の十號車、支那側は七號車に夫々消えて行く續いて満鐵伍堂理事が車室に訪問挨拶を述べたが、間もなくヤマトホテルを發つたクローデル、シュネー兩委員並に日本側參與員一行も到着同じく十號車と九號車へ落つく、委員一行の顔はけふは殊の外晴々しい、やがて内田満鐵總裁もかけつけて車室に休養せるリットン卿を見舞ふ、丁度軽い食事の最中だつた、リットン卿もいつになく機嫌よく堅い握手を交す、クローデル將軍、シュネー博士も感謝に充ちた親しい握手だ「御機嫌よう」兩者の間には互に親交の情があふれてゐた、短い時間に語る事もつきないが内田總裁は更に支那側顧氏等の車室を訪れて敬意を表する、立場は異れども友情に何の隔りもない美はしい情景であつた、かくして發車合圖のベルは構内に鳴り響く、調査委員一行は靜かに、そして嚴粛に、大連を無事に出發した

(前略)るを旅行は可能だとのことだが、

上陸間際まで 船室で靜養
リットン卿の一行

廿日大連に第一歩を印した國際聯盟調査員の一行は、二班に分れわが驛逐艦美榮、轎綱で來連した佛委員クローデル將軍、獨委員シュネー博士及びこれが隨員一行はヤマトホテルに一泊、同時に支那軍艦海圻によつて來滿せる委員長リットン卿及びアスター秘書等隨員及び支那側參與員顧維鈞氏以下二十七名も艦内に一泊した、廿一日海圻號は十一番バースに横付し各方面も委員一行の

早朝上陸

を期待し夫々準備を整へてゐたが、リットン卿は昨夜より微温も下り容態は良好でアスター秘書が洩らすところによ

艦室に入つたまゝ顔を出さず、從らに艦上は緊張した支那側隨員が右往左往してゐるのみ、満鐵、關東廳でも卿の意向が判然としないので迷つたが、午前十時頃漸く艦より自動車で直に大連驛に向ふ奉天に向ふ特別列車に間に合せて事に決定した、これによつて大體の方針が確定したわけだが支那側の新聞通信記者警戒は頗る嚴重を極めみだりに船内の出入を許さない、只調査團行の外人に對しては支那

國民性を

そのまゝ露した應接は周到を極めてゐた、正午近く海軍の敬意を表するラッパ吹奏のうちに漸くリットン卿が甲板に顔を出す、氣品高い痩軀、貴族的な容姿のうちに犯し難い威嚴がある、默つた人だ、甲板には早朝から待ち構へた新聞社のカメラ班の

支那側參與員顧維鈞氏は記者團の會見申込に對して多忙を理由としてしきりに會見を拒んでゐたが廿日夜の日約もあり多忙時を割いて海圻號後部サロンに記者團を招じ顧氏流暢な英語で記者團の質問に應じた、スラッとした痩形の物なれた態度、流石に外交官らしいところを見せてゐる

餘り時間に餘裕を持たないので約束しても、お會ひ出來なからうと心配したが、幸ひ好い機會を掴んで會ふ事が出來て結構だと思つてゐる、昨夜はホテルをはじめ總ての用意を整へてたら

伊藤述史氏赴奉

外務省參事官伊藤述史氏外二名は北平において聯盟調査委員一行と共に一行の入滿に接し種々打合せ中であつたが廿一日入港天津丸にて來連直に一行に加はり奉天に行く豫定であると

麗かな朝の街を 散策とドライヴ
獨佛委員と隨員等

聯盟に違つても快よく操らせる、そこに寛大なイギリス人の氣質すべき國民性がある、隨員與員、アスター秘書との間に何事か打合せつゝ正午を待つ、手には關東長官より贈られた百合の小束を抱いた

まゝ定刻正午卿は隨員と共に艦の

捧げ銃と

敬意を表するラッパの吹奏裡に構内差廻しの自動車に分乘大連驛へ向つた

ヤマトホテルに一泊した獨、佛委員一行は旅の疲れにグッスリ寝込んで午前八時漸くクローデル將軍がルビーに顔を出す、續いて吉田大使、シュネー博士も起きて來る靜かな大連に一夜を明かした一行は頗る機嫌がよい、朝食の席にも前夜の愉快な思ひ出が發生つてゐる

今日出發するか?リットン卿は?

彼氏等一行の惱みはリットン卿の健康だつた「今日か、明日か?」決定を急いで午前十時すぎクローデル將軍と吉田大使は埠頭の「海圻」にリットン卿を訪問するシュネー博士はホテルの一室にさちこもつて書類の整理を始める、午前十一時クローデル將軍等リットン卿を見舞つた一行の顔は朗らかしくホテルへ歸つて來た。リットン卿は大丈夫出發出來る

しめた、豫定通り出發し、その間に一寸市內見物に、クローデル將軍はドライヴを試みる、沿道に日の丸の旗を始め英米佛各國の小旗を掲げる市民を見る、委員達はすつかりいゝ心持ちになつた、誠策約二十分あまり、斯くして十二時ホテルに歸つた

調査團の日程通り 何處へでも行く
顧維鈞參與員語る

れたさいふ事を吉田大使からもお伺ひしたし、これらの行届いた

御準備に

對しては感謝する、只リットン卿が艦内で古い御病氣に罹られ上陸が出來ないので自分もこゝでお供をして上陸しなかつたのだ、そんなわけで中國代表の一部のみの上陸しかしなかつたやうなわけではない、十二時五十分の列車で行くかつて?、左樣代表團と共に行くところまで行く、今知るところでは今日すつと奉天に行くつもりで

ある、附屬地に出るかどうかは解らない、長春で新國家の人達に會ふかつて?、奉天に着いてからの調査は調査團が決めるからそれに參與するだけで自分からそんな事について意見はいへない調査團の決めた所へは何處へでも行く、無論ずつと

一しよに

居るつもりだ、こちらの隨員は廿名ボーイ七名は全部行く、自分は一九二九年の下半期から三〇年にかけて約一年程奉天に住んだことがあるから全然知らない土地でない

獨佛委員等 けさリ卿を訪問

廿一日午前十時半頃フランス委員クローデル將軍は日本側參與員吉田大使、伍堂満鐵理事、金井秘書等と共にヤマトホテルより第二埠頭十一番バースに繋留の支那軍艦海圻にリットン卿を訪問、その艦室において約十五分間に亘り何事

満洲國の特別列車にて 陸路班けさ錦州へ
昨夜秦皇島で列車内に一泊

【山海關にて藤井特派員二十一日發】聯盟調査員一行は二十日午前十時十分秦皇島に着いたが、マッコイ(米委員)マレスコッティ(伊委員)兩氏以下陸路經由の十三名一行は、海路班と別れて午後三時山海關に着いた、驛頭には日本側山海關獨立守備第九旅長何柱國が兵を驛へて堵列して迎へた、市中には支那側の歡迎門、各國々旗を掲げて賑やかに恰もお祭り騒ぎであつた、満洲國の出迎へ列車が着かぬため一行は直に萬里の長城を見物したが、再び秦皇島に引返し開灤炭鑛の歡迎宴に臨み二十日夜は秦皇島にて車中に一泊した、奉山鐵路の出迎へ列車は同夜午後八時十五分山海關に着したので、一行は二十一日朝山海關に來り直に列車を乘り替へ午前九時山海關發錦州へ向つた

か協議の上再びヤマトホテルに歸つたが、これと殆ど入れ違ひに十一時十五分頃、ドイツ委員シュネー博士が單身來準同じく海圻にリットン卿を訪れ十分許り種々協議を行つた後ヤマトホテルに歸つて行つた、リ卿の病狀見舞旁々今後の方針その他について協議を行つたものである

調査團の 視察日程

國際聯盟調査團一行の滿洲における日程は二十一日午前左の如く發表されたが、一行が奉天着後更に幾分修正を加へられるであらう

▲二十一日午後七時四十五分大連より奉天着、陸路班は同日午後八時二十分奉天着、一團となつて打合せを行ふ(四泊)

▲二十五日午後奉天發長春を經て吉林へ向ひ二十六日午前吉林着同日午後長春着(二泊)

▲二十八日午後十時十九分長春發ハルビンへ向ひ二十九日午前八時四日ハルビン着(五泊)

▲五月四日ハルビンよりチチハルへ向ふ(二泊)

▲六日チ、ハル發四洮線經由にて奉天へ向ひ七日奉天着(六泊)奉天滯在中に撫順見學

▲十三日奉天發途中鞍山を視察して大連へ向ひ大連に五泊【長春電話】

一萬七千百四十元六十三錢四厘、支出二萬六千二百九十七元五十九錢三厘、差引不足九百十五元九十五錢九厘である【奉天電話】

與黨財政委員會

【東京二十日發】政友會は二十日午後三時本部にて財界對策特別委員會を開き協議の結果、金融對策其他整理に關する小委員會を設け調査を進めることに決定し同四時半散會した

秦拓相の 滿鮮視察

【東京特電二十一日發】最近秦拓相の満洲行が傳へられてゐるが、五月下旬の臨時議會を前にして朝鮮問題その他植民地關係の相當重要問題を決定する必要上、拓相が長期の旅行をなすことは到底不可能であり満洲行は結局臨時議會終了後六月中旬となるべく秦拓相は語る、右につき東條秘書官は語る

大臣は事變後の満洲を是非視察して種々の建設事業についても相當積極的の考へをもつて居られるから今度の滿鮮旅行は大いに期待すべきものがある、出發は多分議會終了後六月中旬であらう

我軍の態度公明正大
東洋の平和を日露親善に求む
わが軍部の聲明書

【東京二十日發】最近の北滿の情勢は漸次日露間の關係を尖鋭化せしむるに鑑み、我軍部の態度につき陸軍では二十日午後五時當局談の形式で左の聲明書を發表した

最近ソウエート聯邦有力新聞は北滿に頻發する鐵道爆破並に列車襲擊等の所謂赤色テロ事件を報道して、之は紛爭範圍を擴大し更に北滿に增兵せんがため、日本軍部が白系ロシヤ人を利用した陰謀であると論じ、日本の侵略的企圖を宣傳してゐるが、我を誣ふるも甚だしいものである、日露兩國の親善關係なしに東洋の平和は求められないのは歷史が之を證明してゐる、我軍は滿蒙の天地に安寧と秩序とを齎すべく滿腔の誠意を捧げ、渾身の努力を致しつゝあるが、敢てソウエート聯邦の權益を侵犯せんとする如き意圖はない、何れにしろ先づ日本軍の公明正大なる態度は不動一律のものである事を再言する

日支代表と 重要會商
イ、ド兩氏等

【ジュネーヴ二十日發】本日午後三時四十分よりイーマンス、ドラモンド兩氏に日支代表を加へて事務總長室に行はれた重要會商は、先づ日本代表長岡大使が午後四時四十分退去、同五時顏惠慶が續いて退出して終りを告げたが、右會談後イーマンス氏は語る

本日の會合で支那代表顏惠慶氏は本國政府が委員會の決議案を受諾する旨通告されたが、日本代表長岡大使は決議案第十一項を日本軍撤收時期反對を中心に苟も停戰交涉を上海の現地からジュネーヴに移すやうな決議には同意出來ぬ旨を申出られたが支那代表が既に受諾を表明してゐるのだから、日本政府も受諾するやう特に希望した、本日の會見では未だ意見の一致をみずに日本代表部では本國政府に請訓する事となつた

支那、聯盟討議終るまで 停戰會議延期希望
英公使に諒解を求む

【上海二十日發】郭泰祺は二十日午前十時イギリス總領事館にランプソン公使を訪問、支那側として聯盟の討議終り次第、聯盟の命ずる處により停戰會議を續行したいが、それ迄は會議を延期する意向だとて諒解を求め十一時辭去したが郭泰祺は支那記者に語る

會議の前途は樂觀を許さぬ、日本が撤兵日期を明示すれば再開後も進展は容易でない

と悲觀的口吻を漏らした

て十九日の十九國委員會の決議が公然會議を通過し我國に之を押つける如き事となれば停戰會議進行不可能に陷るべく我が代表部はジュネーヴの成行を注視してゐる

停戰會議數日 遲延か

【上海二十一日發】停戰會議再開は支那側、中立國側が聯盟の最後的決定を待つて居り、再開はなほ數日遲延する形勢となつて(下略)

英佛首相壽府へ
米長官と會見のため

【パリ二十日發】マクドナルド英首相は本日飛行機でロンドン發午後五時四十四分當地に到着、タルジュ佛首相と會見の後、兩首相相携へて午後九時五十分發列車でジュネーヴに向つた、兩氏が同じ列車で立つ事に急に決定した事は車中で十分會談するためとスチムソン米國務長官より至急ジュネーヴに來るやう懇請して來たためである

奉天市の決算・ 内容

奉天市政公所が財政公開を施行した四月分の豫算を公表したことは既報の如くであるが、第一回の決算報告として市長閻海叔が就任した三月二十一日より同月末に至る十日間の決算を二十日明細に發表した、それによれば總收入は

寫眞說明

(上)海圻號上のリットン卿と顧維鈞(中)大連驛ホームを歩く花束をもてるリットン卿と秘書(下)大連驛に見送りの内田滿鐵總裁と立ち話のクローデル將軍

板垣高級參謀 内田總裁を訪問

内田滿鐵總裁は二十一日朝來連せる關東軍板垣高級參謀と同じく奉天より歸任せる十河理事等の訪問をうけて星ヶ浦總裁邸において午前九時頃より約一時間半に亘り重要會談をなす所があつたが正午より出社した

人事

▲板垣征四郎氏(關東軍參謀)廿一日午前八時半着列車にて來連

▲大垣研氏(滿鐵主計課長)二十三日入港はるびん丸にて歸任の豫定

▲十河信二氏(滿鐵理事)二十一日朝奉天より歸任

あめりか丸　二十二日午前七時大連港外着豫定

◇ 故意か偶然か、委員長のリットン卿の一行と顧維鈞さ　みが睦まじく仲よく支那軍艦に同乘した。それが満洲國側の感觸を刺戟した。

◇ でもそれは「機縁による偶然だ」と吉田大使が說明した。皮肉な偶然だ。

◇ されば世界の視線を集めて、聯盟調査員一行は委員、隨員及び隨員ら悉く満洲國の土を踏んだ。

◇ 満洲における日本の立場に些の誤謬はない、どうか心明らかに、且つ聰明に、十分意を盡すまで調査して欲しい。

◇ われ等は、調査員諸公が東洋平和の確立、民族の共存共榮、人類文化の進步發達のため、最高の努力を捧げるべきを信じて疑はない

目われ等は、諸賢の高邁なる識見と、至公至誠の態度が必ずや、満洲問題の解決に良果を齎すであらうことを期待する。

「東亞の謎」休載

赤色バルチザン隊に東部線の生地獄
一面坡以東に兵匪跳梁して ボグラ策源地となる

【ハルビン二十日發】東支鐵道東部線より歸來者の談
第三インターナショナルよりの派遣員は丁超、李杜の兵匪を懐柔して赤色バルチザン隊を組織しコミサールが直接統轄してその統制を圖り最近兵匪は續々バルチザン隊に編入されてゐる、彼等は自由に鐵道電信電話を使用して相互の聯絡を圖り有産階級から物資を徴發し拒むものは手當り次第救國革命軍法會議に附して銃殺を加へ食糧は切符制度により配給されてゐる、各地の警察は武装解除され鐵道從業員は逃亡する者多く海林以東露滿國境のボグラニーチナヤは赤色バルチザン隊の策源地となり彼等は赤色の樂土境建設を目標に滿洲國の擾亂を圖るべく組織的に行動しコミサールより成る特別委員會を設けて兵匪の糾合に努めその勢力は漸次増大して居る彼等は某國の制度をその儘踏襲して猛威を逞うし住民は皆に耐へられないので只忍從しこの世ながらの生地獄にあり赤色バルチザンの活動は漸次露骨化して來た
即ち東鐵東部線一面坡以東一帶は兵匪と露支鮮人の國際的共産黨跳梁赤化せる感を呈し鐵道從業員亦怠業狀態に陷り形勢重大の兆あり又鐵道警察はハルビンに輸送中の爆藥百數十箱を押收した

ボグラで王徳林軍 商務會に軍費強要
市民掠奪を恐れ恂々

【ハルビン特電二十一日發】ボグラニーチナヤより來た鐵道從業員の談によれば同地に這入つた王徳林の兵は主なる建物を占領し商務會に對して軍費を強要し十九日には一齊に路警署警官の武装を解除した、市民は今にも掠奪が行はれはしまいかと恂々としてゐる、ソウエート國籍の露人は續々家財を捨て、驛舍內に逃げ込みつゝある日本人は全部綏芬河に引揚げ同地には一人もゐない、王軍は頻りに西に向け輸送されそれがため旅客列車にはゾロゾロときたない兵が入り込んで來る、昨夜も牡丹江附近で線路が破壞されてゐるのを發見從業員の手で修理した

東支露國側幹部保護を要求

【ハルビン特電二十日發】運輸社員の亂暴に恐れをなしたソウエート總領事スラウツキ氏は二十日行政長官公署に對し東支ソウエート側幹部及び東支財産の保護方を要求した

同胞保護に わが軍出動
けさ村井○團哈市發

【ハルビン特電二十一日發】東支東部線方面における同胞保護のためわが村井○團はいよいよ二十一日午前五時三十分と六時三十分の二回にわかれてハルビンを出發した反吉林軍は早くも皇軍の出動を豫想して部下を多數鐵道沿線に潜入させ輸送妨害を計畫してゐるので

敦化附近に兵匪出沒
滿洲國軍出動

十九日午後三時頃敦化東方三十五支里黄土腰子に約三十名、敦化東方二十七支里大橋に約七十名の匪賊及び王徳林の部下三營ありて第二公安分署を襲撃した、また同日午前十時には敦化西南方百支里馬號に王徳林と氣脈を通ずる大刀會匪約百五十名出沒したるも二十日馬號の北方三十支里及び三道溝方面に逃走した、滿洲國軍はこれ等兵匪の徹底的掃蕩を期し行動を開始した【長春電話】

珠河縣城脅迫の匪賊を討伐

珠河縣城北方八支里の地點に迫つた匪賊團は同縣城商務會に對し大洋十萬元提供すべし若し應ぜざる時は縣城を襲撃して放火掠奪すべしとの脅迫狀を提示したゝめ相當不安に陷つてゐるがこれがため郭軍政廳長は剿匪司令于琛澂氏と協議し十九日歩兵主力を派遣、縣の守備に任ずると共に匪賊の討伐に全力をあげることゝした【長春電話】

剿匪軍と衝突

十九日珠河縣城に突如迫つた大匪賊團は剿匪軍の後方を攪亂せんとして衝突激戰を演じ、一方方正縣方面における戰況益々に展開したため剿匪司令于琛澂氏は續々と後方部隊を前進せしめつゝありなほ吉林軍政廳では十九日東部線における匪賊討伐隊に向け彈丸の補充として小銃彈三十五萬發を長春經由輸送した【長春電話】

伏龍泉方面を徹底的に掃匪

農安伏龍泉方面における匪賊の[illegible]は匪賊のごとくであるが、この時保安隊は目下全部農安街道の匪賊討伐のため移動し居るため匪賊の主力は伏龍泉方面に暴威を揮ひ掠奪、殺人、放火のかぎりを盡したために人心極度に不安を感じてゐるが地方治安の維持のため滿洲國では之が徹底的討伐を期し目下しきりに軍の出動中である、なほ十九日郭廳長は部下第一團長陳樹勲を新任して尹保衛を新任して討伐隊の陣容を新たに立て直すところがあつた【長春電話】

チャプリン輕微

【新嘉坡二十日發】ハワイから當地に着いたチャプリンは輕微の熱病に罹つてゐるが大した事もなく多分二十四日當地發の箱崎丸で渡日の途に就く事となるであらう

關東洲野球大會の抽籤組合せ決る
愈よ廿九日から開始

本社主催第十七回關東洲野球大會は愈々來る二十九日より滿俱球場に於て正午入場式を行ひ開始するが、二十一日正午より本社樓上に於て參加九チームの主將會議を開催抽籤の結果組合せ左の如く決定した

第一日目(二十九日)
消費組合對大連OB俱樂部(豫備戰)(午後零時三十分開始)
滿鐵鐵道部對國際運輸(午後三時開始)

第二日目(三十日)
大連商業對旅順工科大學(午後四時開始)

第三日目(一日)
南滿工專對南滿電氣(午後四時開始)

第四日目(二日)
鐵道工場對豫備戰勝者(午後四時開始)

第五日目(五日)
準優勝戰(午後四時開始)

第六日目(六日)
準優勝戰(午後四時開始)

第七日目(八日)
優勝戰(午後二時開始)

陸戰隊は本月中に全部引揚げる
上海の狀勢漸く平穩

【東京二十一日發】海軍では曩に佐世保鎮守府より上海に增派した特別陸戰隊を內地に歸還せしめたが、上海の狀勢は最近漸次平穩に歸し殆ど再び策動する支障なき狀態となつたので、本月三十日横須賀鎮守府より增派せる陸戰隊〇〇〇名を內地に歸還せしむる外、事態の許す限り本月末迄には既定方針に基く全部の引揚を終る事となつた

三百名の便衣隊
我軍に對し或種陰謀

【上海二十一日發】去る十六日我が總領事館裏門附近で第十師所屬の便衣の下に正規兵の服を着けた便衣隊を逮捕したが、右は第十師から派遣され十五日上海に小船で和號で上陸した三百名の便衣隊の一員で南市に本據を置きわが總領事館、在滬帝國軍艦及びわが派遣軍に對して或種の行動に出づべく畫策中のものと判明したので、わが軍部及び警察側は彼等の策動を嚴戒中

我軍艦爆沈の不逞計畫
支那側機雷敷設

【上海二十日發】過日共同租界の本部にわが當局に探知された支那側不逞團が揚子江と黄浦江に機械水雷を敷設し、わが軍艦を爆沈せんとする計畫を實行するに至つた、その張本人たる廣東軍參謀は逃亡して今なほその不逞計畫を棄てず鎮江の下流六十里の江陰砲臺附近の揚子江水路に機雷三十五個を敷設した事判明したので、第三艦隊驅逐隊は十八日夜上海より廻航し同地に到り目下掃海中である

偽造モヒの一味求刑
被害者は逃亡

嗎啡と牡蠣灰を偽装してモルヒネの如く見せかけて三百五十圓を詐取し、にせ刑事となつて被害者から偽造モヒの包紙を奪取した市內櫻花臺二九番地川島受德(四三)一味の公判は二十一日午前十時大連地方法院小田判官係にて開廷され高井檢察官は左の如き求刑をした

市內青雲臺二九番地 懲役一年 川島 受德(四三)
市內櫻花臺百四十四番地 懲役八月 出口友之助(二九)
市內但馬町二十七番地 同 横山 力松(三六)
市內櫻花臺百五十九番地 ■ 李斗■(二七)

なほ被害者である市內日進街七番地金■■(■七)は■■■取締規則違反で公判に附されてゐるが保釋中逃走し行方を搜査中

新任橋本參謀長乘車の列車襲撃をはかる
けさ秋木莊に停車中

新任關東軍參謀長橋本少將の乘車せる第七號列車が今朝六時四十五分安東發奉天に向ふ途中秋木莊驛に停車中午前九時十分頃同驛を距る南一キロの地點に約十名より成る騎馬匪賊出現し同列車を襲撃せんとしたので同驛から十二名の警備官出動急報に接した鷄冠山驛から田上警部以下十五名の警備隊員下車交戰中で橋本參謀長は着任早々匪賊の襲撃に會ひ自ら應戰し嚴重警戒してゐる【奉天發】

觀櫻御會に召され新宿御苑へ

酌婦不法逮捕の三名に求刑

昭和五年二月廿八日自由廢業を企て救世軍婦人ホームに逃げ込んだ酌婦桑野まつ江(二七)を無理矢理に自動車で搬き込んで連れ歸つた市內逢坂町遊廓吾妻樓主吉松勉(■七)にかゝる不法逮捕教唆、同廓內夜警中橋事山口熊吉(■)同徳永忠(二■)にかゝる不法逮捕の被告事件は二十一日大連地方法院小田判官係にて開廷され事實審理の結果高井檢察官は「人道上許さるべき行爲でない」と論告、吉松に懲役三年、徳永に懲役二年、山口に懲役一年半の求刑を行ひ竹田辯護士の無罪の辯論があつた

十一ヶ國九百名 參加選手は
日本選手は二百三名
オリムピック委員會發表

【ロスアンゼルス二十日發】オリムピック競技組織委員會の本日發表するところに依ると七月十三日から八月十四日まで當地にて擧行される國際オリムピック大會參加は今回は十一ヶ國でその派遣選手は九百名を越える見込である、先づその筆頭は日本の二百三名で之に次ぐものは英米の各百二十五名である各國參加人員左の如し
日本二〇三▲英國一二五▲獨逸一二五▲伊國一二三▲瑞典八三▲佛國七六▲メキシコ五〇▲デンマーク四〇▲フィンランド四〇▲印度二五▲南阿一二▲計九〇二

オリムピック參加の乘用馬

【東京二十日發】オリムピック參加の乘用馬十二頭は城戸少佐監督の下に四月二十二日横濱發の鳥羽丸で渡米する筈である

州內中等學校の本年度體育大會
從來の弊害を一掃し 多數の選手を出場せしめる

二十日旅順第一中學校に於て開催の州內學校體育獎勵設立協議會分科會にて附議された州內中等學校本年度體育大會は第一日は六月十一日(土)旅順運動場に於て武道以外の運動を、第二日目は大連當番學校道場にて武道を、第三日目は大連運動場水泳プールにて八月下旬より九月上旬迄の間に開催する事に決定し陸上競技は
一〇〇米▲四〇〇米▲八〇〇米▲一、五〇〇米▲八〇〇米リレー▲走巾跳▲走高跳▲三段跳▲圓盤投▲砲丸投▲籠球▲排球▲蹴球▲ラグビーフットボール▲庭球
又武道は追つて決定、水泳種目は左の如くである
五〇米▲一〇〇米▲二〇〇米▲四〇〇米▲一、五〇〇米(以上自由型)▲一〇〇米▲二〇〇米(以上平泳)▲一〇〇米(背泳)▲二〇〇米リレー▲三〇〇米メドリレー▲三年以下二〇〇米リレー
なほ從來の弊害を一掃し一部の選手のみに限定せず本年よりは優に二百五十餘名の出場を見る事となつた、また女子中等學校は六月十八日より開催の事と決し細部は追つて決定すると

幼兒愛護週間に赤ン坊の審査會
優良兒を推薦し表彰

大連市役所、滿鐵會社、滿洲社會事業協會では全滿婦人團の後援を得て乳幼兒愛護の精神と育兒知識の普及徹底を圖るため來る五月四日より八日まで五日間全滿乳幼兒愛護週間を開催すべく二十一日午前十時より大連民政署に各關係方面參集し準備協議を行つた
期間中大連では先づ四日午後六時よりJQより兒童保護に關する講話および兒童の音樂、童謠を放送し四日、五日の兩日間は午後一時より四時半まで市社會館に於てあかんぼ審査會を開き審査あかんぼ五百名の中より最優良兒、優良兒、佳良兒を推薦して表彰し、六日は午後一時より滿鐵協和會館に於て乳幼兒愛護に關する講演會並びに舞踊會を開き七日、八日の兩日間は「幼兒を護れ」記入の愛護章(櫻花)一萬個を作成し各女學校生徒並に大連婦人聯合會等の助力を得、街頭に進出して販賣する手筈である
この外乳幼兒愛護に關するパンフレット(若干)同ビラ(五萬枚)同ポスター(三萬枚)を作成しこれを頒布、配布若しくは掲示して廣く趣旨の徹底に努め各デパートメントストアにも乳幼兒愛護に關する宣傳、または小展覽會、陳列等を依囑し萬遺漏なきを期する筈である
この愛護運動は五月五日前後を期し日本內地に於ても全國的に行はれるのでこれと呼應し滿洲に於ても全滿一齊に實施するものである

飛行演習で一機不明
二機不時着水

【東京二十一日發】二十日午前五時より開始された横須賀鎮守府飛行演習は八丈島に根據地を置き我領土を攻撃せんとする敵に對し我海軍の空軍が之を防禦する想定のもとに行はれ追濱、館山、霞ケ浦各航空隊が參加し八丈島附近で壯烈な空中戰が行はれたが、午前九時半館山所屬偵察機百八號外一機は八丈島三根港外北方五浬の上空にて發動機に故障を生じ洋上に不時着陸し內一機は着水の際機體を大破したが幸ひ搭乘者は何れも救助された、又霞ケ浦の戰鬪機一機行方不明となつた

耐空飛行時間 十九時間二分

【土浦二十日發】霞ケ浦にある第三報知日米號報知社主催太平洋横斷機は霞ケ浦踏み飛行として耐空二十五時間の大記録を作る目的で十九日午後三時四分四十八秒馬場英一朗飛行士本間清航空士石本茂通信士搭乘のもとに霞ケ浦を中心としてグルグル飛行を行つてゐたが昨年七月二十六日日本空輸會社小川寛爾飛行士がフォッカー旅客機で立川で作つた十六時間二十三分の耐空日本記録を破つて十八米の強風中に好調に飛翔し續けてゐたが突然十時過ぎ着陸した耐空十九時間二分四十二秒

奧利根地方積雪四寸

【前橋二十一日發】群馬縣の奧利根地方は二十一日朝來氣温急激に降下し降雪あり積雪四寸、赤城、榛名の連山は目下盛に降雪中

ロ財團視察團

ニューヨーク社會宗教研究所長ハーバー・エイチ・ガイ博士外二十二名は廿一日入港大連丸にて來連した、一行はロックフェラー財團の東亞視察團で一行中英米の實業家宗教家、學者等が居り社會宗教方面より擴大な觀察の後奉天に向ふ、更に奉天より內地に向ふ

天氣豫報
二十二日 南の風 曇但し驟雨模様有り

各地溫度

	廿一日午前十一時	二十日最低
大連	一二、〇	四、八
旅順	一二、五	四、〇
營口	一六、八	四、一
奉天	一六、七	四、四
長春	一二、九	一、二

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一六八圓五五錢

(日刊)
滿洲日報

聯盟支那調査員一行 滿洲に乘り込む
獨佛兩委員先づ着連

聯盟調査團滿洲入りの日、二十日委員一行を迎へるには絶好の春日和、空は明るく晴れて美しい、早朝からこれが接待について關東廳滿鐵等では種々打合せが行はれ歡迎に關しての手筈が整へられた、聯盟委員クローデル將軍、シュネー博士 **兩委員に** 吉田參與員並に日本側隨員搭乘のわが驅逐艦芙蓉朝顔は廿日午後六時大連入港豫定の報に各方面とも急に緊張し埠頭は待合所貴賓室に小歡場をこしらへ、關東廳より林警務局長、河相外事、森本警務課長、小阪秘書官それに竹内民政署長、小川市長張本政華商公議會長、滿鐵を代表し山西理事、松本秘書、金井嘱託並に新聞通信記者團が詰めかけ準備ベランダ、岸壁に堵列して歡迎の準備をすゝめる、かくて午後六時十分前先づ芙蓉が **春波を蹴** つて颯爽と傾きかけた陽を浴びながら入港する、朝顔が堂々とその後に續く、芙蓉は直に十番バースに横づけされたが、艦上を見ると寫眞で知りつくされてる懐しいまなざし、柔かい白い毛髪、ひきしまつた唇そして端正な姿のクローデル將軍ががつちりした體軀のシュネー博士と並んで立つてゐる、シュネー博士の胸からは双眼鏡が垂れて靜かな重い感じを全體から受ける、そして隣りに縁の太い眼鏡をかけた、これもドッシリした吉田參與員が帽子を振つてゐる、艦が岸壁にピッタリ着く頃、朝顔が重なつて芙蓉の外側に投錨する、艦上には日本側隨員、新聞記者團が頻りに帽子を振つて挨拶を交す、一方 **出迎への** 各方面知名士は艦内に兩委員を迎へ、更に三浦水上署長の先導にて待合所内にて名刺の交換が行はれる只默々と時折微笑を漏らしながら次から次に差しのべられる握手に對し一々握り返してゐる、かくて六時十分國旗を翻した自動車に分乘の上星ケ浦ヤマトホテルへ向つた

リットン委員長は 微恙で艦内に一泊
顧維鈞等も上陸中止

東北艦隊旗艦海圻によつて殆ど同時刻秦皇島を拔錨し入滿の途についた聯盟調査委員長リットン卿及び隨員アスター秘書、パルト氏、ドリエジョア氏、ロバーツ氏、並に支那側參與員顧維鈞以下隨員廿八名は **船脚遲く** 遲れて廿日午後十時二十分漸く入港、これより先埠頭には星ケ浦ホテルにおいて晩餐を終つたクローデル將軍、シュネー博士及び隨員、日本側は吉田參與員外隨員をはじめ關東廳より河相外事課長、小阪秘書官、滿鐵より[illegible]理事、松本秘書役、金井嘱託、鐵道部員多數、市中よりは竹内民政署長、小川市長、谷警察署長、英領事デニング氏、久保田海軍駐在武官、等通信新聞記者團と共に待合所で待ち構へる、海圻は豫定の如く第二埠頭十番バースに繫留したが、これに先だち同艦搭乘中の委員長リットン卿は微恙を得て上陸不可能 **艦内一泊** の旨無電をもつて報じて來たので、出迎への一同心痛甚だしく艦の横づけさるゝと共に、艦内に一同卿を通ずれば、リットン卿は既にベットに入り何人とも面會を謝絶し、支那側隨員顧維鈞も又艦室に入つて顏を見せず、かくて折角艦を訪れこれを迎へんとした一同はやむなく書記長アスター氏を通じ委員一行の來滿に對し敬意を表し淋しく引揚げた、尚一部の隨員を除く外はいづれも艦内に一泊した

リ卿の容體
愛嬌を振りまく顧

武裝いかめしい水兵に守られた支那軍艦海圻號の艦内は病床に橫たはる委員長リットン卿に敬意を表して慌たゞしい氣分の中にも靜粛が保たれてゐる、海圻が繋留されると同時に艦内に入つた一行隨行の軍醫シュプレー氏の診察を第一號室にて受けたリットン卿は唯先着のクローデル將軍、シュネー博士等の挨拶を受けたのみで一切の面會[illegible]たゞ、リットン卿の **容體は** **相當高熱** で、胃腸も非常に害してゐるため普通飲用水を用ひず、ヤマトホテルより特別にビッシー、ウオターを取りよせなどしてゐた、同行の支那側參與員代表の顧維鈞は、艦首の應接室にて各方面の出迎へ人と挨拶を交し、若々しい顏を輝かせてさかんに愛嬌を振り撒いてゐたが、應接室の外は陳艦長以下の支那海軍々人十數名によつて固められ警戒は嚴重を極めてゐた、新聞記者に對しても顧維鈞氏は心よく面會したが、質問に對しては何事も語らず、たゞ後にしてくれと答へるのみで、寫眞班に對しては「マグネシユームは音が大きい、きたない〳〵」といふ陳艦長の言葉にさへぎられて遂に **キャメラ** に入れる事を得なかつたが、各社寫眞班も病のリットン卿に敬意を表して強て撮影せず退艦した、尚リットン卿及び顧維鈞は二十一日はヤマトホテルより輕い朝食を取りよせ、食事後上陸する豫定

來連した一行顔觸

二十日海路により來連せる國際聯盟調査員及び隨員、日支參與員及び隨員等の主なる顔ぶれは左の如し

芙蓉艦搭乘
クローデル將軍(佛委員)シュネー博士(獨委員)パシエチホウ氏(杉村公使秘書)シュプレ氏(軍醫)吉田大使(日本參與員)滑田陸軍中佐、佐藤海軍大佐、貴富根嘱託、ペペン氏、キニー氏

朝顔艦搭乘
森二等書記官、吉富事務官、木村書記生、江間滿鐵社員、新聞記者四名

海圻號搭乘者
リットン卿(英國—委員長)アスター氏(書記長)ベルト氏(隨員)リーヂョアー氏(隨員)ロバーツ氏(書記)顧維鈞(支那側參與委員)以下二十八名

調査團に隨行して
—秦皇島から大連迄 三組に分れた時の 一脈の緊迫感

廿日午前十時半北平より秦皇島についた調査團の一行はこれからいよ〳〵海陸兩路に分れてしかも三組となつて入滿するのだ……といふので海圻にリットン卿以下委員をはじめ隨員達の面にもさつと一脈の緊迫感がみなぎる、揉みに揉み縺れに縺れた一行の入滿問題もいよ〳〵解決の日が來たのだがその首途にふさはしい劇的シーンがはしなくも一行の別れ間際になつて停車場前にひろげられた

◇イタリー委員マレスコッテイ氏と共に「何うしても錦州を見て行かう」といふアメリカのマッコイ將軍が書記長アース氏以下隨員共十二名の同勢で一路山海關に向ふべく列車に乘込む、一方海路組の方ではイギリスのリットン委員長と「問題の人」顧維鈞が支那側の隨員達と共に支那軍艦海圻に乘り、わが驅逐艦芙蓉にはクローデル將軍、シュネー博士らの佛、獨委員と隨員二名、吉田大使、朝顔には日本側隨員の殆ど全部と新聞、通信記者の一行がそれ〳〵乘りこんで、濛濛な艦上ラッパ號音の春空に響くのを合圖として午前十一時五十分、思ひ〳〵に三方に別れ去つたのである

◇海を行く二組は狂波を蹴つて同時に港外に出たのであるが、わが驅逐艦の一時間二十二ノットといふ快速には流石に海圻も敵しかねてか港を出るや否や見る〳〵うちにはるか後方に追ひぬかれて了つたのは氣の毒であつた、驅逐艦でそつと海圻の甲板に視線を落すと、リットン卿や隨員の人達が佇立してリットン卿が傍らの顧維鈞の肩を叩いて何やらいつてゐるのがよく見える、多分イギリス人らしい傑作の地味なアイロニーで追ひぬかれたことを冷かしてゐたらしい、專門家の話では海圻のスピードはせい〴〵十二ノット位の所ださうで驅逐艦やらが「十ノットも違つてはね……」と今更わが驅逐艦の快速力を讃嘆してゐた

◇芙蓉に乘つたクローデル、シュネー氏等の一行は波穩かな春の渤海を辷るやうに行く船の快速さ、一行の休憩室をはじめ艦内が到るところ清潔に整頓されてゐたので、いづれも百%近い御機嫌で快適な船旅を經驗したらしく、大連に着くまで頻りに日本側隨行員の澁大佐や佐藤海軍中佐、滑田中佐らと賑かな談笑を續けてゐた

◇最初から日本驅逐艦に乘つて入滿すると聲明してゐたリットン卿が如何なる理由によつてか「心境の變化」を來し顧維鈞、支那側隨員と共に十九日突如海圻に乘ることに決定した裏面には、相當のエピソードがひそんでゐるらしい、この意味において一行の北平出發の前夜の十時過ぎ、張學良がひそかに顧維鈞と共にリットン卿の宿舍を訪問し二時間近い會談をなし、張學良の辭去した後も卿が興奮[illegible]アスター書記長と懇談してゐた……やうな事實は何かこの間の消息をサジエストしてゐるとも傳へられてゐる、兎に角支那側參與員たる顧維鈞が南京政府——學生其他の對外强硬論者との三角關係の一點で對内的な「面子」が潰れんとして一時焦心苦慮したのは事實である

◇イタリー委員を道伴れとして陸路入滿を頑張り通し、最後まで錦州視察を決行したマッコイ將軍の態度は聯盟の調査團委員として何等不思議なことはない、然し昨冬錦州爆撃が問題になつた際、最も熱心にこの問題に注目したのがアメリカであつたのを想起すると、マ氏の陸路入滿を主張したのは聯盟調査員としては勿論アメリカ政府代表としての立場においても可成り強調されたことは爭はれない、一行は奉天で落合つてプログラム通り南滿洲各地を觀察し途中五月一日までにハルビンにおいて本部への中間報告の起草に取かゝる筈であるが、國際聯盟の委員必ずしも聯盟のみの立場にないことは、一行の公明な滿洲の實狀認識と繋つたデリケートな問題ではある。

【寫眞は陸路班の マッコイ將軍(上)とマレスコッテイ氏】

何も語らぬ委員

なあさに再び暮れた大連の街を大[illegible]のヤマトホテルへ——星ケ浦海濱の散策からホテルのサロンに歸つたクローデル將軍並にシュネー博士はすつかり寛いだ氣持になつてソファに凭れながら交々語つたが、その口調は何れも人なつこい感じの中にも力強く嚴肅なをそなへてゐる

今日の航海は非常によい天氣に惠まれ愉快だつた、日本の軍艦に御厄介になつて大變感謝してゐる、旅順港近く寄つて種々日露戰役當時の[illegible]聞いたが日本軍の苦心の程を御察しする、この海邊へ來て全くのび〳〵した心持になつた、私達の故國にも風景のよい處があるにはあるが、こんなに美しく感じた事はない、素晴らしい處だ、夏はさぞよからうと思ふ、私達は奉天で他の委員等と一緒になつて夫々觀察調査する事にならうがその事については何も申上げられない、リットン卿も非常に疲れてゐられるさうだからこちらで御厄介になる事になつてゐる

なほ顧維鈞氏問題その他職務上の事については質問を發しても彼氏等は一樣に何事も語らなかつた

一行は公正を標榜
滿洲國に惡感情などは持たぬ
日本參與員 吉田大使語る

日本參與員代表吉田大使は委員と共に星ケ浦ヤマトホテルに入りサロンにおいて記者團と會見し次の如く語る

自分達は日本を代表して調査委員一行に隨行することになつた參與員で、一行の調査内容に關しては全然知らない、初め一行は漢口から北平に上る豫定であつたが、途中が危ないといふので浦口まで引返し津浦線で北平に上つたのだ **天津では** 數時間停まる豫定であつたが、例の顧維鈞氏問題で今日まで延々となり陸海兩方面に分れて滿洲入りすることになつたのだ、この委員の分れたことに關して種々取沙汰されてゐるが、陸路入滿の委員は船のきらひな人や足の惡い人で、海路の委員は抽籤で日支の巡洋艦に分乘することになつたので、偶然リットン卿が支那軍艦海圻に乘ることになつたもので、決して計畫的なものではない、顧維鈞氏問題で調査員一行が滿洲側に對して惡感情を持つてゐると傳へられてゐるが、要するに噂に過ぎぬだらう、絶對公正を標榜してゐる一行が、感情問題を左右されるやうでは調査の公正は期し得ない筈だ **滿洲國を** どう見るか、これに關しても種々いはれてゐるが、これは調査後だと一行は語つてゐる、一行が今どんな氣持でゐるかは諸君と共に自分も知りたい處だが、その氣持の動きは全然見當がつかない、兎も角も今日來連したクローデル將軍、シュネー博士の兩委員が帝國軍艦によつて無事入滿し得たことを非常に喜んでゐたことは事實だ **奉天にて** 陸路班と合體の上一行の行動は正式に組されるわけであるが滯滿中の日程は約一ケ月位であらうと豫想される

顧維鈞の報告

【天津二十一日發】顧維鈞は北平を去るに際し中央に對し左の如く電報した

リットン卿は中國に同情を寄せた又余の爲めに滿洲國入國問題に關し種々斡旋し今や世界の輿論は日本軍の武力侵略に反對し我國の爲め有利に展開して來たこれに依り東北の失地回復も容易であると信ずる云々

絶景を讃へつゝ 歡談の快い晩餐
星ケ浦に着いた一行

埠頭から星ケ浦ヤマトホテルへ向つた午後委員一行は市街をドライブし途中沿道市民の歡迎を受けて頗る滿足の態であつた、午後六時半漸く暮れんとする星ケ浦に着く夕靄に包まれた海邊は全く夢の風景だ「おゝ美しき海!絶景!」と一行の眼は **一樣に輝** く、そして隨員へと早速散策の步を進める、黄昏の紺碧の空に滿月一輪、水は銀、海に浮ぶ小島、磯に觸れる小波、そして白堊のバンガロー、總ては詩の國だ、委員一同は柔かい芝生を踏んで懷しい故國の春を偲ぶ、隨伴の或る者はいふ「委員等の久し振りに踏む輕いステップだ」と、靜かな春の夕を心行くまで委員は彼方此方と散策を續ける——やがて水平線の彼方から夜の訪れる七時過ぎまで、かくして午後七時半ホテルのサロンに歸つた一行は次第に暗のソフトフオカスされる海邊を眺め波にくだける月光の囁きを樂しみつゝ、歡談の **晩餐を認** める、駐大使館を荷ふ彼氏等にこの和やかな饗宴のあるのも一つの奇異だが戰場で鍛えたガッチリしたクローデル將軍も、温厚な老紳士シュネー博士もよく微笑を浮べ、わが吉田大使等と語る等心持よき晩餐は無餘に及び午後八時半漸くにして星ケ浦[illegible]

【寫眞說明】(上)我驅逐艦上にて向つて左よりシュネー委員、パステユホフ書記、クローデル委員、吉田大使(中)星ケ浦散歩中の一行左端デイルクス大連ドイツ領事、二人目クローデル氏の副官シュプレー氏、三人目クローデル氏、五人目シュネー氏、[illegible]

米伊兩委員の一行 滿洲領内に入る
沿線に盛んな歡送迎

【錦州にて藤井特派員廿一日發】二十一日午前六時山海關支那側守備隊の軍樂隊奏樂裡に山海關を出發した調査員一行は愈々滿洲國に入つた、最後部一等車に收まつたマッコイ、マレスコッテイ兩委員は沿線鐵道守備に任ずる滿洲國公安隊の立派な軍容より見て何やら囁いてゐる、七時五十分列車は綏中に停まれば驛頭には縣代表、農會、赤十字同盟、城内中學校三年以上の生徒、ほか官民滿洲國小旗を以て迎へた、滿洲國側初めての出迎へである、歡迎に應へて兩委員が車より降りれば縣代表滿洲國赤十字同盟等が挨拶を述べマッコイ將軍は御苦勞さまと愛想よく答禮約二十分の後發車した、列車中ハース書記長等隨行員は驛各所に貼られた歡迎ポスターを深い注意を以て見遣つてゐたことは注目された、錦縣ほか各大驛にて盛んな送迎を受けて列車は午前十一時錦州着錦州でも錦縣知事ほか滿洲國側の挨拶を受けて發車一路奉天に向つた

奉天に直行
後日錦州其他を視察

【錦州にて藤井特派員廿一日發】北寧山海線經由の國際聯盟調査委員一行は錦州、大凌河も視察せず一路奉天に向つたが、リットン委員長と奉天に落ち合つたうへ滿洲視察を終つてのち改めて北寧山海線視察をなす筈でその節錦州、大凌河も視察することゝなる模樣である

兩委員沈默

【調査員列車中にて藤井特派員二十一日發】記者團はシャレール氏を通して兩委員に會見を申込んだところ聯盟理事會報告前には委員の意見發表は出來ぬ、五名の委員が揃はなくては纒つた意見なり總ゆる意思表示は禁じられてゐると稱して兩委員は沿線での會見を避けた

附屬地外に出れば 顧維鈞を逮捕する
滿洲國の强硬な態度

顧維鈞の入滿に對し滿洲國政府は飽く迄阻止する意向であるが、顧維鈞が大連上陸後、奉天までの安全は日本官憲により保障されるが、北滿視察に際しては滿洲國は顧維鈞の隨行を[illegible]拒否し強て北滿に行く時は[illegible]に臨むで逮捕すると意氣込んでゐる【奉天電話】

待佗びる 奉天官民

聯盟調査員山海關經由の一行十二名は二十一日午後七時四十五分大連經由の一行は同八時二十分いづれも奉天に到着するが、奉天においては日滿官民において誠意これを歡迎すべく準備を終へ、市内各要所には「セネバから平和」「平和の使節歡迎」など英文で書かれたポスターがはりかけられ歡迎氣分が滿ちてゐる【奉天電話】

奉天の接待員

聯盟調査員接待員として關東軍より藤本少佐、滿鐵より押川奉天事務所文書課長が選ばれ兩氏は一行の宿泊するヤマトホテルに一室を取り一行の滯在中接待の任に當る筈【奉天電話】

堀切拓務次官 辭任か

【東京二十一日發】堀切拓務次官は江口滿鐵副總裁罷免問題につき秦拓相と意見不一致の結果、遂に最近に至り辭表を提出するに至り、秦拓相は慰留中であるが結局辭任するものと觀られてゐる

男爵議員補缺

【東京二十一日發】貴族院男爵議員[illegible]故木[illegible]男爵の補缺につき協同會は[illegible]下大官四條隆英氏を推薦する事に決定した

家庭

婦人評論 果して結婚は投機か（上）

伊福部敬子

年若い娘をもつ母親が一樣に心を痛めてゐることはその娘の結婚についてゞあります、娘自身もまた結婚については雲をつかむやうな不安の中にゐるのです。女性の半生の苦樂は全く結婚によるものと考へられしかもそれが豫め見通しのつかないものと一般に思はれてゐます、そこで所謂新しい時代を生きる女性は自嘲的に結婚は一つの投機であり富籤を引くやうなものだと放言し結婚に對して眞摯な態度をもつことが愚らしいことのやうに考へるのも一面無理のないことでせう、實際のところ全くさうなのです。

× ×

では何故結婚が女性にとつて投機であるのか、投機と見るのが正しいか、投機であり富籤であるとするより外はないのか？かつて封建的な「家」といふものが嚴然として存在してゐた時代には結婚は家と家との間でなされました、結婚する男女當事者のためではなく家のために家を繼ぐべき子供を得んが爲に行はれました、それ故當事者同志の間に戀愛があらうとなからうと一向問題にされませんでしたし相手の個人が優れてゐてもゐなくてもかまはなかつたのです、何故といふにその時代には財産とか職業とか地位とか名譽とかすべて生活に利便する一切のものが「家」についてゐました、家がよければその個人はすぐれてゐなくても幸福な生活が約束せられてゐましたし反對にその個人がすぐれてゐても家柄がよくなければ榮達出世を望むことは難しかつたのです、それ故結婚についての目標も家だつたのです、個人を目標として戀愛が否定せられたのもこの理由によるのです、このやうな時代にはたとひ結婚の相手がすぐれてゐなくても「家」さへよければ幸福は保證せられたのですからその「家」を見さへすれば大凡その所は目算が外れることはなかつたのです。

× ×

ところがブルジョア社會では社會を構成するものが「家」ではなく「個人」になりました、そして自由競爭が許されることになりました、個人が優れてゐなければこの家柄に頓着なく成功することが出來ますし反對に家柄がよくなくてもその個人がすぐれてゐなければ幸福な生活を保證してはくれません、個人を目標とした戀愛が必ずしも否定せられなくなつたのも、この理由であるのです、それ故今日失意にある人が明日幸福にならぬとも限りませんし、今日華やかな運にある人が明日も同じく幸福であるといふことも出來ません、このやうに明日を知られぬ男性個人を結婚の相手としてえらばなければならぬやうになつて女性は大きな不安を感ぜざるを得ないのです、一の投機のやうに思はれるのです。

× ×

しかも今日の經濟界の變動は昔のそれに比べて遙かに激しく急速で經濟[illegible]生活の安定といふ事も困難になつて來てゐます、その上昔は社會といふものが小さく固定してゐたのに交通の發達につれて社會そのものが擴大し複雜化して來たので男女性の接觸するものが縱にも横にも擴がり複雜になつて來ました。かうなつて來ると女性は全く昨日も知らず明日も知らぬやうな男性と結婚しその半生を委ねなければならぬのですからその不安なのも尤ものことでありませう。

「五月まつり」の舞・踊・講・習 一般婦人のため市社會館と滿日講堂にて

若きも老たるも、大連市の女性といふすべての女性に待たれてゐる恒例の五月祭がいよいよ五月二十二日の日曜日に擧げられることになりまして主催者側ではこの平和克復の春、新國家誕生の光輝ある春を記念するためにも本年は例年に倍して華々しい五月祭を擧行したいと先日來いろいろ準備中ですが、本年は特に一般婦人だちの舞踊に力を入れて、ほとんど年中聲をはりあげて歌つたり踊つたりする機會のない家庭婦人だちの出演を切望してゐます、そのために既報の通り大連市社會館を中央講習所として毎週月水金の三日、滿洲日報社講堂を東部講習所として毎週火木の兩日に、いづれも正午から午後一時までを一般婦人のために無料開放して五月祭の舞踊を講習してゐますから、御希望の婦人方は便宜最寄の講習所で講習を受けて、來る樂しい五月祭を一層賑やかに彩つて頂きたい。

これから 滿洲の天を掩ふ 名物『黄沙』の話 支那人は天の惠みだといつて大いに歡迎します

空 がだんだん霞んで、今までかゞやいてゐたお陽樣の色がだんだん赤つちやけてぼんやりしてまゐります、すると茶色の雲が北の方から南へ向つて急テムポで移動して空氣がひどく濁つて來ます、何處からともなく黄色な小さい埃が一ぱいにとんで來て、家の中は机の上も、本棚の中も、押入の隅々までザラザラと不氣味な細いもので一ぱいになります、幾度拭いても何遍掃つても二三分もたつとまた元の通りにザラザラとして氣持がわるくてたまりません、家の外へ出て見るとまるで火山でも爆發したやうな

物 すごい空色と風で、口を動かす度に齒がヂヤリヂヤリといやな音をたてます、雨は降らないが天氣はだんだんわるくなつて靄でもかゝつたやうに遠方はまるで見えなくなります、かうしたお天氣を滿洲にゐる私共は年に二三回は必ず經驗します、これから先五六月にかけて時々起る現象で、黄沙又は黄沙風といふものですが、滿洲と支那大陸だけに見られる一奇觀です、支那では霾（バイ）といふ字を使つてゐますが日本の字書にはあまり見えません、學者の研究によりますとこの

埃 の中には硅石、角閃石、雲母等いろいろな鑛物を含んでゐますがいづれも少量のマンガンを含んでゐるさうです、支那人は黄沙は天惠として大變歡迎するさうです、といふのは年々この黄沙があるために、やせた支那の土地に肥料がもちはこばれ耕したり肥料を入れたりしなくても五穀がみのるのだといふのです

魚……は季節物を選び お料理第一 美味しく値段も安い これから獲れる魚いろいろ

▼…花便りしきりのけふこのごろ、威勢のよい大連名物の一つ…鯛の賣り聲が頻りです、サテ今年の相場はドウか、露西亞町水産會大連魚市場での話では「トテも昨年の樣に百匁六、七錢では今年は手に這入るやうなことはありますまい」とあります……といふのは結氷期もブツ通して鯛が市場に姿を現してゐたこと、内地[illegible]船の出漁が多くこの間大鯛を持ち歸つたこと、それに鰕高といつた關係からなんださうです

▼…鯛についでわれわれの食膳を賑はすものはナンといつても鰆でせう、鰆は鯛がソロソロ姿をひそめるころから姿を現して五、六月が最もおいしく、また安く手に這入るわけです、とかく大連の人たちは「魚なら鰆かマグロに限る」なんていひますが、魚はその季節々々のものを選ぶのが最も賢い買ひ方で値も安く然もおいしいのです

▼…マダム達が世[illegible]を[illegible]つて買ひ漁るカナガシラやグチにしましても結局は料理次第によるもので、支那料理に出るグチのアンカケなど、また鯛やマグロに饜つたよい味をもつてゐることは皆さんご承知の通りです

▼…カナガシラは三枚に下ろして、肉を揚てソース（トマトソースか、マヨネーズソース）をかけていただくか、チリにするか、或は天ぷらなどにしますと美味しいものです

▼…グチも、支那料理のやうに鱗をとして酢くおき、布巾で水分をふきとつて熱い油であげ酢炒にしますと美味しいお料理が出來ます、また滷漬にいたしましても非常に美味しいものです、滷漬にしますには先づ滷水より鹽辛い加減の鹽水に一晩位つけてのち一日干て、カスに漬よく押へつけて器をよく密閉しておきます、この場合滷漬に、酒か、味醂を少し混ぜますと美味しくなり、一週間位でいたゞけて非常に美味しいものです

▼…魚も季節ものをもつて家庭で研究されたら美味しく然も經濟的にいたゞけるものですから主婦方がもつと料理について研究なされる事をお勸めいたします（水産會大連魚市場市村源二氏談）

少年讀物 かさゝぎ（上）

まゆみ

曠野の眞中にそびえてゐる大きな楡の木の梢にかさゝぎが巣を作つてゐました。

或寒い日の夕方です、あはたゞしくとんで來た一羽のかさゝぎがこの木の梢に翅を休めました、息を切らしながら流れる汗をふいてゐます、巣の中のかさゝぎは之を見て聲をかけました。

「もしもし旅のかさゝぎさん」

呼ばれたかさゝぎはびつくりしながら

「これはこれは失禮いたしました、だまつて休ませていたゞいて」

「いゝえ、そんなこともちつともかまひませんのですがあなたの顔色といひそのあはて方といひ、たゞ事ではないやうですが何か心配なことでも起りましたか」

「えゝえゝ大變なんですよ、ほーら耳をすまして聽いてごらんなさい遠くの方で鐵砲の音がしてゐるでせう、かたかたかたいつてるのは機關銃です、[illegible]で今人間の仲間が戰爭をはじめたのですよ、私こわくつてこわくつて命がけでにげてまゐりましたの」

「まあそれは大變でしたね、もうこゝまでいらつしやれば大丈夫ですよ、御安心なさい」

「それに日も暮れましたし今晩おとまりになつてはどうです」

「ありがたうございます、どうぞおねがひいたします」

あたりは灰色の夜の色にぬりかへられてゐました、[illegible]の暗い空には星も見えません。

「どうやら鐵砲の音も止みました、ほんとに恐いことでした、こんな目に會つたのは生れてはじめてゞすわ」

「いやなことですね、何故そんな戰爭なんかあるのでせう」

「誰だつて仲よく暮していきたいのですわ、でもあんまり欲ばつたり、他人に迷惑をかけたりする人間が出てくると、こんなことになるのでせう」

「同じ人間の仲間に生れながら何故睨み合はねばならぬのでせうかわたしにはわかりません」

「とにかく迷惑なのは私達ですわ林の中の小鳥さんも、りすさん、うさぎさん達もみんなちりぢりになつてしまひました、どうしてゐることやら」

「こんな時には空をとぶことの自由が許されてゐる私達はありがたいと思ひますね」

「全くです、恐ろしい林から一番早くそして一番遠くのがれたのは私だけでせう」

「おやすつかり夜が更けました、寒さがこたへますね、まだ春も遠いことですわ」

「靜かな夜だこと、晝間あつたことは夢の樣な氣がしますわ」

「疲れていらつしやるでせう、ではおやすみなさい」

その夜かさゝぎは親切な楡の木のかさゝぎと枕をならべて安らかなねむりに入りました。

花王石鹸の出來るまで
品質本位の花王石鹸は滿洲産の牛脂を主要原料とし枠煉法で作ります
椰子油
牛脂
食鹽
パーム油その他の原料
苛性曹達
鹸化
鹸化鑵は五十噸鑵十台
三十噸鑵四台あつて大鑵
は八疊敷の廣さを有し
その一鑵だけにでも約
五百萬個分の牛脂、コプ
ラ四萬個分の椰子油が
一度に入ります。
グリセリン
食鹽回收
攪拌から冷却へ
冷却装置
トンネル式乾燥室
仕上
花王石鹸工場
仕上場
科學的に
これ以上の良品なし
純粹度九九・四%
正價一個十錢
花王石鹸
東京・花王石鹸本舗 長瀬商會・大阪

不治の難病續々全快

速に來り實驗の恩恵に浴せ!!

死兒を甦へらせて

青森縣 井上 充

八月五日のこと、八つになる私の一人息子が左肩と右腕の關節が痛いと泣き出しました。見れば熱が出てゐますので午前四時でしたが直ちにイー治療機で輕く一時間程局部療法を行ひましたところが午前八時頃になつて急に痙攣(ひきつけ)の發作が起り手足は痙攣して硬直の如くになり、眼は後ろに引付け、眼を見開いて終に呼吸が停止し、鼻と口から多量の粘液が流れ出ました。驚いて早速イー治療機を持出し除熱法を始めましたところ、三回目に太い深呼吸で呼吸が始まり、一ッ二ッ咳をして口鼻の粘液を排出し、その後二十分置きの治療五回で三十九度五分の熱は完全に平熱に降り、正午には親一同を食し、床の上で繪本等を見、夕方から床を離れ後は平常と異ることなく元氣を取戻つて健康、今日まで一回の發作もなく丈夫に育つてゐます。

重病を全治して

大阪 大塚 なか

妾も置きました

私の母は二十七歳の折子宮外姙娠をしたさうですが、私も亦二十九歳の時子宮外姙娠で手術をいたしました。その後身體は衰弱してくるし、その夏は胃腸にかゝり、いろ〳〵の治療をしましたが治りませんので迷ひに迷ひ、結局手術までも二ケ月程しました。が矢張り衰弱は勝れませんでした。然るに一昨年十一月下旬手足に發疹が出來て發熱しましたので皮膚科の博士や内科の博士に見て貰ひましたが、ピリンの中毒の事で病勢は日に募り神經衰弱と心悸亢進のため睡眠はできず不安で不安で仕樣がありませんでした。それで遂に一月になつて淸十字病院へ入院しましたが、一時引込んでゐた發疹が二月末になつて又元のやうにできました。

水銀治療で益々惡化

依つて血液檢査を受けました處、多少黴毒の氣があると云ふて水銀の注射とスリ込みをされました。さうしますと今度は發熱して足腰が立たなくなり、耳鳴り眩暈に惱み、腎臟炎、扁桃腺炎等を併發して血尿まで出ると云ふ恐ろしい狀態になつたのです。そして治療すればする程惡くなる許りで一向良い効が現はれません。殊にヤセ藥を飮まされましたがこれとても何等効果がありません。それでほと〳〵現在の醫療にしびれを切らして四月六日無理に退院しました。併し身體の具合は依然として惡いしそれかと云ふて醫療の無力に愛想がついて居りますのでこのたびは加持祈禱の類から紅療法や磁石で藥を止める等あらゆる民間療法を試みましたが是れ又効果がありません。今迄通り矢張り心悸亢進して居ります。その中五月になつてから風邪のため發熱し扁桃腺まで惡くなり、殊に手足に麻痺が來ましたので驚いて大學病院に入院し專ら楠本博士の診斷を受けますと、筋脊髓病であるから退院出血したら危險であると云ふことであります。それでます〳〵神經が亢奮して愈々死ぬものと諦めて居ますまで一時は死の覺悟をいたしました。併し病院の大先生は逐へども去らずとやら、凡夫の悲しさ死の覺悟は致しておりますものの

何んとかして生き度い

生き度いと思ふ念慮は一時も去りません。殊に主人や子供は大騷ぎ何とかして私を助けたいものとあせつて居ります。彼是する中或人からこのイー治療機がよいと云ふことを聞きましたので早速求め、治療して見ました。然し何を云ふと大した期待も持ち得なかつたのでありますが、然るに何うでせう。苦しみぬいた數年來の不眠も取れ、食慾も增して非常に元氣が出て參りました。これに元氣を得た私は治療を繼續致しますと〳〵工合はよくなり、治療前二十二貫あつた體重は御蔭でもちまして十六貫になりました。加之これ迄家から一歩出るのも不安でありましたものが膽大不安と云ふものがなくなりました。

主人の高血壓と長女の中耳炎

御利益は私のみではありません。主人は生命保險をつけやうとして保險醫の診察を受けますと血壓が百七十あると云ふことで保險會社から加入を斷られました。それで主人は苦悶の餘り好きな酒もやめて專ら攝生に努めました。この治療機が血壓の病氣によいと云ふことでありましたから治療して居りますと血壓は百三十迄に下り普通の狀態に恢復いたしました。又長女は中耳炎で四年間も耳鼻科の治療を受けて來ましたが治しなかつたものが是非このイー機のお蔭で忘れたやうになり、二女は又二歳の時肺炎を罹され胃腸虛弱でよく熱が出て困つて居りましたがこの電氣治療を致しますと一時に澤山の痰が出ましたので一寸ビックリしましたが、その後非常に輕快に向ひました。以上のやうに私共はこの電氣に助けられ或は惠まれて居りますので命の恩人として感謝し、この上は病に惱む不幸な親類や知人の御方々を救ひ、せめて自分が病に惱んだ經驗を基礎としては恩の一端なりと報ひ度いと存じまして稚拙な筆をもち、私の體驗記錄を認した次第であります。

健康を奪回するまで

福島 岡本 富也

私は在京中肺炎と心臟病を宣告されて醫者のすゝめるまゝに入院いたしました。その後病氣は日増しに惡化するばかりで、醫にするのも恐ろしいやうな惡化はしい徵候が次々に起り終日病床に橫はるやうになりました。かくして憂慮の日を送つて居りました昭和六年の春東京の親戚からイー商會を紹介してくれましたので療養を勸し治療を始めましたところ、翌日の私は不思議なほど病苦が輕しを感謝したのでした。「僕はやがて死ぬのだから」と云つて母を泣かせ人を困らせ、事毎に家庭の空氣を陰鬱にしてゐた私が僅か一日の治療で心氣一轉一道の光明を發見したやうになり、治療の度重なるにつれ人とも愉快に語り、めまひや動悸のため控目にして居た入浴も樂しみとなり、食慾も進み氣分は勿論體重も增して居たのが一變したものですから父も始めて愁眉を開き色々感謝してくれました。そして毎日二回の治療で何時の間にかすべての惡病は去つて以前に勝る健康體となつたのであります。

(愛機家實驗例の一部)

藥の効かぬ難病がグン〳〵治る!!

天下の貴顯名士も擧つて御愛用!

貴族院議員男爵 郷誠之助閣下曰く

永年に亙り苦しんで治癒せざりし慢性胃腸病や、神經の不調も、本機によりて始めて快癒することを得た。余はこの實驗によつて、本機が保健、治病の上に卓効あることを證明するに躊躇しない。

前朝鮮總督子爵 齋藤實閣下曰く

保健上に用ひて極めて有効、余は依然として職務に精勵しつゝあるは本機のおかげである。

前獨逸大使 ゾルフ氏曰く

實に偉大な發明で日本の科學の進歩を物語る偉大な功績であつてまことにお國の名譽です。どうか將來の御發展を祈ります。

三井物産川崎埠頭所長 杉本甚藏氏曰く

私は素人ですがこの電氣治療機を購入しましてから、胃腸の弱かつた子供の疾病を二人とも治して、命拾ひをさせました。また婦人病や胃腸病、神經痛、リウマチス等に試みて成績がよいので、親族知人等多數の病者に應用もし、本社員並びに職員家族の連中にも實際に用ひて居ります。使用した人々はその効能が著しいので非常に喜ばれて居ります。

前商工政務次官 吉植庄一郎氏曰く

永らくの宿痾で且大動脈瘤、心臟肥大症といふやうな病氣にかゝる大病ばかりを持合せて非常に困難し居つたが、野一色氏の治療を應用することによつて快癒した。この治療を始めてから四年になるが一日として手放せない。家でも治療をして居り、どこに旅行しても一寸もすることを忘れたことがない。この機械は實に病を治すためにも保健上にも、確かに名機であることを推賞する價値がある。

文學博士 本多辰次郎氏曰く

腎臟病として絶對安靜を命ぜられてゐた私の胃腸病が僅か二週間の治療で殆んど全快に近くなつたと云ふことは、將來に於ける治療術の革命である。

元衆議院議員 福井三郎氏曰く

長年の持病、動脈硬化の伴つた慢性腎臟炎も僅か五分間の治療で危篤狀態から醒め、四十度の發熱も徐々に降つて僅かな日時で完全に治つたのみならず、七十二歳の老體でありながら發病前より身體が健康になつた。その偉大な効能に驚く外ない。この機械は一家庭に一臺は是非共なくてはならない寶物である。

藤江海軍中將閣下曰く

動脈硬化症で主治醫から絶對安靜を命ぜられてゐた私が、この治療のおかげで手足の麻痺が完全にとれ、食慾は進み睡眠は充分出來るやうになり、治療を始めましてからは皮膚が非常に丈夫になつて風邪に罹らなくなつたばかりでなく、體重は增し身體はキビ〳〵と十年も若返つたと云つて、友人連中が驚いてゐます。

前日蓮宗管長 杉田日布猊下曰く

病後の衰弱と疲勞とで困つてゐたが、この治療を始めてから、食慾は進む、疲勞は無くなる、睡眠と便通はよくなる、非常に元氣が出たのはこの機械の御蔭だ。有難いことである。

春陽會員 小杉未醒氏曰く

先年支那を旅行したときに風土病にかゝつて身體のアチコチがブク〳〵腫れるので東京の醫學博士を招いて診察させたがこの病は世界の學界でも原因が判らず從つて治療の方法もない。しかし命には別條がないので安心して可なりといふ頼りない診斷であつた。その後山本鼎氏の紹介でこの不思議な器械でケロリと治つてしまつた、不思議な効果のある器械である。

日本石油株式會社專務 中野鐵平氏曰く

私の健康になつたのは固よりだが、親類家族全部に應用して皆が喜んでゐます。しかし兒童に對しての効果の偉大なのには驚く外はない、僅か十五六回の治療で始めの方が二百五十匁の體重が增し、血色が非常に良くなつた。それから僅か四日できれいに癒つたには、實際驚いたには、恐ろしい病氣だ、醫者にかゝつたら果してどうなつたか。

貴族院議員侯爵 細川護立閣下曰く

私は旅行するには常に此機械を携行し、歐洲旅行にも常にクに入れることは忘れなかつた。家でも少し身體の具合の惡い時にはかならず治療することにしてゐる。今ではこの治療機を忠實な下僕である。

三菱合資會社長男爵 岩崎久彌閣下曰く

長年に亙る私の胃腸病と家族の喘息病、神經痛には、さまざまの治療を行つたが一進一退で捗々しい効がなかつた。然るに最近知人のすゝめでこの電氣治療を試みたところ、日々の氣分も晴れ愉快な日常に健康が回復しました。保養の上にも、また治療が臨床上で手數も掛らぬ便利な治療機である。

定價金貳拾圓

荷造送料 内地七十錢 領土一圓

大說明書贈呈

見よ! 一讀血の滴る如き本機貳拾萬愛用者の體驗記。言々聲涙共に告白する空前の大闘病編!! 美裝堂々三百五十頁のこの得難き文獻こそ貴下に治病回生の眞の活路を明示するもの。直ちにハガキでお申込あれ!

在滿の病者に 空前の大福音來る

日本物療界の最高權威として名聲ある野一色電氣治療普及機イー治療機の移動實驗部を、本機愛用者貳拾萬突破紀念の一端として大連市に短期開設いたしました。

急性慢性内科外科のいづれを問はずあらゆる疾病に驚異的神効を謳はれつゝあるイー治療機は、どんな難病でも一回の治療でメキメキと眼に見える卓効をあげます。

難病をかこち諦めてゐる人、眞に健康になりたい人、本機の眞價を知りたいと思ふ人々にとつて、今回の出張は未曾有の好機です。

一時も早く下記へ御來訪、卓効を御實驗あれ!

大連に移動實驗部 短期開設す

一家一台・本機の常備は安心なる名醫を抱へたるに等し

電氣・溫熱・濕布を綜合した醫療界の大革命機!

直ちに得られる 六大効果

一、神氣爽快を覺える 二、食慾がグン〳〵進む 三、便通が整ふ 四、よく眠られる 五、熱、脈搏呼吸が正しくなる 六、全身のコリがとれる

これはイー治療機をほんの二三回應用しただけで誰にも直ぐ判る著しい効果です。

イー治療機は全世界に比類のない電流に熱と濕布を併用した革命的治療機が從來のあらゆる電氣治療や、すべての療法と斷然かけ離れた卓効を持つ世界大發明品であることは、本機に適用された二十五の特許權數によつても、又發賣後二年半の僅かな間に、醫者にも藥にも見離された二十萬の難病者を悉く全快させた偉大な事實によつても明らかに知ることができます。

短期移動實驗部 イー治療機

主任 野一色哲也

場所=大連市西公園五五 (電話五八二四番)

期間=四月廿日—五月十日

時間=午前九時—午後六時

料金=一回—金壹圓

(日曜祭日も無休)

發賣元

東京市日本橋區八重洲口

イー商會

電話日本橋三六八七番

振替東京六九六七四番

野一色電氣治療普及機・日英米獨墺白專賣特許

イー治療機

多門〇團の凱旋兵 二十日宇品へ向ふ

同胞の萬歳聲裡に

十九日午後大連に到着した多門〇團の凱旋除隊兵約八百名は生死を賭した第二の故鄕滿洲に最後の歩を縮び二十日午後二時より御用船あいだ丸に乘船を開始し、同二時半乘船一路宇品へと向つた、〇團の第一次歸還兵を送るべく市役所民政署、滿鐵、警察各代表、各團體、各學校生徒、一般市民を以て埠頭は埋められ打鳴らす太鼓の音に交つて萬歲の聲、軍歌は絶え間なく兵士またこれに和し別れを告げる、二時半船は靜かに離れる、

山田一等兵も凱旋

怒濤の如き萬歲の聲にあいだ丸は凱旋の途に上つた第〇聯隊第一次凱旋除隊兵として八百名餘が二十日あいだ丸にて出發したが、この内に嘗に大興の戰鬪に於て騎兵第〇聯隊吉澤中尉（當時少尉）指揮の下に斥候に出て爆彈〔身〕雷團を破つて任務を果さんとして不幸捕虜となつた山田騎兵一等兵も目出度く凱旋した

殊勳輝く 横須賀部隊

【上海二十日發】横須賀特別陸戰隊約五百名は太田少佐引率の下に來る二十三日能島丸、鳴戸丸で內地歸還の途に就く事となつた、この部隊は四明公所、八字橋等に非常な奮戰を爲し同方面の決定的勝利並に殊勳に輝く部隊で損害も相當にしてゐる

雪焦けの顏に殘る 北滿勇戰の記錄

多門師團、最後の除隊兵（八百名） きのふ大連發宇品へ

正義のため滿蒙各地を轉戰、或ひは盡忠の鮮血もて曠野を染め又は極寒と戰ひながら掃匪に努力を續けた多門師團の精鋭約八百名は滿鐵となつて榮譽ある數々の勳功を故國へのよき土產として廿一日午後出帆御用船瑞光丸にて市川〔翁〕三郎大尉に引率され歸還して行つた雪焦けしたその面貌には約半歲の活躍の跡が刻まれてゐる、しかも多門師團の最後の凱旋除隊兵だ、大興、昂々溪、チチハル、敦化、

新民、到る處の戰跡に沁み込んでゐる戰死した戰死者を思へば一脈の淋しさはあるが凱旋だ戰ひ勝つての凱旋だ、午後二時一同乘船に先だち小川市長よりこの難苦き勇士等を送る〔感〕意味をこめた送辭を述べる、これに對し輸送指揮官市川大尉は起つて來滿約一ケ年振りで歸國する、この間今日の凱旋諸兵員は事變勃發より戰ひまくつた健兒等許りである、全員滿蒙の大地な所に足を印してゐる目出

度歸者のあかつきは實地に見聞した滿蒙事情を無駄にせず邦家の爲に努力する決心であると答辭を述べる、殺到する市民學生の群は完全にあの甲斐頭廣場を壓してゐる、軍艦のコーラス萬歲歡呼のどよめき乘船開始と共に瞬く間に瑞光丸はカーキ色の兵隊さんの鈴なりだそして日の丸の小旗がその中を振つてゐる、定刻三時再び旋風のやうな歡呼の聲と萬歲の嵐のうちを內地に向つて船首を向けた

光榮の多門〇團 凱歌、遼陽へ

旺んな驛頭の出迎へ

久しく北滿に出動中であつた多門中將麾下の第〇團司令部及び平井大佐の旅團第〇〇〇隊の主力部隊は方正の南方六里の地點被儀子において名譽の戰死を遂げた步兵曹長廣野四郎、同田村治二、步兵伍長小林茂一の三名の遺骨と共に二十一日午後一時廿五分着列車で芽出度く遼陽に凱旋した、驛頭には官民多數の出迎へあり多門中將は驛貴賓室において在遼主なる官民より祝辭を受けたる後部下の將校と共に歡迎宴に臨み同會後司令部に歸つた【遼陽電話】

共匪厦門に迫る

中央軍を擊破して

厦門の形勢

【厦門十九日發】廣東省境より北上した共產軍の進軍ぶりは頗る急速た極め龍岩、漳中方面で中央政府軍を擊破し漳州に迫り厦門を一擧に拔かんとする形勢に在るので當地の人心は旣々として居り一方漳州からの避難民はその後も續々增加してゐる

【東京二十日發】二十日海軍省着電によれば厦門の概報左の如し

一、當地市黨部よりの電請により漳州より應援隊として陸戰隊一隊、機關銃隊、迫擊砲隊各一隊

鑑球リーグ戰

一中とイーグル勝つ

大連籠球聯盟主催の籠球リーグ戰第四回目の大連一中對南滿工專及びYMCA對イーグルの兩試合は二十日午後四時半より大連一中講堂にて開始、一中及びイーグル勝つ戰績左の如し

▲大連一中三二―一五南滿工專

一中32（一五―六／一七―九）15工專

黑田森田兩氏審判の下に午後四時三十五分開始工專三分西久保の野投成つて二―〇とリードしたが一中柴田東等の野投繼り一五―六で前半を終る、後半一中やゝ調子を下げたがしばしばチャンスを作つて得點せるに反し工專側のシート定まらず徐々に引き離され遂に三十二對十五で一中大勝した

反則	得點	中			工	得點	反則
2	6	田中	F	山田		6	3
0	8	栗竹		西久保		2	0
0	0	今村	C	澤相		3	1
2	10	小宗金丸		福井		1	2
1	6	東	G	松木		3	0
0	2	三松吉本					
7	32	計				12	15

▲イーグル三二―二二YMCA

黑田龍川兩氏審判午後五時四十秒イーグル森田の反則に富田の自擲なつてYM先取したが後YM富田奧田イーグル重左衞森田岩瀨の野投成り七―七後十一―九十三―一〇、十五―十四とクロスゲームを續け十七―十四イーグルリードで前半を終へる、後半直ちにYM龍山宮の野投成つて十八―十七とリードしたがYM側練習不足の結果野投及び自投入らず遂に三二對二二でYMCA敗退した

反則	得點	（YM）			（イ）	得點	反則
3	6	奧田	F	池田		13	2
0	0	須古原		岩瀨		7	0
0	1	黑葉					
0	0	千村	C	美佐須		8	1
2	9	今田		上水		2	3
4	1	富中	G	安盛		2	3
3	4	山龍					
12	22	計				32	9

福井中尉奇禍 落下傘突如開き

【上海二十日發】軍司令部發表、飛行練習中だつた第六十五號機は野村軍曹操縱、福井中尉同乘で午前十時二十分頃當地飛行場上空を飛行中、福井中尉の落下傘が突如開いたゝめ中尉は機外に吊出され其の落下傘は機體後部に激突卽死し、機も又故障を生じて操縱不能に陷り滿東方面に不時着陸して操縱者は無事なる見込みなるも目下搜査中福井中尉の死體は黃浦江中に墜落した

ア代表狙擊犯人に判決

【東京二十日發】昨年三月ソウエート通商代表アニキエフを狙擊した佐藤信勝に對し京都地方裁判所小林裁判長より殺人未遂として懲役一年六月の判決言渡あつた

二、米領事は張貞に對し米人漳州宣教師の照會せしむるを可さする旨回答あり

三、漳州その他奧地よりの避難民は約一萬五千なりといふ

四、漳州附近の戰況張貞軍に不利にして、十九日午後二時三十分公安局は各國領事に對し漳州は午後二時陷落の旨通知あり、直接の敵は採達仲軍約二萬にして廣東軍と連絡あり

州內體育聯盟 愈よ設立に決定す

學校體操主任會議で

關東州學校體育聯盟設立に關する州內各中等學校、初等學校、公學堂の各學堂長體操主任協議會は二十日午前十時より旅順一中講堂にて開催、出席人員百餘名栗林學官、山本研究所主事市協視學より夫々挨拶並に草案に對する說明を爲したる結果、本聯盟の設立は滿場一致可決を見、次で聯盟目的の一つたる第一回體育大會開催について建國記念聯合大運動會を舉行する事となり、正午一先づ休憩、午後一時より更に校長室にて聯盟規則に關する細部案其他の分科會を開催した、右草案による建國記念聯合大運動會は凡そ五月十八日を以て一齊に舉行し、旅順にては午前九時より日滿兩旗の揭揚合同體操以下十三組の競技を行ふ

大連では 運動場にて午前八時五十分迄所定の位置につき國旗揭揚式後放鳥、飛行機の慶祝飛翔の後、十三組の合同競技を催し、更に金州、普蘭店、貔子窩にては日滿生徒兒童聯合大運動會として建國記念聯合大運動會同樣の趣旨の下に舉行するものである、因に右分科會協議終了後、六月十一、二日頃舉行豫定の州內中等學校運動會競技方法について打合を爲した

大連埠頭の海坼號

寫眞說明

■聯盟調査委員長リツトン卿一行の調査委員等が搭乘して來たる國民政府の汽船海坼號は支那海軍の新銳艦で、支那萬興民族統一を象徵する靑天白日旗をかゝげて來たるのはこの大連港にたゞ一つである、同艦は排水量四千噸、時速二十ノツト、阿式八吋砲二門、四吋砲十門、四十六吋魚雷發射管等を裝備し排水量は三千噸、公稱速力は二十二ノツト、英國製で北洋艦隊の最新鋭である、艦隊の誇りとして居るので速力がおそいとわが護送艦芙蓉（前方）より見た海坼號■

城子疃方面 出動部隊

二十日某地へ

城子疃をこえて漸く州境一帶の匪賊を完全に鎭壓した步兵〇〇聯隊〇〇名及騎兵聯隊〇〇名は輝く武勳を飾つて廿日午後一時五十五分及四時廿四分金州着の金福線にて在住民數百名に歡呼に迎へられて到着接待の湯茶、菓子等に疲れを醫めて同五時五十分再び北滿警備の重任に就くべく某地へ向け北行した【金州電話】

組合せ決定す

二十七日から開始される セブンアサイドラグビー大會

滿洲ラグビー協會主催の第二回セブン・アサイド・ラグビー大會は來る二十七日（二十四日擧行を二十七日に變更）二十九日兩日大連運動場に於て擧行するが二十一日役員集合の上抽籤の結果組合せ左の如く決定した、本年度は新人の參加多數のため優勝チームの豫想許されず接戰が期待されて居る

第一日目（二十七日）

▲育成A組―大商A組　審判安藤氏十二時十五分開始
▲伏見會―滿鐵用度B組　審判浦野氏十二時四十五分開始
▲旅順工大B組―南滿工專B組
▲滿鐵新人―大連倶樂部　審判金川氏一時五分開始
▲旅順一中―大商B組　審判田中氏一時三十分開始
▲旅順工大A―南滿工專A組　審判桂氏一時五十五分開始
▲若葉會―滿鐵用度B組　審判大賀氏二時二十分開始

第二日目（二十九日）

▲中等學校の部優勝戰　審判金川氏一時開始
▲伏水用―滿鐵新人 大倶勝者　審判安藤氏午後一時廿五分開始
▲高專優勝戰　審判桂氏二時五分開始
▲一般優勝戰　審判桂氏二時四十分開始

リーグ改革

激論を豫想

【東京二十一日發】六大學リーグはかれて會計上種々の風說を生んでるたが帝大の法人聯盟提案を機會に會計の根本的改革につき慎重審議中であつたが理事長蘆田氏會計課長武滿兩氏は二十日のメムバー交換會席上平沼副會長に進退伺ひを提出したよつて安部會長は直にこれを內示したがさらに今夕會合し審議する事となり激論豫想さる

名流婦人の 新協會創立

【東京廿一日發】銃後の活動から更に一歩を進めて女性の護國の社會化をはつきりと表明しやうと今後藤新平氏夫人愛子、德川家達夫人鏡子、床次竹二郎夫人京子さん等の名流夫人を顧問に推し理事長に坂本もと子理事に今井邦子坂本こう子さん等が顏を並べ今度日本婦人協會を組織し先づ第一歩として「婦人愛國讀本」を編纂し全國婦人に呼びかける事となつた

武德大會代表 決定

來る五月五、六日の兩日京都武德會本部にて開催される武德大會に滿洲を代表し出場する柔劍道は各五名宛にて左の如く決定した

▲柔道 大木師範、目黑教師、伊藤四段（以上旅順）前田教師（大連）白鳥四段（長春）
▲劍道 小關師範、安齋教師（以上旅順）岡田教師（大連）池田四段（沙河口）瀨田三段（本溪湖）

沿線の匪害件數

三月中に六百三十二件

三月中の南滿線沿線の匪賊出現數は前年同期の三十二件に比し六百十三件であつて最も大きいのは本溪縣の百五十五件、安東縣の百二十八件、遼陽縣の四十八件で匪擊良の滿洲復興の匪賊跳梁は依然として邁められてゐる事が判る【奉天發】

海軍提督を夢みた露人の果

廿日入港の淨南丸で生活苦にやつれた一露人が密航違反の事由により警察廳の手で送還されて來た同人はニコライフエドロウイツチストロジコフ（二二）といひ一九一七年露國軍艦アイオウ號乘組員として天晴れ海軍提督を夢見てゐたが同號の長崎寄港中、同僚五名と共に艦を脫走して東京に赴きロシア大使館に頼まれ共後再び職を失したが苦學して慶應大學で醫科を勉强しその後日露鐵山株式會社の北樺探礦隊に加はりカムチヤツカを去る二年北のウランゲル港において業務に從事して一儲けして東京に歸り、入京と共に豪遊に遊び又復無一文となりやむなくその後密航を潛つて登記を拋棄してゐたもので永い間の苦勞によるか途ら失つた同人は水上署でしよげ切つてゐた

支那正規兵が 我斥候狙擊

戰死一名、負傷二名

【上海二十日發】軍司令部發表、本日午前十一時頃南翔附近の步兵第〇〇聯隊第〇中隊より斥候派遣のため派遣されたる高橋下士以下數名が、嘉定西方外岡鎭東方百五十米の地點に差したる際、突如約五、六十名の支那正規兵の狙擊を受け戰死一名、負傷二名を出した、所屬中隊よりは直に兵を出して敵を追擊せしめたが敵は巧に逃走し終り了つた

嚴父の遺骨を負ひ 雪中に中村大尉の奮戰

日本刀を揮つて敵陣に斬込む

【哈爾濱特電二十日發】十八日夜の八道河子溪における戰ひは折柄の白雪を紅に染め敵軍三十名わが軍死傷八名を出した實に悲壯を極めた戰鬪であつたが、敵兵二百名を擊破しわが軍を指揮し日本刀を揮つて敵陣中に突入した騎兵中村秋夫大尉に關る悲痛なエピソードがある、これは去る十二日會寧で七十八歲になる嚴父が病死したので中村夫人は唯一人子一人の夫君の嚴父の遺骨を前に泣いて戰場の中村大尉に戰場の嚴父の遺骨を續けて來たのでこれを泣いて胸に抱いた中村大尉はその遺骨を背嚢に入れ雪中の大激戰に戰俸の獅子奮迅の奮戰に驅つたのであつた

勅諭五十年 記念繪葉書

十萬枚印刷

【東京二十一日發】陸軍省兵部では勅諭下賜五十周年記念のため文部省圖書局の權威者岡藤本鄕氏に選定及び說明を委囑し繪は新派の畫家帝展審査員飛田周山、野田九浦氏に依頼し...

關東州野球大會主將會議

本社主催關東州野球大會は愈々來る二十九日の天長節の佳節を卜して開始するが、二十日申込み締切り二十一日正午より本社樓上にて參加チームの主將會議を開催の上抽籤する筈

歐亞飛行に新記錄

【ケープタウン二十一日發】フランスの名飛行家クーレットル氏はパリ郊外ルブルージエ飛行場から今朝零時三十九分當地に飛來した三日と九時間で西アフリカ經由歐洲南阿間の飛行を完了し新記錄を樹立した同機はサワラ沙漠で逆風に出遭ひ非常な難航をした

酌婦逃亡

市內平和街七五料理店滿心樓抱へ酌婦男こと山下マサ子（二二）は廿日午後三時ごろ博愛病院に赴くと稱して附近の質店滿春屋に着物二枚を三圓五十錢に入質して逃走同夜樓主より小崗子署へ搜査方を願出でた

放送時間變更

大連放送局では來る二十二日より定時放送中午後零時三十分よりの相場、ニュースの放送は午後零時十分開始に變更することゝなつた

あめりか丸船客

【門司特電二十日發】二十二日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

白川友一、遞信技師高橋三郎、遞信官吏田中敏郎、陸軍士秋山高三郎、小林堅一

本社見學

寺井總治氏引率滿電新入社員十五名は二十日午後本社を訪問工場その他を見學した

安樂椅子

東部學生有志の滿洲國祝賀使節一行が執政溥儀氏に贈つた名刀一口は正使郡黑太郎氏が遠て陛態の海軍某將軍（特に名を秘す）が秘藏してゐたもので銘は「大和大正賀正郎」とあり、鑑定家の云ふ處に依つて見ると五六百年は經てゐる業物である。

……◇……

殊に鏡身に「龍」が彫いてゐる脈絡がある、日本の古刀で鏡身に脈絡のあるのは珍しく、昔から「龍」を彫る物よろこぶ滿洲國にこの脈絡は紀へ向き。

……◇……

さてこそ贈物に恰好だが、古來此劍を振ふと喩へられる名刀、然も「昇天の龍」を彫したこの古刀――さぞ溥儀氏も大滿悅の事だらう。

滿蒙を正しく見直すべく 聯盟委員けふ奉天へ
大連驛發特別列車にて

滿蒙を正しく見直し、日支紛爭の解決の鍵を握るべく國際聯盟調査員の海路による一行は　世界人の注視のうちに二十日來連、滿洲への一歩を印した、海圻艦內で一泊せるリットン卿と、ヤマトホテルに投宿せるクローデル將軍、シュネー博士等は今日迄の先入感を空にし正確なる認識のもとに新たに正義觀を彩るべく廿一日午後零時五十分　大連發の特別列車で堂々と北上した、正しきオブザーバーの滿蒙認識こそやがて　全世界に春の如く朗らかな謳歌をもたらすものである、正義と人道の立場から世界人の幸福の爲欣然としてこれを送る

美はしい驛頭の交驩

聯盟調査委員海路班一行は二十一日午後零時五十分大連驛發愈々目的地を指して奉天へ向つた、これより先支那艦海圻より上陸した委員長リットン卿は秘書アスター、ベルト兩氏同乘顧維鈞氏等一行と共に午後零時十五分大連驛に着く、長いプラットホームも頗る元氣に顧參與員等と談笑しつゝ、リットン卿等は最後部から二輛目の十號車、支那側は七號車に夫々消えて行く續いて滿鐵伍堂理事が車室に訪問挨拶を述べたが、間もなくヤマトホテルを發つたクローデル、シュネー兩委員並に日本側參與員一行も到着同じく十號車と九號車へ落つく、委員一行の顏はけふは殊の外晴々しい、やがて**內田滿鐵總裁もかけつけて車室に休養せるリットン卿を見舞ふ、**丁度樂しい食事の最中だつた、リットン卿もいつになく機嫌よく堅い握手を交す、クローデル將軍、シュネー博士も感謝に充ちた親しい握手だ「御機嫌よう」兩者の間には互に親交の情があふれてゐた、短い時間に語る事もつきないが內田總裁は更に**支那側顧氏等の車室を訪れて敬意を表する、立場は異れども友情に何の隔りもない美はしい情景**であつた、かくして發車合圖のベルは構內に鳴り響く、調査委員一行は靜かに、そして嚴かに、大連を無事に出發した

上陸間際まで船室で靜養
リットン卿の一行

廿日大連に第一歩を印した國際聯盟調査員の一行は、二班に分れわが陸路奉天、海路で來連した佛委員クローデル將軍、獨委員シュネー博士及びこれが隨員一行はヤマトホテルに一泊、同時に支那軍艦海圻によつて來滿せる委員長リットン卿及びアスター秘書等隨員及び支那側參與員顧維鈞氏以下二十七名も艦內に一泊した、廿一日海圻號は十一番バースに繫留し各方面も委員一行の

早朝上陸 を期待し夫々準備を整へてゐたが、リットン卿は昨夜より體温も下り容態は良好でアスター秘書が洩らすところによると旅行は可能だとのことだが、艦室に入つたまゝ顏を出さず、僅らに艦上は緊張した支那側隨員が右往左往してゐるのみ、滿鐵、關東廳でもリ卿の意向が判然としないので迷つたが、午前十時頃漸く奉天に向ふ特別列車に間に合せて艦より自動車で直に大連驛に向ふ事に決定した、これによつて大體の方針が確定したわけだが支那側の新聞通信記者警戒は頗る嚴重を極めみだりに艦內の出入を許さない、只調査團隨行の外人に對しては

國民性を そのまゝ露した應接は周到を極めてゐた、正午近く海軍の敬意を表するラッパ吹奏のうちに漸くリットン卿が甲板に顏を出す、氣品高い痩軀、貴族的な容姿のうちに犯し難い威嚴がある、默つた人だ、甲板には早朝から待ち構へた新聞社のカメラ班の撮影に遭つても快よく撮らさせるそこに寛大なイギリス人の國民性がある、顧參與員、アスター秘書との間に何事か打合せつゝ正午を待つ、手には關東長官より贈られた百合の小束を抱いたまゝ、定刻正午リ卿は隨員と共に艦の

捧げ銃と 敬意を表するラッパの吹奏裡に構內差廻しの自動車に分乘大連驛へ向つた

伊藤述史氏赴奉

外務省參事官伊藤述史氏外二名は北平において聯盟調査委員一行と共に一行の入滿に接し種々打合せ中であつたが廿一日入港の天津丸にて來連直に一行に加はり奉天に行く豫定である

麗かな朝の街を散策とドライヴ
獨佛委員と隨員等

ヤマトホテルに一泊した獨、佛委員一行は旅の疲れにグッスリ寢込んで午前八時漸くクローデル將軍がルビーに顏を出す、續いて吉田大使、シュネー博士も起きて來る靜かな大連に一夜を明かした一行は頗る機嫌がよい、朝食の席にも前夜の愉快な思ひ出が甦生つてゐる

今日出發するか？リットン卿は？

彼氏等一行の惱みはリットン卿の健康だつた「今日か、明日か？」決定を急いで午前十時すぎクローデル將軍と吉田大使は埠頭の「海圻」にリットン卿を訪問するシュネー博士はホテルの一室にとぢこもつて書類の整理を始める、午前十一時クローデル將軍等リットン卿を見舞つた一行の顏は皆朗かしくホテルへ歸つて來た。しめた、リットン卿は大丈夫出發出來る

豫定通り出發――、その間に一寸市內見物に、クローデル將軍はドライヴを試みる、沿道に日の丸の旗を始め英米佛各國の小旗を揚げる市民を見る、委員達はすつかりいゝ心持ちになつた、散策約二十分あまり、斯くして十二時ホテルに歸つた

調査團の日程通り何處へでも行く
顧維鈞參與員語る

支那側參與員顧維鈞氏は記者團の會見申込に對して多忙を理由としてしきりに會見を拒んでゐたが廿日夜の口約もあり多忙時を割いて海圻號後部サロンに記者團を招じ[illegible]秘書氏の通譯で記者團の質問に應じた、スラッとした痩形のなれた態度、流石に外交官らしいところを見せてゐる

餘り時間に餘裕を持たないので約束しても、お會ひ出來なからうと心配したが、幸ひ好い機會を摑んで會ふ事が出來て結構だと思つてゐる、昨夜はホテルをはじめ總ての用意を整へてなられたといふ事を吉田大使からもお伺ひもたし、これらの行屆いた

御準備に 對しては感謝する、只リットン卿が艦內で古い御病氣に罹られ上陸が出來ないので自分もこゝでお供をして上陸しなかつたのだ、そんなわけで中國代表の一部のみの上陸しかしなかつたやうなわけで他意はない、十二時五十分の列車で中日代表團と共に行くところまで行く、今知るところでは今日すつと奉天に行くつもりである、附屬地に出るかどうかは解らない、長春で新國家の人達に會ふかつて？、奉天に着いてからの調査は調査團が決めるからそれに參與するだけで自分からそんな事について意見はいへない調査團の決めた所へは何處へでも行く、無論ずつと

一しよに 居るつもりだ、こちらの隨員は廿名ボーイ七名は全部行く、自分は一九二九年の下半期から三〇年にかけて約一年程奉天に住んだことがあるから全然知らない土地でない

獨佛委員等けさリ卿を訪問

廿一日午前十時半頃フランス委員クローデル將軍は日本側參與員吉田大使、伍堂滿鐵理事、金井囑託等と共にヤマトホテルより第二埠頭十一番バースに繫留の支那軍艦海圻にリットン卿を訪問、その艦室において約十五分間に亘り何事か協議の上再びヤマトホテルに向つたが、これと殆ど入れ違ひに十一時十五分頃、ドイツ委員シュネー博士が單身來埠同じく海圻にリットン卿を訪れ十分許り種々協議を行つた後ヤマトホテルに歸つて行つた、リ卿の病狀見舞旁々今後の方針その他について協議を行つたものである

滿洲國の特別列車にて陸路班けさ錦州へ
昨夜秦皇島で列車內に一泊

【山海關にて藤井特派員二十一日發】聯盟調査員一行は二十日午前十時十分秦皇島に着いたが、マッコイ（米委員）マレスコッティ（伊委員）兩氏以下陸路經由の十三名一行は、海路組と別れて午後三時山海關に着いた、驛頭には日本側松下山海關守備隊長外、支那側山海關獨立守備第九旅長何柱國が兵を關へて堵列して迎へた、市中には支那側の歡迎門、各國々旗を掲げて賑やかに恰もお祭り騷ぎであつた、滿洲國の出迎へ列車が着かぬため一行は直に萬里の長城を見物したが、再び秦皇島に引返し開灤炭礦の歡迎宴に臨み二十日夜は秦皇島にて車中に一泊した、北寧山鐵路の出迎へ列車は同夜午後八時十五分山海關に着したので、一行は二十一日朝山海關に來り直に列車を乘り替へ午前九時山海關發錦州へ向つた

調査團の視察日程

國際聯盟調査團一行の滿洲における日程は二十一日午前左の如く發表されたが、一行が奉天着後更に幾分修正を加へられるであらう

▲二十一日午後七時四十五分大連より奉天着、陸路班は同日午後八時二十分奉天着、一團となつて打合せを行ふ（四泊）
▲二十五日午後奉天發長春を經て吉林へ向ひ二十六日午前吉林着
▲二十六日吉林發同日午後長春着（二泊）
▲二十八日午後十時十九分長春發ハルビンへ向ひ二十九日午前八ルビン着（五泊）
▲五月四日ハルビンよりチチハルへ向ふ（二泊）
▲六日チ、ハル發四洮線經由にて奉天へ向ひ七日奉天着（六泊）奉天滯在中に撫順見學
▲十三日奉天發途中鞍山を視察して大連へ向ひ大連に五泊【長春電話】

我軍の態度公明正大
東洋の平和を日露親善に求む
わが軍部の聲明書

【東京二十日發】最近の北滿の情勢は漸次日露間の關係を尖銳化せんとするに鑑み、我軍部の態度につき陸軍では二十日午後五時當局談の形式で左の聲明書を發表した

最近ソウエート聯邦有力新聞は北滿に頻發する鐵道爆破並に列車顚覆等の所謂赤色テロ事件を報道して、之は紛爭範圍を擴大し更に北滿に增兵せんがため、日本軍部が白系ロシヤ人を利用した陰謀であると斷じ、日本の侵略的企圖を宣傳してゐるが、**我を誣ふるも甚だしい**ものである、**日露兩國の親善關係なしに東洋の平和は求められない**のは歷史が之を證明してゐる、**我軍は滿蒙の天地に安寧と秩序とを齎すべく滿腔の誠意を捧げ、**渾身の努力を致しつゝあるが、敢てソウエート聯邦の權益を侵犯せんとする如き意圖はない、何れにしろ先づ**日本軍の公明正大なる態度は不動一律の**ものである事を再言する

日支代表と重要會商
イ、ド兩氏等

【ジュネーヴ二十日發】本日午後三時四十分よりイーマンス、ドラモンド兩氏に日支代表を加へて事務總長室に行はれた重要會談は、先づ日本代表長岡大使が午後四時四十分退去、同五時顏惠慶が續いて退出して終りを告げたが、右會談後イーマンス氏は語る

本日の會合で支那代表顏惠慶氏は本國政府が委員會の決議案を受諾する旨通告されたが、日本代表長岡大使は決議案第十一項を日本軍撤收時期反對を中心に何れも停戰交涉を上海の現地からジュネーヴに移すやうな決議には同意出來ぬ旨を申出られたが支那代表が既に受諾を表明してゐるのだから、日本政府も受諾するやう特に希望した、本日の會見では未だ意見の一致をみず日本代表部では本國政府に請訓する事となつた

支那、聯盟討議終るまで停戰會議延期希望
英公使に諒解を求む

【上海二十日發】郭泰祺は二十日午前十時イギリス總領事館にランプソン公使を訪問、支那側として聯盟の討議終り次第、聯盟の決議により停戰會議を續行したいが、それ迄は會議を延期する意向だとて諒解を求め十一時辭去したが郭泰祺は支那記者に語る

會議の前途は樂觀を許さぬ、日本が撤兵時期を明示すれば再開後も進展は容易でないと悲觀的口吻を漏らした

停戰會數日遲延か

【上海二十一日發】停戰會議再開は支那側、中立國側が聯盟の最後的決定を俟つて居り、再開はなほ數日遲延する形勢となつた、而して十九日の十九國委員會の決議が總會議を通過し我國に之を押つける如き事となれば停戰會議進行不可能に陷るべく我が代表部はジュネーヴの成行を注視してゐる

英佛首相壽府へ
米長官と會見のため

【パリ二十日發】マクドナルド英首相は本日飛行機でロンドン發午後五時四十四分當地に到着、タルジュ佛首相と會見の後、兩首相相携へて午後九時五十分發列車でジュネーヴに向つた、兩氏が同じ列車で立つ事に急に決定した事は車中で十分會談するためとスチムソン米國務長官より至急ジュネーヴに來るやう促して來たためである

奉天市の決算內容

奉天市政公所が財政公開を實行し既に四月分の豫算を公表したことは既報の如くであるが、第一回の決算報告として市長閻傳紱氏が就任した三月二十一日より同月末に至る十日間の決算を二十日明細に報告した、それによれば收入は一萬七千百四十元六十三錢四厘、支出二萬六千二百九十七元五十九錢三厘、差引不足九百十五元九十五錢九厘である【奉天電話】

與黨財政委員會

【東京二十日發】政友會は二十日午後三時本部にて財界對策特別委員會を開き協議の結果、金融資本整理に關する小委員會を設け調査を進めることに決定し同四時半散會した

秦拓相の滿鮮視察

【東京特電二十一日發】最近秦拓相の滿洲行が傳へられてゐるが、五月下旬の臨時議會を前にして懸案問題その他植民地關係の根本的要問題を決定する必要上、拓相が長期の旅行をなすことは到底不可能で、あり滿洲行は結局臨時議會終了後六月中旬となるべき模樣である、右につき東條秘書官は語る

大臣は事變後の滿洲を是非視察し種々の建設事業についても相當積極的の考へをもつて居られるから今度の滿鮮旅行は大いに期待すべきものがある、出發は多分議會終了後六月中旬であらう

板垣高級參謀
內田總裁を訪問

內田滿鐵總裁は二十一日朝來連せる關東軍板垣高級參謀と同じく奉天より歸任せる十河理事等の訪問をうけて星ケ浦總裁邸において午前九時頃より約一時間半に亘り重要會談をなす所があつたが正午より出社した

あめりか丸 二十二日午前七時大連港外着豫定

人事

▲板垣征四郎氏（關東軍參謀）廿一日午前八時半着列車にて來連
▲大垣研氏（滿鐵主計課長）二十三日入港はるびん丸にて歸任の豫定
▲十河信二氏（滿鐵理事）二十一日朝奉天より歸任

故意か偶然か、委員長リットン卿のみが顧維鈞と仲よく支那軍艦に同乘した。それが滿洲國の感情を刺戟した。

◇

でもそれは「病氣」による偶然と吉田大使が證明した。皮肉な話だ。

◇

されば世界の視聽を集めて、聯盟調査團一行は委員、參與員及隨員ら悉く滿洲國の土を踏んだ。

◇

滿洲における日本の立場に些の暗影はない、どうか心明らかに且徹底的に、十分意を盡すまで査して欲しい。

◇

われ等は、調査員諸公が東洋の平和の確立、民族の共存共榮、人類文化の進步發達のため、最高の努力を揮はるべきを信じて疑はない

◇

且われ等は、諸賢の高邁なる識見と、至公至誠の態度が必ずや滿洲問題の解決に良果を齎すであらうことを期待する。

「東亞の鐘」本紙

赤色パルチザン隊に東部線の生地獄

一面坡以東に兵匪跳梁して　ポグラ策源地となる

【ハルビン二十日發】東支鐵道東部線より歸來者の談

第三インターナショナルよりの派遣員は丁超、李杜の兵匪を懐柔して赤色パルチザン隊を組織しコミサールが直接統轄してその統制を圖り最近兵匪は續々パルチザン隊に編入されてゐる、彼等は自由に鐵道電信電話を使用して相互の聯絡を圖り有産階級から物資を徴發し拒むものは手當り次第救國革命軍法會議に附して強壓を加へ食糧は切符制度により配給されてゐる、各地の警察は武裝解除され鐵道從業員は逃亡する者多く海林以東滿洲國境のポグラニーチナヤは赤色パルチザン隊の策源地となり彼等は赤色の樂土建設を目標に滿洲國の騒擾を圖るべく組織的に行動しコミサールより成る特別委員會を設けて兵匪の糾合に努めその勢力は漸次增大して居る彼等は某國の制度をその儘踏襲して暴威を逞うし住民は背に腹は替へられないので只忍從しこの世ながらの生地獄にあり赤色パルチザンの活動は漸次露骨化して來た

卽ち東鐵東部線一面坡以東一帶は兵匪と露支鮮人の國際的共産黨跳梁赤化せる感を呈し鐵道從業員亦怠業狀態に陷り形勢重大の兆あり又鐵道警察はハルビンに輸送中の爆彈百數十箱を押收した

ポグラで王德林軍商務會に軍費強要

市民掠奪を恐れ悔々

【ハルビン特電二十一日發】ポグラニーチナヤより來た鐵道從業員の談によれば同地に還入つた王德林の兵は主なる建物を占領し商務會に對して軍費を強要し十九日には一齊に路警警官の武裝を解除した、市民は今にも掠奪が行はれはしまいかと悔々としてゐる、ソウエート國籍の露人は續々家財を捨て、露領内に逃げ込みつゝある日本人は全部浦鹽に引揚げ同地には一人もゐない、王軍は頻りに西に向け輸送されそれがため旅客列車にはソロ〳〵ときたない兵が入り込んで來る、昨夜も拉克士高附近で線路が破壞されてゐるのを發見從業員の手で修理した

東支露國側幹部保護を要求

【ハルビン特電二十日發】遞職社員の亂暴に恐れをなしたソウエート總領事スラウツキ氏は二十日行政長官公署に對し東支ソウエート側幹部及び東支財産の保護方を要求した

同胞保護にわが軍出動

けさ村井○團哈市發

【ハルビン特電二十一日發】東支東部線方面における同胞保護のためわが村井○團はいよ〳〵二十一日朝五時三十分と六時三十分の二回にわかれてハルビンを出發した反吉林軍は早くも皇軍の出動を豫想して部下を多數鐵道沿線に潜入させ輸送妨害を計畫してゐるので充分警戒して前進する豫定である驛頭には在留邦人多數見送り前途を祝つた

敦化附近に兵匪出沒　滿洲國軍出動

十九日午後三時頃敦化東方三十五支里黄土腰子に約三十名、敦化東方二十七支里大橋に約七十名の匪賊及び王德林の部下三營ありて警二公安分署を襲撃した、また同日午前十時には敦化西南方百支里馬號に王德林と氣脈を通ずる大刀會匪約百五十名出沒したるも二十日馬號の北方三十支里及び三道溝方面に逃走した、滿洲國軍憲はこれ等兵匪の徹底的掃滅を期し行動を開始した【長春電話】

珠河縣城脅迫の匪賊を討伐

珠河縣城北方八支里の地點に迫つた匪賊團は同縣城商務會に對し大洋十萬元提供すべし若し應ぜざる時は縣城を襲撃して放火掠奪すべしとの脅迫狀を提示したゝめ縣民不安に陷つてゐるがこれがため郭軍政廳長は剿匪司令于琛徴氏と協議し十九日歩兵主力を派遣し縣城の守備に任ずると共に匪賊の討伐に全力をあげることゝした【長春電話】

剿匪軍と衝突

十九日珠河縣城に突如迫つた大匪賊團は剿匪軍の後方を攪亂せんとして衝突激戰を演じ、一方方正縣方面における戰況還に展開したため剿匪司令于琛徴氏は續々と後方部隊を前進せしめつゝあり、なほ吉林軍政廳では十九日東部線における匪賊討伐隊に向け彈丸の補充として小銃彈三十五萬發を長春經由輸送した【長春電話】

伏龍泉方面を徹底的に掃匪

農安伏龍泉方面における匪賊の跳梁は匪禍のごとくであるがこの討伐命令を受けた靖國未だ到着せず保衞團は目下全部長安街道の匪賊討伐のため移駐し居るため匪賊の主力は伏龍泉方面に暴威を振ひ掠奪、殺人、放火のかぎりを盡したために人心極度に不安を感じてゐるが地方治安の維持のため滿洲國ではこれが徹底的殲滅を期し目下しきりに軍の出動中である、なほ十九日郭廳長は部下第一團長陳鴻遠を免職して尹保衡を新任して討伐隊の陣容を樹て直すところがあつた【長春電話】

チャプリン輕症

【新嘉坡二十日發】ハワイから當地に着いたチャプリンは熱帶の熱病に罹つてゐるがさしたる事なく多分二十四日當地發の照國丸で渡日の途に就く事となるであらう

關東洲野球大會の抽籤組合せ決る

愈よ廿九日から開始

本社主催第十七回關東洲野球大會は來る二十九日より滿倶球場に於て正午入場式を行ひ開始するが、二十一日正午より本社樓上に於て參加九チームの主將會議を開催抽籤の結果組合せ左の如く決定した

第一日目（二十九日）
消費組合對大連OB倶樂部（豫備戰）（午後壹時三十分開始）
滿鐵鐵道部對國際運輸（午後三時開始）

第二日目（三十日）
大連商業對旅順工科大學（午後四時開始）

第三日目（一日）
南滿工專對南滿電氣（午後四時開始）

第四日目（二日）
鐵道工場對豫備戰勝者（午後四時開始）

第五日目（五日）
準優勝戰（午後四時開始）

第六日目（六日）
準優勝戰（午後四時開始）

第七日目（八日）
優勝戰（午後二時開始）

陸戰隊は本月中に全部引揚げる

上海の狀勢漸く平穩

【東京二十一日發】海軍では曩に佐世保鎭守府より上海に增派した特別陸戰隊を内地に歸還せしめたが、上海の狀勢は最近漸次平穩に歸し更に減員するも支障なき狀態となつたので、本月三十日横須賀鎭守府より增派せる陸戰隊○○○名を内地に歸還せしむる外、事情の許す限り本月末迄には既定方針に基く全部の引揚を終る事となつた

三百名の便衣隊　我軍に對し或種陰謀

【上海二十日發】去る十六日我が總領事館裏門附近で第十師所屬の便衣の下に正規兵の服を着けた便衣隊を逮捕したが、右は第十師から派遣され十五日上海に潜入平和飯で上陸した三百名の便衣隊の一員で南市に本據を置きわが總領事館、在泊帝國軍艦及びわが派遣軍に對して或種の行動に出づべく畫策中のものと判明したので、わが軍部及び警察側は彼等の策動を嚴戒中

我軍艦爆沈の不逞計畫　支那側機雷敷設

【上海二十日發】一昨日佛租界の本部がわが當局に探知された支那の不逞團が揚子江と黃浦江に機械水雷を敷設し、わが軍艦を爆沈せんとする計畫を企てるに至つた、その張本人たる廣東軍海軍參謀は功に逃亡して今なほその不逞計畫を棄ず鎭江の下流六十哩の江陰砲臺附近の揚子江水路に機雷三十五個を敷設した事判明したので、第三艦隊驅逐隊は十八日夜上海より廻航し同地に到り目下掃海中である

偽造モヒの一味求刑　被害者は逃亡

館附近と牡蠣灰を假裝してモルヒネの如く見せかけて三百五十圓、詐取し、にせ稼事となつて被害者から僞造モヒの包裝を詐取した市内若狹町二九番地川島愛徳（四二）一味の公判は二十一日午前十時大連地方法院小田判官係屬延され高井檢察官は左の如き求刑をした

市内若狹町二九番地　懲役一年　川島愛徳（四二）
市内櫻花臺百四十四番地　懲役八月　出口友之助（二九）
市内但馬町二十七番地　同　横山力松（三六）
市内櫻花臺百五十九番地

なほ被害者である市内日進街七番地李斗萬（二七）は麻藥取締規則違反で公判に附されてゐるが保釋中逃走し行方を捜査中

酌婦不法逮捕の三名に求刑

昭和五年二月廿八日自由廢業を企てゝ救世軍婦人ホームに逃げ込んだ酌婦○野まつ江（二七）を無理矢理に自動車で擔ぎ込んで連れ歸つた市内逢坂町遊廓吾妻樓主吉松勉（四七）同樓内夜警中橋事山口熊吉（三〇）同徳永忠（二〇）にかゝる不法逮捕の被告事件は二十一日大連地方法院小田判官係屬延され事實審理の結果高井檢察官は「人道上許さるべき行爲でない」と論告、吉松に懲役二年、山口に懲役三年、徳永に懲役一年半の求刑を行ひ竹田辯護士の無罪の辯論があつた

新任橋本參謀長乘車の列車襲擊をはかる

けさ秋木莊に停車中

新任關東軍參謀長橋本少將の乘車せる第七號列車が今朝六時四十五分安東發奉天に向ふ途中秋木莊驛に停車中午前九時十分頃同驛を距る南一キロの地點に數十名より成る騎馬隊出現し同列車を襲撃せんとしたので同驛から十二名の警官出動急報に接した鳳凰山驛から田上警部以下十五名の警官隊應援目下交戰中で橋本參謀長は赴任早々匪賊の襲擊を目擊し頗る緊張してゐる【奉天電話】

十一ケ國九百名參加選手は

日本選手は二百三名　オリムピック委員會發表

【ロスアンゼルス二十日發】オリムピック競技組織委員會の本日發表するところに依ると七月三十日から八月十四日まで當地にて擧行される國際オリンピック大會參加は今回は十一ケ國でその派遣選手は九百名を越える見込である、先づその筆頭は日本の二百三名でこれに次ぐものは英獨の各百二十五名である各國參加人員左の如し

日本二〇三▲英國一二五▲獨逸一二五▲伊國一二三▲瑞典八三▲佛國七六▲メキシコ五〇▲デンマーク四〇▲フィンランド四〇▲印度二五▲南阿一二▲計九〇二

・乘用馬

【東京二十日發】オリムピック參加の乘用馬十二頭は城戸少佐監督の下に四月二十二日横濱發の鳥羽丸で渡米する筈である

州内中等學校の本年度體育大會

從來の弊害を一掃し多數の選手を出場せしめる

二十日旅順第一中學校に於て開催の州内學校體育聯盟設立協議會分科會にて附議された州内中等學校本年度體育大會は第一日は六月十一日（土）旅順運動場に於て武道以外の運動を、第二日目は大連富者學校道場にて武道を、第三日目は大連運動場水泳プールにて八月下旬より九月上旬迄の間に開催する事に決定、陸上競技は

一〇〇米▲四〇〇米▲八〇〇米▲一、五〇〇米▲八〇〇米リレー▲走巾跳▲走高跳▲三段跳▲圓盤投▲砲丸投▲籠球▲排球▲蹴球▲ラグビーフットボール▲庭球

又武道は追つて決定、水泳種目は左の如くである

五〇米▲一〇〇米▲二〇〇米▲四〇〇米▲一、五〇〇米（以上自由型）▲一〇〇米▲二〇〇米（以上平泳）▲一〇〇米（背泳）▲二〇〇米リレー▲三〇〇米メドレー▲三年以下二〇〇米リレー

なほ從來の弊害を一掃し一部の選手のみに限定せず本年よりは優に二百五十餘名の出場を見る事となつた、また女子中等學校は六月十八日より開催の事と決し細部は追つて決定すると

幼兒愛護週間に赤ン坊の審査會

優良兒を推薦し表彰

大連市役所、滿鐵會社、滿洲社會事業協會では全滿婦人團の後援を得て乳幼兒愛護の精神と育兒知識の普及徹底を圖るため來る五月四日より八日まで五日間全滿乳幼兒愛護週間を開催すべく二十一日午前十時より大連民政署に各關係方面參集し準備協議を行つた

期間中大連では先づ四日午後六時よりJQより兒童保護に關する講話および兒童の音樂、童謠を放送し四日、五日の兩日間は午後一時より四時半まで市社會館にてあかんぼ審査會を開き審査あかんぼ五百名の中より最優良兒、優良兒、佳良兒を推薦して表彰し、六日は午後一時より滿蒙協和會館に於て兒童保護に關する講演會並びに舞踊會を開き七日、八日の兩日間は「幼兒を護れ」記入の愛護章（襟花）一萬個を作成し各女學校生徒並に大連婦人聯合會等の助力を得、街頭に進出して販賣する手筈である

この外乳幼兒愛護に關するパンフレット（若干）同ビラ（五萬枚）同ポスター（三萬枚）を作成しこれを頒布、配布若しくは掲示して廣く趣旨の徹底に努め各デパートメントストアにも乳幼兒愛護に關する宣傳、または小展覽會、陳列等を依賴し萬遺漏なきを期する筈である

この愛護運動は五月五日前後を期し日本内地に於ても全國的に行はれるのでこれと呼應し滿洲に於ても全滿一齊に實施するものである

飛行演習で一機不明

二機不時着水

【東京二十一日發】二十日午前五時より開始された横須賀鎭守府飛行演習は八丈島に根據地を置き我領土を攻擊せんとする敵に對し我海軍の空軍が之を防禦する想定のもとに行はれ追濱、館山、霞ヶ浦各航空隊が參加し八丈島附近で壯烈な空中戰が行はれたが、午前九時半館山所屬偵察機百八號外一機は八丈島三根港外北方五浬の上空にて發動に故障を生じ洋上に不時着陸し内一機は着水の際機體を大破したが幸ひ搭乘者は何れも救助された、又霞ヶ浦の戰鬪機一機は行方不明となつた

耐空飛行時間　十九時間二分

【土浦二十日發】霞ヶ浦にある第三報知日米號は報知社主催太平洋横斷訓練飛行として耐空二十五時間の大記錄を作る目的で十九日午後三時四分四十八秒馬場英一郎飛行士本間清航空士石本茂義通信士搭乘のもとに霞ヶ浦を中心としてグル〳〵飛行を行つてゐたが昨年七月二十六日日本空輸會社小川寛爾飛行士がフォッカー旅客機で立川で作つた十六時間二十三分の耐空日本記錄を破つて十八米の强風中に悠々と飛翔し續けてゐたが突然十時過ぎ着陸した耐空十九時間二分四十二秒

奧利根地方積雪四寸

【前橋二十一日發】群馬縣の奥利根地方は二十一日朝來氣温急激に降下し降雪あり積雪四寸、赤城、榛名の連山は目下盛に降雪中

ロ財團視察團

元ニューヨーク社會宗教研究所長ハーバーエイチガイ博士外二十二名は廿一日入港天津丸にて來連した、一行はロックフエラー財團の東洋視察團で一行中英米の實業家宗教家、學者等が居り社會宗教方面より東大な觀察の後奉天に向ひ京城より内地に向ふと

天氣豫報

二十二日　南の風　曇但し驟雨模様有り

各地温度

	廿一日午前十一時	二十日最低
大連	一二、〇	四、八
旅順	一三、五	四、〇
營口	一六、八	四、一
奉天	一六、七	四、四
長春	一二、九	一、二

けふの小潮　滿潮（正午）

金百圓は一六八圓五五錢

觀櫻御會に召され新宿御苑へ

武門血笑記 (122)

下村悦夫作
布施長春挿畫

陷穽（二）

市ケ谷見附の手前で駕籠を下りた作樂は、もう薄暗くなりかけてゐる近處の茶店へ寄つて、郡谷主殿の屋敷の位置を確めると、尾張の屋敷の角を曲つて、左内坂の通りを眞直に登つて行つた。

空模樣は益々ひどくなつて、坂の上まで來た頃には、生温かい風に交つて、大粒の雨が、闇の中へポツツリ、ポツツリと落ちて來たが、時刻が時刻、四邊はもうシーンと靜まつて、塗潰したやうな闇の中には、作樂の履いてゐる草履の音がぴた〳〵と氣味惡く聞えるだけである。

作樂は主殿の屋敷の前まで來ると、そのまゝ通り過ぎるやうに門番小屋の燈りをチラと見ただけで塗塀に沿うてぐるつと一廻り。その中何處で足場を見附けたものか間もなく屋敷内に現はれた時には覆面の甲斐々々しい姿になつて、

かへさうとして、くるつと振向いて、もと來た方へ二三歩踏み出した途端。どうしたはずみであつたか、腰差の鐺りが雨戸に突き當つて、ガタンと時ならぬ物音をたてた。

と、その瞬間に、ぴたりと雨の聲が止んで、

「誰だ」

部屋の中から起きて來るらしい人の氣配。

（しまつた――）

作樂は思はず棒立ちになつて、と、その時、ガタリと障子を開けて、出て來た一人の男、闇を透かして作樂の姿を認めると、

「誰だッ」

と、言葉鋭く云ひながら、左手に下げた大刀に反りを打たせて、ぐつと二三歩前へ進む。と、またその聲に目を醒ましたらしく部屋の中から

「何だ」
「曲者だ、何だ」
人聲。
作樂は覺悟をきめたらしく、くるりつと振り向いて、
「用があつて參つた者ぢや、騒ぐな」

靜かな落付いた口調、が、左の手の親指は此時もうぷつツリ鯉口を切つてゐた。

パラ〳〵と雨戸に吹きつけてゐる雨の中を、暫く建物に沿うて縁の方へ動いてゐたが、すつと廻り込むやうに、その中に消えて行つたのは、折から、ザアッと車軸を流すやうに降りだした雨の音に紛れて、雨戸をこぢ開けたのであつた。

中は鼻を摘まれても解らないやうな暗い廊下。

（まるで泥棒のやうな……）

作樂は闇の中で苦笑した。

（が、かうなつたら誰か人を見つけて、脅かしつけて、お染花の在所を、成るべくなら騒がれない中に奥向の女でも……）

作樂はきつと瞳を定めて、前後を見廻した。

と、すつと廊下の外れの方から洩れて來るらしい薄明り、ぼんやりと闇の中を一點うつすらと染めてゐるのは、部屋の中に灯がさしてゐるのらしい。

作樂は這ふやうにして足音を忍ばせながら、その明りの方へ進んで行つた。

が、作樂はその明りの部屋の六七間手前まで行くと、ふと、その部屋から洩れて來る昨のやうな寢息の聲に、ぴたりと足をとめた。

（何だ宿直の侍どもの部屋か）

作樂は口の中でかう呟くと、引

學生映畫デー

大連滿鐵社員倶樂部主催の第三十四回大連中等學生映畫デーを來る廿二、三の兩日開催「ボルネオの東」を上映する

河合映畫寶館へ
覆水盆に還り再契約

河合映畫は三月末限り寶館と絶縁し以來上映館に關して種々風説を生みつゝあつたが、今回河合支社長北島一市氏と寶館主平田良助氏との間に交渉が成立し、覆水盆に還つて來る廿三日正式再契約をなし廿五日から三日間「三人吉三」「裏町天國」「箱根風雲男の旅」を步合興行し廿八日上映の「この聲を見よ」から三極め賃貸契約をなすことに確定した

七つの海（後篇）
川崎弘子主演
中央映畫館上映

牧逸馬原作の小説「七つの海」の映畫化で前篇の處女篇に次ぐ後篇貞操篇である前篇は漸く本筋に入つた許りで終つたが後篇で愈々主人公弓枝を中心に物語が展開し、清水宏のメガホンもその常に還つて例の如く手際よく纏めあげてゐる

即ちストオリイは爲けられた弓枝（川崎弘子）が武彦（岡讓二）と結婚して涙を籠笑に紛らして孔雀の如く振舞つて「心の日記」に愛人譲（江川宇禮雄）への眞心を獻げ、遂に憤死した父と發狂した姉と自らの貞操の復讐をさげて愛人と結ばれるまでを描いてゐる。

このストオリイが女性の根強い復讐を取扱つたものだけに、われ〳〵と縁の遠い上流社會の戀愛ごつこであり乍ら理窟なしに弓枝の感情が女性ファンに受けることゝだらう、清水監督の手法も亦、その弓枝の感情を全篇に盛上げることに全力を注いだ結果、弓枝の感情がよく描寫されてゐて若い女性を喜ばす作品となつてゐる

從つて俳優も弓枝の川崎弘子の振り舞ひで様な役廻りであるが出色の出來榮を示してゐる、それから佐々木太郎のカメラも良く前篇にくらべてスッカリ落ちつきを示してゐるのが目立つ

∞鬼奴岡田眞助∞ 小笠原騒動の鬼奴岡田良助の映畫化で池田富保脚色監督作品である、主演者は河部五郎で市川小文治、伏見直江ら助演の日活時代劇映畫（帝國館上映）

河合ダンス來る（一）
廣く紹介したい其舞踊藝術

大阪名物の河合ダンスが來る廿五日から常盤座に來演する河合ダンスを知つてゐる人達は無條件にその來演を期待してゐるし、知らない人達はそんなに優秀なダンスなのかと、賑やかな常盤座の宣傳振りに眩惑された形であるらしいが、兎に角河合ダンスはひたすら舞踊藝術の本道に精進してゐる舞踊團として推賞することが出來る、今日の盛名をあげたならばその洗練された舞踊は完全に觀衆を魅了することだらう、また從來幾多の如何はしいエログロを賣物にした舞踊團に悩まされた大連に初めて本格的な舞踊藝術を生命とする河合ダンスを迎へて、その正しく洗練された舞踊を知らせるのは一人でも眞面目な舞踊ファンを作りその來演をして意義あらしめるだらう、更に河合ダンスの成績に依れば將來なほこの種の舞踊が實現し滿洲の演藝界に本格的なものが招來されるであらうと期待されるから一層に河合ダンスの良さを廣く紹介して、これをスタートとして大連舞踊界の觀賞眼を向上させたいものである

◇

河合ダンスの來演メンバーは私にはかなり新しい顏が見える、スターとして昨年の名は依然として顏を見せてゐるが、既に黒三は居ないとして新作品公演にその斬新な演出を以て知られてゐる河合ダンスの事であるから私が豫想する以上の興味ある新しい舞踊を見せてくれるだらう、また最近サカロフ夫妻やテレジーナの來朝によつて舞踊藝術が理解を受けてゐるだらうことも昨年テニイション舞踊團の來朝によつて證明されたのを知つてゐる私には期待されるのである（水賀生）

學藝

河合映畫がまた廿五日から寶館に逆戻りするが小笠原喜音クンの内地行中止がその間の事情を物語つてゐる▲飛んでもないプロを組んでは話題――を提供する帝國館が突然廿六日から千惠藏映畫の傑作として期待されてゐる「一刀太郎笠」と「國定三勇士」を帝へ持にして上映▲プロはいゝが大掃除サーカス、河合ダンスを警戒して帝國館新聞の新太郎笠を近く發行する▲この日活映畫陣に對抗して松竹の中央映畫館は來週「摺恩」を上映し巨彈を連發▲このところクサリ續けであるが「七つの海」後篇は文句なしに女性ファンに受けそうな作品である

人知れず惱む 尿の病

（じんぞう・膀胱 尿道炎・淋疾）

品名	價格
綿ブロードクロースワイシャツ	九十八錢
正絹（毛芯手縫）編地ネクタイ	八十錢
實用合メリヤス	三十五錢
實用スムーズメリヤス	五十八錢
實用毛メリヤス	八十七錢
アンダーシャツ	二十九錢
實用靴下（三足）	三十錢
實用サルマタ（三枚）	三十錢
ガーゼ製雑巾	八十九錢
タオル製雑巾	九十八錢
實用敷布	二十九錢
實用タオル（半打）	三十五錢
クッションー	一圓
婦人用シヨール	九十八錢
同 絹張洋傘	二圓九十八錢
同 金巾割烹着	三十五錢
同 ガーゼ肌衣（二枚）	四十錢
同 レースペチコート	三十九錢
同 ゴム引炊事エプロン	十八錢
同 同 絆	二十九錢
女學生用靴下（二足）	五十錢
同 朱子ブルマー	三十七錢
女兒用合服	一圓九十錢
ボイルハンカチーフ（三枚）	二十七錢
子供用防水マント	一圓
同 靴下（三足）	十錢
同 ハンカチーフ（半打）	八錢
同 タオル腹巻	三十五錢
同 絹張日傘	五十五錢
同 タオル製ネビエシラズ	二十五錢
同 コンビネーション	四十七錢
同 ズロース（二枚）	二十二錢
同 金巾製ズロース	二十二錢